

聖教理緒

全

7
73

Ⓜ

東 京 圖 書 館

一	七	二	七	屬	類
冊	三	架	函		
	号				

二四

020892-000-9

7-73

聖教理緒

安治川漁徒/訳

M16

ABI-0726



天主降生一千八百八十三年

聖教理緒全

明治十六年二月廿日御届
同 共日出版

盤石軒

聖教理緒自序

人若シ此界ニ永存スルノ者ナラバ。世利ニ走ルノミニテモ可ナレ。生
命ハ時々ニ過キ去ルノモノニテ。終ニハ又タ無終ノ生命ニ轉シ。現界ノ
居住ノ實ニ一瞬ノ間ナリ。故ニ火急死後ノ大事ヲ慮ル。來世ニ及フノ財
寶ヲ積ミ蓄ヘズハアルベカラズ。是利中ノ利益中ノ益ナリ。我濟多ハ現
世ノミニ懸念シテ。後世ニ注目セズ。恰モ盲人ガ到ル所ヲ知ルコトセズ。
猥リニ奔走スルニ似タリ。却テ伶俐ナル者ハ貧富貴賤。有學無學ノ別ナ
ク。努テ己ガ慾情ニ克テ。確呼ト世ニ超ヘルノ財寶ヲ備フニアラズバ。
食頃モ心魂ヲ安ニスル事ヲセズ。即チ宗教ヲ奉スルノ徒ヲ是ナリ。惣テ
教法ハ。現世ニ道德ヲ修メテ。以テ來世ノ福樂ヲ期定ス可ノ者ナレバ。之
ニ關セザルノ輩ハ。己ガ生命ヲ徒ラニ費スナリ。夫レ生命ニ益セント欲
スル者ハ。專ラ教法ノ義務ヲ主トシ。悦ヒテ其講説ヲ聽キ。好ミテ其書籍
ヲ閱ス。蓋シ各々福樂ヲ教示スルノ道ト知レハナリ。然レモ教法一盤。各

々眞福ヲ得令ニ足ニアラズ。彼ニ至ルノ道ハ唯一ナリ。地獄モ一ナリ。天堂モ一ナリ。故ニ彼ヲ脱レ此ヲ求ノ道モ亦是一ナリ。上天。下地。万物ノ造主ハ唯一無二ナリ。故ニ其教示シ玉フ法義モ唯一無二ナリ。他教ニ在テハ造主ノ聖意ニ適フコト得サレバ。其恩賞ヲ蒙ルニモ堪ヘズ。奈何トナレバ。各々人作教法ニテ。假令守ルモ尙天恩ニ背ケバナリ。造主ノ異名ヲ天主トモ稱シ。天主世人ヲ天樂ノ域ニ導カン爲メ。聖子耶穌基督ヲ降生セ令メ。自ラ其眞路ヲ開キ玉ヘリ。仍テ此教外ニ在ノ者ハ夢モ救ヒテ蒙ノ由ナク。只基督教人ノミ眞路ヲ歩ム。此教法タルヤ。天主聖子耶穌基督ヲ直示ニテ。即チ其使徒ヨリ報告サレ。現今聖公會ニ傳リケル。

天主降生後一千八百八十三年第二月

安治川漁徒

聖教理緒例言

- 一 教中各端ノ數目。其原語或ハゲレンヤ。或ハエブレチ。ロウマ等ニ關シ。毎ニ此ニ異譯アルアリ。書中亦一己ノ思想ヲ述テ。更ニ兩三目ヲ譯ス。讀者幸ニ語意ノ適切ナラサルヲ怒セヨ。
- 一 三自一性ハ即チナリ。コトス。譯言ナリ。蓋シ天主。聖父。聖子。聖氣ノ三八。各自立ノ能徳ヲ有シ。而シテ唯一性一天主。前ナク後ナク。縱ナク横ナク。三即一。一即三ノ義ナリ。現時之チ三位一体ト呼ビ。又古譯ニハ三一妙身トアリ。
- 一 聖氣ハ原語ニスヒリトサントト稱シ。昔シ泰西國未タ開ケサリシ時。世人無形ノ活能者ヲ呼フニスヒリトトテ。即氣ノ名号ヲ借テセリ。故ニ今尙茲ニ斯ノ譯ヲナス。或書ニ聖神。又ハ聖靈ト譯セル者はナリ。
- 一 秘表ハ是レガヲメントノ事ニテ。天主ノ奇業ヲ人身ニ感覺セ令ノ聖式。即チ人ノ靈魂天主ノ秘奧妙巧ニ由テ暗ニ聖寵ヲ發生サレ。聖トナル事ノ示表ナリ。他書ニ於テハ。秘蹟。又ハ機密。若ハ聖事等ノ譯アリ。
- 一 魂施ハ他人ノ靈魂ヲシテ。眞樂ノ臺ニ登ラ令ノ爲メ。天主聖教ニ基キ彼ニ勸誘ヲ施スノ義ナリ。原文定格ノ語言ナシト雖モ。或書ニ之ヲ神哀矜ト譯シ。又ハ慈悲ノ所作トモ云フ。
- 一 肉施ハ是レ他人ノ身体ノ困苦ヲ顧リ。或ハ之ヲ慰メ。若クハ金財等ヲ投メテ救助スル等

ノ事ナリ。是モ格言ナケル共他ニ形哀矜トアリ。
 一魂能ハ是能力ノ義ニシテ。即チ「ブイルツス」ノ譯言ナリ。蓋シ人ノ靈魂善業ニ習慣ナル時ハ。益々進善ノ能力ヲ發生スルノ云ヒナリ。或書既ニ之ヲ徳ト譯セリ。例セバ樞徳又ハ信徳ト云ヘルカ如シ。
 一贖宥「イノドルセンシヤ」譯語ナリ。從來之ヲ大赦又ハ赦宥ト唱ヘリ。是ハ此レ唯罪ノ贖ヲ寛宥スルノミノコニテ。苟シモ罪ヲ赦滅スルノ者ニアラズ。故ニ更ニ斯ク譯セリ。

聖教理緒目錄

○信ス可キ事義

○使徒信經。	三丁	△天主アルノヲ。	三丁	△天主ノ全徳。	三丁
△三自一性ノ秘奧。	四丁	△天使ノヲ。	六丁	△人ノ事。	七丁
△救贖ノ秘奧。	十六	△聖公會ノヲ。	十九	△聖會ハ一ナル可キヲ。	廿一
△聖會ハ聖ナルヘキヲ。	廿一	△聖會ハ公ナル可ヲ。	廿二	△聖會ハ使徒傳ナル可ヲ。	廿二
△「ロウマ會」ハ一旦ツ聖ナルノヲ。	廿二	△「ロウマ會」ハ公ナルノヲ。	廿三	△「ロウマ會」ハ使徒傳ナルノヲ。	廿三
△諸聖人ノ通功ノヲ。	廿三	△死候ノヲ。	廿五	△審判ノヲ。	廿五
△天堂ノヲ。	廿五	△地獄ノ事。	廿五	△煉獄ノヲ。	廿五
○行フ可キ課務。					
○魂能ノ事。	廿八	△脩身魂能ノヲ。	廿八	△性然脩身魂能。	廿八
△超性脩身魂能ノヲ。	廿八	△向主魂能ノヲ。	廿八	△信能ノヲ。	廿九
△望能ノ事。	廿九	△愛能ノ事。	三十	△魂施ノ事。	三十
△肉施ノ事。	三十	○天主聖誠。	卅一	△像拜ノヲ。	卅二
△聖人敬禮ノヲ。	卅三	△聖遺骸ノヲ。	卅三	△聖像聖影ノヲ。	卅四

△過信ノ事。 卅四 △虔聖ノ事。 卅五 △天主ノ名ヲ空ク呼フ。 卅五

△褻瀆ノ事。 卅六 △呪詛ノ事。 卅六 ○聖公會ノ掟。 四十一

△彌撒聖祭ノ事。 四十三

○我々ヲ聖タラシムル爲メ。立ラシメタル方法。

○罪科ノ事。 四十七 △原罪ノ事。 四十七 △自罪ノ事。 四十七

△大罪ノ事。 四十八 △小罪ノ事。 四十八 △首罪ノ七種。 四十八

△首能ノ七種。 五十 △聖氣ニ悖ル罪。 五十一 △天罰ヲ呼フ罪。 五十二

○聖寵ノ事。 五十五 △天性寵ノ事。 五十五 △超性寵ノ事。 五十六

△外寵ノ事。 五十六 △内寵ノ事。 五十六 △止溜聖寵。 五十六

△臨時聖寵。 五十七 ○聖秘表ノ事。 五十八 △洗式ノ事。 六十

△堅式ノ事。 六十一 △謝式ノ事。 六十三 △悔式ノ事。 六十四

○償贖。 六十七 ○贖宥。 六十八 △末油式ノ事。 六十八

△品級式ノ事。 六十九 △婚式ノ事。 七十 ○祈禱ノ事。 七十

△主ノ誦。 七十二 △天使禮言禱。 七十五

以上

聖教理緒

抑モ天主ノ御教ハ世ノ初メヨリ我祖人ニ命セラレシヲ人漸々之ヲ忘レタルハ開闢ヨリ概
チ二千五百年ノ後天主再ビ法律ヲモイゼスニ告ケ知ラシ十誡ヲ傳ヘ玉ヘリ其後人之ヲ忘
レテ初メノ如ク罪惡ニ耽リ世々ニ於テ天主ヨリ遣ハサレシ預言者ノ説諭ヲモ顧ザルニ至
リシカバ四千年ノ後天主マタ御子ヲ送り人ニ教ヲ布キ玉ヘリ故ニ天主教ヲ稱シテ耶穌教
トモ云フナリ此耶穌ハモイゼスノ法律ヲ滅亡ナサシメズ却テ之レヲ開キ玉ヒシヲ花ト
ト其本同一ニシテ花開テ後美シク馨色ヲ發スルカ如シ

○耶穌基利斯督ノ教中ニ含蓄セル事義三端アリ

第一 信スベキ事義

第二 行フベキ課務

第三 我々ヲ聖ナラシメン爲ニ立玉ヘル方法是ナリ

○信スベキ事義ハ是レ容ホ使徒信經ニアリ

○行フベキ課務ハ天主ノ十誡ト聖公會ノ六規ニ述ベラシタルモノ則チ是レナリ

○我々ヲシテ聖ナラシメン爲ニ立玉ヘル方法トハ祈禱ト秘表則チ是レナリ

我主耶穌基利斯督ノ示シ玉ヘル教ヘノ事實ハ悉ク聖書ト聖傳ニアリ

聖書トハ。天主ノ御言ヲ記シタルモノニテ。舊新兩約書則チ是レナリ。聖書ハ天主ノ聖言ト云フモ。天主ノ自ラ筆著シタル事ト想ハ令ノ意味ニハアラズ。惟此ノ書ヲ著述スル者ニ默啓シ指示シテ。誤リ無ラ令ケル事ノミナリ。其書ヲ編集シタル使徒モ。皆各天主ノ能ニ因テ奇事ヲ行ヒシ者ナレバ。是則チ天主自ラ此書ヲ受負ヒ玉ヒシニ非スヤ。若モ偽虚ヲ懐ク所ノ者ナレハ。焉ソ斯ノ如クナルベキ。

舊約ノ書ニ於テハ。天主教民ノ國律ニシテ。各々我所行チ。是ニ應セ令ザルチ得ザリシナリ。天主此ノ民ノ爲ニ數千年ノ間。幾百万ノ奇事ヲ行ヒ玉ケル者ニテアレンバ。若モ其國律。教律ニ謬リ有リシ時ハ。争カ之ヲ示シ改メザル。又耶穌基利斯督モ天主ノ聖子ニシテ。教法。預言ヲ成セ令メル爲。自ラ天降リタリト云ヒシヲ故ニ。若モ舊約ニ誤謬有リシナバ。此ヲトガメズニ置キ玉フベキ。

○將々新約ニ於テモ亦是同理ナリ。茲ニ逐一舉ケルニ暇マアラズ。唯神者ニ於テハ。此ヲ錄シタルノ者ハ四人ニシテ。内二人ハ聖マテオス聖ヨアン即チ耶穌ノ直弟ニテ。其自ラ目撃シタル事ヲ語リシナリ。其他一人ハ聖マルコトテ使徒ノ首長ナル聖ペトロノ弟子ナリ。一人ハ聖ルカストテ大使徒ト稱サレケル聖パウロノ弟子ナリ。四名各世ニ在リシ時諸ノ奇異ヲ行ヒ。且又聖教ヲ堅固ニスル爲。終ニ致命ケリ。斯ノ如キ證人チ何如乎除ク事ヲ得ベキ。其外又聖公會ニ於テハ。最初ヨリシテ現今ニ至ル迄モ。奇異ナル事

ノ絶ヘ間ナシ。是天主其教義ヲ。諸シ玉フノ明証ナリ。自ラ現シ玉フナリ。故ニ聖公會ハ。我教義ヲ彼此ノ書ニ基テ引用スルナレハ。則チ是真ニ天主ノ聖言ナルヲ明ラケシ。何トナレバ天主ノ源泉ヨリ出ツル所ノ教義ヲハ。奇事ヲ現シテ祐ケル時ハ。偽欺ノ保護者ト呼バルベケレバナリ。

例セハ降生一千五百四十九年第八月十五日。聖フランシスコサベリヨ我日本薩州鹿兒島ニ來リテ。聖教ヲ弘通ノ時。即チ天主教ニ於テ用ル所ノ聖書ニ基テ信セ令メ。増減ナク教法ヲ説キ。自ラ天主ヨリ遣ハサレシ事ヲ證センタメ。彼地方ニ於テ。死者ヲ復活令メシ事アリ。太政官翻譯日本西教史上卷ノ上。一二三ノ帳ニ見ヘタリ。若シ天主ヨリ遣ハサレシ事。虚偽ナリトセバ。造物主焉ソ人民ヲ欺カ令ノ爲。彼ニ自ノ大能ヲ委託スベキ。尙且其信從ノ輩ヲ此教ヲ奉テ後。己カ信法ヲ捨ルヨリモ。苦辱ヲ凌キ。苛酷ナル死ヲ欲シタル者少カラズ。彼等ノ信スル教ヘ。若モ天主ノ受ケ負ハサル法ナレハ。争カスノ如キカラ與ヘラルベキ。之ニ依テ見ル時ハ。聖書ハ實ニ天主ノ聖言ナルヲ明ナリ。然トモ只聖書ト記シ有テ以テ聖書トスルニ非ス。聖書ハ惟耶穌ノ真會ニ證印有ル時ノミナリ。

蓋シ左ニ見ル如ク。普世ノ人ニ謬リナク教授スルヲ委任サレシ者ナシ。此真會ノ外ニ聖書ヲ用ヒ譯シ弁シ解スル事ヲ得ルトモ。此ハ惟人工ナレハ。天主自ラ證スルカ。但シハ地上ニ

於テ其代理ヲスル所ノ者ノ諾承ナキ時ハ、聖書ト稱シテモ是人言ナルベシ。
聖書ト云フテモ、天主又ハ耶穌カ人ニ現シ玉ヒシ事ヲ書シ盡セリト思フ事ナカレ。蓋シ云
ク耶穌ノナシ玉ヒシハ、此等ノ他ニ尙ホ許多アリシカドモ、一々之ヲ録ス時ハ、其書ヲ以
テ此ノ地上ニ載スルコト能ハシト意フナリ。聖書ヨリ傳廿一 故ニ必シモ聖書ニ聖傳ヲ付
加セズバアラズ。

聖傳モ是レ同ク、天主ノ聖言ニテ惟書ニ載セラレズシテ、傳ハリケルナリ。此ハ今ヨリ使徒
マテ溯リテ、且聖公會ニ引受ラル、時ハ、聖書ト同價ナル、者ナリ。是天主ノ聖言ハ、只紙筆
ニ依テ立ユアラザルカ故ナリ。此ノ傳ハ或ハ口傳ニテ代々ニ渡リ、又ハ代々ノ善人ノ書記
ニテ降り、又万国ノ歴史及ヒ舊跡又ハ國々ノ信徒ノ習慣等ニ依リテモ傳リケルナリ。之ヲ
以テ聖書ニ由ラストモ各端ノ教義、使徒及ヒ耶穌ニ至リ基クノ証甚々容易キ事ナリ。故ニ
聖教ニ離背スル所ノ者ハ、多ハ聖傳ヲ除ク。何如トナレハ、是ハ時跡ノ上ノ事ナレハ、解曲ル
事得難キ以テナリ。却テ書記ヲ以テスル時ハ、其解釋ケ紛ラシ易キ以テノ故、惟聖書ノミニ
基クベシト云フ。其レ聖書ト聖傳ハ門ノ兩柱、人ノ兩足ノ如クニシテ一切ノ實皆其上ニ起
ナリ。若一ナ缺ク時ハ、跛者ナリ又建物ハ覆ヘルナリ。

○信ズベキ事實ノ事。

使徒信經

使徒信經ハ奉信スベキ事ノ揭示ニシテ、耶穌ノ十二使徒ヨリ撰述セラレ、基利斯督教ノ肝
要ナル事實ヲ、僅カ十二條ニ約メタルモノナリ。其文ニ曰ク、

万事叶ヒ玉フ天地ノ造リ主御父天主、其御獨子我等ノ主耶穌基利斯督、聖氣ニ由テ孕リ童貞
聖マリヤヨリ生レ玉ヒ、ボンシエヒトノ在官ノ時責苦テ受ケ十字架ニ磔ラレ死シテ葬ラ
レ玉ヒ、地ノ下ニ降リテ三日ニ死者ノ中ヨリ復活リ玉ヒ、天ニ昇リテ万事叶ヒ玉フ御父天
主ノ御右ニ坐シ玉ヘリ。彼所ヨリ活タル人ト死タル人ヲ御判シ玉ハ、爲メニ天降り玉フ事
ヲ信シ奉ル。聖氣、聖公會諸聖人ノ相ヒ通功罪ノ御免、肉身ノ復活、終リナキノ命ヲ信シ奉ル。亞
孟。

○信經第一條

万事叶ヒ玉フ天地ノ造主御父天主ヲ信シ奉ル

○天主アルノ事

我々ガ第一ニ信ズベキハ、天主ノマシマスコナリ。天主ノマシマスコナリ信ズル以所ハ、天主
自ラ其レテ顯ハシ玉ヘバナリ。蓋シ天主顯ホシニ發見シテ云ク、我ハ是自有者ナリト云フ。舊約
記三章二節 又十四節

理ヲ推シテモ天主ノマシマスコトハ是レ明白ナリ。若シ造主ナキ時ハ。天地モアルコト能ハズ。試
ミニ思ヘ。僅ニ家ヲ建築スルサヘ大工ヲ要ス。況ンヤ無ヨリシテ天地ヲ造リ出スニ。豈ニ造
物主ナカラシヤ。

万代万国ニ於テモ。天主アルコトヲ信セザルモノナシ。野蠻國ニサヘ開化ノ國ノ如ク之ヲ奉
信ス。如何トナレハ。各人ノ意欲ニ於テモ天主アルノ証アリ。蓋シ善ヲ行ヘハ恩賞ヲ受ケ。惡
ヲ行ヘハ答罰ヲ受クトノ感覺アル是ナリ。天主アルコトハ斯ノ如ク明了確實ナルニ。之レヲ
奉信セザルモノハ。狂人ト云フモ謬言ニアラザルナリ。

○天主ノ全徳。

天主ハ純氣ニシテ。無端ノ全善全知全能ニテ在マシ。万物ノ造主々宰ナリ。

純氣トハ形ナクシテ身ニ觸レ。手ニ取ルコトモ叶ハス。前後左右方山縱横モナク。境界ニ固マ
ル、コトノ無キヲ云フ。蓋シ神靈。人魂等モ亦此類ナリ。

無端トハ始モ無ク終リモ無キヲ云フナリ。

全善トハ一切ノ徳義ヲ含蓋シテ。限り無キヲ云ヒ。此天主ハ天地ニ在マシ。其行ク所トシテ
在サ、ル無シ。

全知トハ過去現在未來ヲ透見シ。尙ホ人ノ意中ノ最密ナル念慮ヲモ洞知シ玉フヲ云フナ
リ。

全能トハ勞力ヲ用ヒズシテ。欲スルニ從ヒ万物ヲ造成スル力ヲ備ヘ玉フヲ云フ。

天主ハ理ノ本原ナルガ故ニ。若シ理ナキコトヲ爲シ得ルカト問フ者アラバ。答フルニ足ラザ
ルナリ。試ミニ思ヘ大陽ハ明ノ本原ナルガ故ニ。必ス光ヲ發ス。若シ闇ヲ發スニ於テハ是レ
大陽ニ非ザルナリ。

天主ヲ聖父ト云フハ。即チ一子ヲ發生シ玉ヒシ故ナリ。此聖子ハ天主三自ノ内ニテ第二ノ
自ナリ。

天主アルコト眞實ナレバ。唯一ニマシマスコトモ亦眞實ナリ。天主自ラ曰ク我が外ニ崇神ヲ
有スルコトナカレト。出エツアト記 又曰ク視ヨ我獨ニテ我ノ他ニ天主アル事ナシト。三十二
章三十節 理ニ由テモ明白ナリ。蓋シ天主ハ全能ニマシマスナレバ。其權勢無量無邊ニテ他ノ
權勢ニ限ラル、コトナシ。天主ハ實ニ極主ナルヲ以テ。之ニ同シキ主アルコトナシ。世界各國ニ
於テモ帝王ハ一人ニ限ルガ如ク。天地万物ヲ主宰スルモノモ亦一ナリ。天主ハ唯一ニシ
テ天地ニ充滿シ玉ヘバ。自ラニ比スベキモノヲ置ク所ナシ。

天主ノ本性一ナリト雖モ。然レモ唯一自ナルニハ非ラズ。一天主ニシテ三自ニ成リ立テ玉
フ。即チ是三自一性ノ秘奧ト稱スルナリ。

秘奧トハ人ノ知力ヲ以テ弁明シ能ハザルコトニテ。惟天主ノ發露ニ依テ信ズベキノモノナリ。

人ノ知リ明ラメ難キコトヲ天主ノ聖言ニ因テ奉信スルモ。決シテ理ニ適ハザルニ非ズ。却テ理ニ適フナリ。如何トナレバ人ハ只ダ限リアル智恵ヲ具有スルモノナレバ。限リナキ天主ノ智恵ニハ遠ク及フ能ハザルガ故ナリ。喻ヘバ人己ガ直目ヲ以テハ。遠徴ノ物ヲ見ルコト能ハズトモ。望遠鏡ヲ所持スル人。其アルヲ説カバ。必ズ之ニ托スルガ如クナリ。實ニ天然物ニ於テモ。數多義解シガタキモノアリ。況ンヤ造物主ノ事義ニ於テチヤ。其解シガタキモノ幾計ト云フチ知ラズ。天主若シ其中ノ一事ヲ特別ニ顯ハシ玉ハ。我智恵ニ由テ弁明セシ如ニ。眞實トナサズハアラズ。即チ是レ秘奧ヲ信テ奉ル以所ナリ。特ニ天主ノ顯ハシ玉ヒシ秘奧ニ三ツアリ。曰ク三自一性。曰ク降胎。曰ク救贖是レナリ。

○三自一性ノ秘奧

自トハ獨立ノモノニシテ。智恵分別自由ヲ具備シ。他ノ扶助ヲ受ケズ。欲スル儘ニ工業ヲナシ得ルモノヲ云フ。是ニ依テ見レハ人ハ即チ欲スル儘ニ工業ヲナシ得ル者。故ニ自ト云フベキナリ。然レトモ靈魂ト肉身ノ二性ヲ合スルトモ。惟ダ是レ一自ナリ。其譯ハ此世界ニ住居スル間ハ。造物主ノ宰制ニ因テ肉身ナシニ靈魂ハ德義ヲ行フコト能ハズ。肉身モ亦ダ靈魂

ノ結合ナケレバ何事モスルコト能ハザル故ナリ。天使モ魔鬼モ同シク自ナリ。其譯ハ彼等純氣ニテ肉身ヲ具セザレドモ。其性質ニ由テ欲スル儘ニ工業ヲナシ得ルモノナレバナリ。三自一性ノ秘奧ト云フハ。天主ハ一性ニテ三自ニマシマスコトナリ。蓋シ一天主ハ無限ノ智恵分別自由。即チ工業ヲ爲ス力能ヲ三所ニ具シ玉フト云フ意味ナリ。其御名ヲ聖父。聖子。聖氣ト稱シ奉ル。此ノ三自アル事ハ。聖書ニ基テナリ。云ク耶穌洗禮ヲ受テ祈禱シ玉フ時。天開キ聖氣鳩ノ形ヲ借リテ其上ニ降り。且天ヨリ聲アリテ云ク。汝ハ我愛子ナリ。我喜フ所ノ者ナリト。聖ルカス傳福音

三章二十一節

聖父モ一自獨立ニテ。全能。全知。全善ヲ有シ。聖子モ一自獨立ニテ。全能。全知。全善ヲ有シ。聖氣モ一自獨立ニテ。全能。全知。全善ヲ保ナ玉フモノナリ。聖父ト。聖子ト。聖氣ノ三自。俱ニ天主ト稱シ奉ツレド。其三自ノ性則チ一ツナルヲ以テ。三天主トハ云フコトナク。却テ三自一性ノ天主ト號シ奉ツルナリ。勿論此三自ハ一性ナルガ故ニ。年齢。能力。勝劣ナシ。三自俱ニ相同シキモノナリ。使徒信經ヨリ猶簡約ナル信表ヲ擧グベキ様アリ。即チ十字架ノ号シ是ナリ。是レハ三自一性ト。降胎ト。救贖ヲ像リタルモノニテ。此号ヲナスニハ右ノ手ノ指ヲ以テ頼ト。胸ト。左ノ肩ト。右ノ肩ニ點シ。聖父ト。聖子ト。聖氣ノ御名ニ因テ。亞孟ト奉呼シ。斯チナシテ一天主三自ヲ呼ビ唱ル故。三自一性ノ秘奧ヲ憶ユルナリ。又此号ヲ爲シ。人身ヲ受ケ玉ヒシ。天主

聖子耶穌基督我々ヲ救贖シ玉ハシテ指示シ。救贖ト
降胎ヲ覺ヘシムルナリ。

唯一ナル天主。思召儘ニ自ノ他ニ立ツモノヲ悉ク造リ玉ヘルコトハ。是レ自用ノ爲メニ非ズ。
天主ハ自ラ無限全滿ノ福樂ヲ含ミ玉フモノナレバ。只他物ニ在有ノ福樂ヲ賜ヘン爲メノ
ミ。其万物ヲ造リ玉ヘルコトハ。載テ舊約聖書傳ニ見タリ曰ク。

太初ノ時。天主天地ヲ創造セシガ。地ハ混沌。荒秃。周圍淵面晦暗ナルヲ。天主ノ氣水上ニ覆座
シ。天主光リアレヨト宣ヘバ。光アリケリ。是レ第一日ナリ。

第二ノ日。天主蒼天現レヨト宣ヘバ。即チ蒼天麗シク現レタリ。

第三ノ日。天主地上ノ水一區ニ瀝リ。乾土ヲ現セヨト宣ヘバ。即チ其如クナレリ。天主乾土ヲ
陸ト名付ケ。水瀝ヲ海ト名付ケ玉ヘリ。天主又地ハ草芝菓樹等ヲ生セヨト宣ヘバ。即チ草芝
菓樹等麗シク春ノ綠ニ花ヲ帶タル如ク現レタリ。

第四ノ日。天主蒼天列光アリテ地ヲ照シ。晝夜ヲ分チ時日年ノサトナレト宣ヘバ。否ヤ其ノ
如ク成リ。天ニ二箇ノ大光現レ。大ナルモノハ晝ヲ司リ小ナルモノハ夜ヲ司トレリ。

第五ノ日。天主水ニ魚アリ。氣ニ鳥アレヨト宣ヘバ。直ニ魚海ニ物チ鳥空ニ滿テリ
第六ノ日。天主地ニ萬種ノ動物生セヨト宣ヘバ。直ニ其ノ如ク生シ。遂ニ天主人ヲ造リ玉ヘ

待ノ事

リ。先ニ造レル物ハ皆チ人ノ爲メナリ。天主己ガ工ヲ見テ甚ク善トシ玉ヘリ。

第七ノ日。天主休息シ。是ノ日ヲ祝シテ聖トシ玉ヘリ。

天主ハ斯ノ如ク万物ヲ無中ヨリ出シ玉ヒシナレバ。是眞ニ物ヲ造成スル者ト謂ツベシ。天
主ノ外ニ此ノ能力チ有スルモノナシ。人ハ至少ノモノモ造成スルノ能力ナシ。人ノ常ニ物
ヲ造ルト云フハ舊ヨリアルモノ、形ヲ變ゼシムルノミ。因テ天主ノ無中ヨリ萬物ヲ造成
シ玉ヘルヲ見レバ。其ノ極尊無對ノ一主ナルコト明カナリ。故ニ全世界ニ於テ其ノ命又ハ其
免ナケレバ。一專モ成ルコト能ハズ。蓋シ天主ハ自ラ造成シタル物ヲ常ニ顧ミ。且主宰シ玉ヘ
ハナリ。

天空ニ輝ク日月星長。足下ニ踏ム所ノ細草マデ。其造物ハ咸チ妙ナレドモ。特ニ勝レタルハ
天使及ヒ人ナリ。

○天使ノ事。

天使ハ純氣ナルモノニテ。天主自ラノ光榮ノ爲メニ造リテ。待者トナシ玉ヘルナリ。天使ニ

三等九品アリテ。常ニ天主ノ傍チ離レズ。恰モ世王ノ宮殿内ニ百官ノアルガ如ク。各々等品
ニ從テ天主ニ奉仕スルモノ也。

天使アルノ証ハ聖書ノ中ニ多ク出デ。アダムエリヲチ地堂ヨリ逐出シタルハ。則チ天使ナ

リアブラハム己が一子ヲ生贖ニスル時其手ヲ押ヘシ者ハ是レ天使ナリ又子トビヤノ遠
行ヲ導キ歸ル途申父ノ目ヲ痊ス藥ヲ救ヘシモ天使ナリ聖マリヤニ發現シセズスノ降孕
ヲ告ゲタルモ天使ナリ御誕生ノ時牧者ヲ導キ御復活後墓上ニ坐シ御昇天ノ後使徒
ヲ慰メシモ威ナ天使ナリ天使ハ純氣ノモノナレドモ天主ヨリ我々ノ方ヘ遣ハサルハ時
ハ仮ニ人ノ形ヲ現ハシ人語ヲ發スルヲ免サルハナリ最初天使ハ悉ク正義ナルモノニ
造ラレ其正義ヲ保持シテ天主ニ背カザリシ者ハ今尙善天使ト稱セラレ己レノ傲慢ニ導
カレテ天主ニ背キシ者ハ惡天使トナリテ其時ヨリ惡天使ヲ擊毆シテ地獄ニ送り永遠不
消ノ火ニ燃シ玉フ斯テ善天使ハ弟ノ如ク我々ヲ愛顧シ保守スル者ナリ尙且天主特別ニ
我々ヲ守護令メ爲各人ニ一位ノ天使ヲ付ケ玉ヘハ我々其ヲ敬慕セズハ有ルベカラズ却
テ惡天使ハ常ニ謀ヲ廻ラシ我々ヲ惡ニ誘フ彼等ハ無終ノ苦ヲ受クベキ宣告ハ得クレド
悉ク地獄ヘ繋ゾスルニ非ザレハ自ラ苦ヲ帶ナガシ全地ヲ廻リ空中ニ散滿スルノ能力ア
リ故ニ聖パウロハ之ヲ空公ト呼ベリ聖パウロエフヘツ蓋シ其能諸ノ物ヲ使用シテ世人ニ
迷ヒヲ起サシム是レハ則チ天主ガ深ク我々ヲ慈愛シ樂國ヘ送ルノ聖慮ナルヲ憤リ且己
ガ失ヒケル福樂ヲ人ニ得ラレノヲ妬ミ又天主ヨリ自ノ罰セラレシヲ恨ミ之レニ仇ヲ
報フノ爲メ人ヲシテ天主ニ逆カ令ント欲スルナリ

魔鬼ハ常々只我々ノ靈魂ヲノミ襲フテ罪ニ落サントスルモノナルガ時トシテハ天主我
々ヲ試ミル爲メ我々ノ財寶身軀等ヲ損害スルヲ免スコアリ尙世人ノ靈魂ノ義徳ヲ奪ヒ
念慮マデ司掌スルニ至ル時ハ是其人ヲ名ケテ被魔者ト呼ブナリ

○人ノ事

天主ハ天使ノ下万物ノ上ニ人ヲ造リ玉ヘリ人ハ能ク道理ヲ辨知スル能力ヲ授リ靈魂ト
肉身ニ由リテ生育スルモノナリ是ハ形軀物ト靈覺物ノ接續セル物ニテ靈ニ由リテハ天
主ト天使ニ像ラレ肉身ニ由リテハ地ニ屬ス人ハ事物ヲ感覺シ又思考シ工夫ヲ起スノ能
力ハ唯靈魂ノミニ相係ルト雖モ肉身ニ結合サルハ間ハ肉身ノ官ニ依ラザレバ徳義ヲ現
ハスコ能ハズ蓋シ見ル事ハ目ニ依テシ聞ク事ハ耳ニ依テシ言フ事ハ口ニ依テシ業ハ手
ニ依テス

夫レ肉眼肉耳ハ自ラニ依テ視聽スルニアラズ只靈魂此ヲ機械トナシ用テ自ノ所有セル
視聽ノ能力ヲ施スナリ之ニ依テ考フレバ人ハ肉身ノ他ニ別ニ靈魂ノ有ル事ヲ容易ク知
ルベシ何如トナレバ人ノ身軀ハ万ノ有形物ニ勝ル者ナレトモ世ニ在ルノ時ハ万物ノ性
ト相同シテ土水氣等ト異ナル事ナシ且此ヲ保養スルノ爲ニハ土ヨリ出ルノ物ヲ以テシ
死スレバ又元ノ土ニ復ス是ニ依テ之ヲ見レバ土水木石等ト同質ナル者ハ爭カ事物ヲ憶

記シ。覺智シ。計量シ。推察シ。得ト云ハルベキ。故ニ人ニ於テ斯ク爲スノ者ハ。是全ク肉身ニ非ズ。必ズ其靈魂ニ依テナリ。此ノ靈魂ノ性ハ肉身ノ性ト大ニ異ナリ。世物ニ關係セザル者ナリ。養ニ依テ長大ナル無シ。勇力ニ依テ衰弱スルナシ。身軀ニ依テ生活サルナク。却テ其身軀ヲ生活セシムル者ナリ。此レ靈魂肉軀内ニ居住スル間ハ活動シ離レ去ル時ハ。其肉身生活ノ本原無クテ以テ腐解スルニ至ル。是分支ヲ固着セシム者。無レハナリ。故ニ我々ノ死スルト言ハ。唯靈魂ト肉身ノ相離ル。ノミノコトナリ。然ル時ハ靈魂ハ肉身ニ依テ生活セラレシニ非ザレバ。之ヲ離ルトモ尙ホ活續キテ其源ナル天主ニ歸シ。地ヨリ出デタル肉身ヲ地ニ殘スナリ。抑モ天主初テ人ヲ造リ玉フニ。地ヨリ身體ヲ組立其肉身へ自ラノ肖像ニ模シタル靈魂ヲ賦入レ之ヲ結合シ玉ヘリ。靈魂天主ノ肖像ニ模セラレタルコトハ。則チ天主ノ如ク無形ニシテ。智慧分別。自由ヲ有シ。且ツ其不滅ナルヲ以テノ故ナリ。天主ノ人ヲ造リ玉ヒシ趣意ハ。能ク天主ヲ知り。敬愛奉仕セシメ。終リナキ福樂ヲ得セシメント。望ミ玉ヘルナリ。天主ノ初テ造リ玉ヒシ人ヲ。アダムト稱シ。其ノ腸骨ヲ取テ女ヲ造リ玉ヒ。之ヲエワト云ヘリ。此ノ二人ハ我々ノ祖ニシテ。我々ハ皆ナ此ノ二人ヨリ生出シタルナリ。天主ハアダムエワノ二人ヲ正義ナルモノニ造リ。疾病死去其他一切ノ艱難ニ屬セシメザル聖慮ニテ。地堂ト稱スル福園ノ中ニ置テ。其意ヲ試ミ。自ラノ所屬ナルコトヲ曉ラシメノ爲メ。一樹菓實ヲ食フコト

ヲ禁シ玉ヘリ。然ルニ魔鬼蛇ノ形ヲ借リテ我々ノ祖人ヲ欺キ。天主ニ逆ハンコトヲ勸メタリ。天主ハ其ノ逆ヒシ罪ヲ罰スル爲メ。地堂ヨリアダムエワヲ放逐シ。勞力ヲ費サレバ粗テ得ル能ハザルコトヲ宣告シ。無知。情欲。苦痛。死去等ニ屬セシメ。福園ノ歡樂ヲ剝ギ玉ヘリアダムノ罪。傳染ミテ子孫ニ及ビ。世人生ル。時ハ。其罪ヲ受續ギ。同ク禍ヒニ屬スルナリ。噲ハ人父母ヤ主君ノ不與テ蒙ル時ハ。自ラ墮落スルノミナラズ。其際ニ生マル所ノ子モ同ク其位地ニ在ガ如シ人ヨリ人ニ傳ル罪ニ此チ原罪ト云フ人ニ先立チ。且ツ之ニ勝レテ造ラレシ天使ダモ。墮落スルヤ否。天主之ヲ赦サズ。直ニ苦ミノ中ニ沈メ玉ヒケレバ。人ニモ亦斯クナシ玉フテモ無理ニテアラザルチ。其墮落シタルヤ否。天主此ニ憐ミチタレ。救贖主ヲ降スノ約束チナシ玉ヘリ。蓋シ罪ノ極端ナル蛇ニ向テ曰ク。我レ汝ト。女ト。汝ノ後ト。女ノ子孫ノ間ニ仇ヲ結ハセ。彼レ汝ノ首ヲ踏ミ碎ント云々。舊約創世記第三章。斯ク聖書ニ載セタル所ノ言ハ。甚簡約ナリト雖モ。天主ハアダムニ此意ヲユク悟ラ令メ玉ヘリ。其証ハアダム及ヒ子孫代々皆救主ノ天降ヲ希望シ奉レリ。然ト雖モ救主速ニ天降ルコトナシ玉ハズ。大約四千年猶預チナシ玉フナリ。此ハ是レ天主ハ人ヲ救贖スルノ債メナク。意ニ任セテ時ヲ撰フノ權アルチ示サシカ爲ナリ。且又天主ハ人ノ墮落チ直ニ修理シ玉ヒナバ。人彼結果ニ觸ザルチ以テ墮落シタルコトヲ忘ル。ニ至ルガ故ナリ。其外又物ハ希望ノ久シキ程ニ。其價ヒ貴

ケレハ。天主ノ斯ク猶預シ玉ヒシハ。自ラ人ニ施ス憐ミノ價ヲ感セシメ。猶此ヨリモ。更ニ多ク徳益ヲ取ラノコト。望チ起サ令ノガ爲ナリ。然チ哀ムベキハ。人此ノ聖約ヲ顧ミズ。己カ慾情ニ克ラチセズ。祖先ノ欺カレシ魔鬼ノ誘チモ防クヲセズ。アダムノ長子カイヌダモ。妬ミノ故デ弟アベルヲ殺シ。依テ子孫マデモ天主ニ咀セラレ。諸ノ惡ニ沈ミ込ミ。彼等チ人ノ子ト稱シケリ。却テアベルノ死後ニ生レシセツトノ子孫ハ。久シク積キテ。忠正ニ天主ニ事ヘケルヲ以テ。天主ノ子ト名付ラレタリ。

然チ漸々ニ人ノ子ノ醜キ風俗ニ習ヒテ。腐敗ニ至リケル。故ニ凡一千六百五十六年ニ當リ。天主地上ニ殆ト壹人モ善者有チ見ズ。若シモ嚴格ニ人罪ヲ罰セザル時ハ。益兇惡ニ落入リ。自ノ仁憐ニ尙足ラサルニ至ント思ヒ。其時洪水ヲ降シテ人類ヲ沈滅セシメ。只ノエト即一家八人ヲ舟ニ乗セ救ヒ玉ヘリ。其後人更ニ殖ルニ順ヒ。復天主ヲ忘レ。情慾ニ迷ヒ。洪水前ノ民ト異ナルコト無ニ至リ。若モ天主ガ再ヒ洪水ヲ出スコトモ有ソ時ノ預防トシテ。天ニ届ク程ノ大塔ヲ建立スルノ工業ヲ起セリ。時ニ天主之ヲ罰シ。地上只一音ノ人言ヲハ混亂令メ。彼等チシテ相俱ニ通スルコト得ザラ令メケレバ。人致シ方ナク所々ヘ分散セリ。斯テ人々此ノ如キ不思議ヲ見テモ。尙改心セザルノミナラズ。却テ世ノ初ヨリ口傳セル教法ヲ忘レ。天主ヲ顧ルコトセズ。日月星畜類木石等ノ物ヲ拜敬スルニ至レリ。サレドモ天主ハ。此ニ均ラ

ズ。自ノ結約ヲ變シ玉ハズ。アブラハムヲ撰テ以テ特恩ノ民ノ祖父トシ。之ヲ特別ニ守護シ導キ。眞ノ道ノ記憶ト。當來スル救主ノ信仰ヲ托シ。續カ令メ玉ヒケル。或時天主アブラハムノ信心ヲ試ミル爲メ。一令ヲ出シ。時ニアブラハム一子ヲ惜マス。其ニ順ヒケルヲ以テ。天主之ヲ賞シテ結約ヲナシ。彼ノ子孫ヲ福地ニ導キ。彼所ニ於テ大民トナシ。又其内ヨリ救世主ノ降生アルヲ告ケ玉ヘリ。其孫シヤコブ男子十二人ヲ生シ。彼各々イスラエル民十二族ノ長トナレリ。シヤコブ命終ノ時。子等ヲ招集メ。將世各子孫ニ。當來スヘキ事ノ様ヲ告ケ。又特別シユダヲ指テ天主民ノ王ハ。彼ノ血脉ヨリ撰ハレ。將又其王位ヲ失フニ至ラバ救世主ノ降誕アルコトヲ預言シタリキ。

後ニ至リテシヤコブノ子孫。エシプトニ於テ奴僕トナリ。時ニ天主モイゼステ遣シ。此ニ諸ノ奇異ヲ行ハシメ。我民ヲバ奴僕ヨリ脱キ。又万端ノ障ケヲ過キ。越ヘシメ。曾テアブラハムニ約束アリシ福地マデ導ヒカシメ玉ヒケル。時ニ民等ハ毎々天主ニ逆キケル故。四十年ノ間沙漠ニ迷ヒ。其中ニ於テ天主モイゼステ以テ十誡ヲ授ケ。諸祭禮ノ儀式ヲ定メ訓ヘ。斯テ民ヲシテ天主ニ屬シ奉ルベキト。且救世主ノ降來アルヲ忘レザラ令ノ因トナシ玉ヘリ。天主自ノ民ヲ結約ノ地ニ入ラ令メシ爲民ハ。數多ノ強國ト戰爭スルニ付キ。天主之ヲ援クル爲各種ノ輝奇ヲ行ハシメケレハ。其レニテ負ケル國々モ。ワザワザ盲目トナルニアラザン

ハ。則チ眞ノ神ノ所業ナリト悟リ知ルベキニ至レリ。約テ云ハトシユダ民ハ高燈籠ノ如ク
聳ヘテ人間ノ道ヲ照サシカ爲ナリ。之ヲ以テシテモ。天主教ガ常ニ天主ノ命ヲ正實ニ奉ス
ルト云意ニアラズ。却テ數々天主ヲ忘却シ。遠逝セシコモアリテ。其度毎ニ天主ハ怖畏セシ
ムベキ罰ヲ降セシ事アリ。然レドモ天主ノ憐ミ袋ハ。少モ破レズ。惡事ヨリシテ善事ヲ出シ。
民ヘノ罰ヲモ尙自ノ聖慮ヲ行ヒ送ルノ事ニ趣キ頃カシメ。隣國ヲモ照スノコトニ用ヒ玉ヒ
ケル。仮令シユダ民自ノ罪罰ニ縁テ。敵ノ手ニ落テ。遠國ヘ放タルコト有モ。此必ス異端ノ教
ノ人中ヘ。眞ノ教ノ燈火ヲ携ヘ行令ソ爲メノミ。喻ヘハ暴風ハヨク草木ノ花ヲ破ト雖モ却
テ其種子ヲ遠ク荒地ニ運ヒ。彼所ヲ潤スガ如シ。シユダ人約束ノ地ニ入り。國ヲ建立シ。都ヲ
ゼルザレムト号シ判司ニ依テ國政ヲ主宰シ後ニ至テ王ヲ定メ其中ニ特ニ勝レタル王ハ
ダビド及ヒサロモン是ナリ。斯ノ二名ハ各々天主ノ默啓ヲ蒙リ。書ヲ著ハシ。將來救世主ノ
降生スルヲ告ケシノミナラス。常ニ奇ナル行ニ因テ各々其像リトナリタル事モアルナリ。
耶穌モダビドノ子ト稱セラレシ釋ハ。之レ此王ノ子孫ナルヲ以テナリ。又サロモンハ初テ
ゼルザレムヘ魏々タル天主堂ヲ建築シ。其美麗ヲ奇異ニ思ハザリシ者ナシ。
其他又天主ハ民ノ中ヘ預言者ヲ起テ。彼等各々後來ノ救世主ノ天降ヲ告ケルニ於テハ。諸
ノ奇事ヲ現シテ以テ。其預言ノ眞ナルコトヲ証シケル。其中ニ特ニ勝レタル者四人アリ。一ハ

イザイヤトテ。救世主ハ童貞ヨリ生ル、コトヲ告シ人ナリ。一ハゼレミアトテ。數百年前ヨリ
シテ基督ノ耻辱。苦難等ノ事柄ヲ逐一ニ畫示シタル人ナリ。一ハエゼキエルトテ。シユダ民
バビロンノ奴ヲ脱シテ。本國ニ皈リゼルザレムト天主堂ヲ再建スルコト等ヲ預言シタル人
ナリ。一ハダニエルトテ。其年ヨリ四百九十年ヲヘバ。救世主此世ヘ降生アルヲ預言シタル
人ナリ。果シテ時已ニ熟シケル否ヤ。曾テ預言アリケル如ク。天主ハ結納セシ救世主ヲ遣シ
玉ヒ。我主耶穌基督此世ニ發現ナシ玉ヒケルナリ。
抑モ耶穌降生前。四千年ノ間ノ民モ。能ク靈魂ノ救ヲ得タルナルベシ。其釋ハ是レ將來ニ天
降ル所ノ救世主ノ功德ヲ以テ。未ダ天降ラザル時ノ人ニモ施與シ玉ヒケレバナリ。蓋シ聖
書ニ依ニアベル。セツト。ノエ。アブラハム。イザアク。シヤコブ等ハ是天主民ノ中ニ於テ。善人
トナリ。各々救ヲ受ルコトヲ得タリ。其外天主民ニアラザルモ。亦斯ノ如キ人アリ。例セバメル
キセデク。及ヒシヨブト云シ人等是ナリ。其ノ時世ニ於テモ靈魂ノ救ヒヲ得ル爲ニハ。眞ノ
天主ヲ認リ弁ヘ。此ヲ愛慕シ。奉事スルノミナラス。猶聖約サレケル救世主ヲ信シ。望テ。只其
功德ノミニ依頼セシ如ク。今モ同ク靈魂ノ救ヒヲ蒙ント欲セバ。眞ノ天主ヲ知り弁ヘ。ヨク
此ヲ愛慕シ。奉事シ。且救世主ノ天降リシコトヲ信シ奉リテ。惟其御功德ノミニ依頼シ奉ルヘ
キナリ。此ニ因テ見ル時ハ。眞ノ教法ハ。天地開闢ヨリ今日ニ至ル迄。降生ノ前後トモ常時同

一ニテ。此ニ關與スル時ハ則チ同一ノ天主ヲ人類ノ造主々宰ナリト信シ。又人類ノ贖主ナリトシテ。未ダ天降ラザリシ。耶穌基督ニ依賴チモシ乎。既ニ天降リタル。耶穌基督ニ依賴スル手ノ事ノミナリ。

○信經第二條

其御獨子我等ノ御主。耶穌基督ヲ信シ奉ル

夫レ耶穌基督ハ。三自御一性ノ第二自ニテ。人性ヲ受ケ玉ヘル天主ノ聖子ナリ。人性ヲ受ケ玉フニ於テモ。天主ノ性ヲ措キ玉フ事ナシ。只人性ヲ之ニ結合シテ。人性ト天主性ヲ俱ニ有シ玉フ然レドモ。二性ヲ有シテ二自ナルニ非ズ。天主ノ御子ニテ只一自ナリ天主タボル山ニ於テ之ヲ証シテ曰ク。此ハ則チ我愛子ナリト。聖マテオス十七章。耶穌基督ヲ爲シ玉フ。蓋シノ位地ニマシマス時ハ。全能ヲ具シ。其ヲ証スル爲メ。人力ノ及バザル奇事ヲ爲シ玉フ。蓋シ水ヲ變シテ酒トシ。聖ヨハアノ傳福音書一五ノ麵餅ヲ以テ五千人ヲ飽シ。聖ルカス傳福音書九章十六節ヨリ見タリ。一語ヲ以テ病ヲ癒シ。死者ヲ活シ終ニ自モ復活シ玉ヘリ。人ノ位地ニマシマス時ハ。我々ト同シ肉身ヲ具ヘ。人ノ行ヒヲ爲シ。人ト等シク。寒熱飢渴ヲ感シ。又死ヲ受ケ玉フ。

○御主ノ人性ヲ受ケ玉ヒシハ。我々ノ罪過ヲ自ノ身ニ負載シテ。我々ヲ救ヒ玉ハン爲ナリ。人ノ徳ハ限アル者ナレバ。天主ノ限ナキ正義ニ違逆シタル債ヲ贖フ事能ハザレドモ。耶穌

ハ人ト天主ヲ兼テ玉フニ由リ。人ノ位地ニアリテハ。我々ノ爲メニ能ク苦ヲ受ケ。天主ノ位地ニアリテハ。我々ノ罪ヲ贖フ爲メニ限ナキ功ヲ立テ玉フ。是ハ我々ヲ罪ノ奴僕ヨリ救ヒ。地獄ノ苦ヲ脱レ令メ。天堂ノ限ナキ福樂ヲ與ヘント。欲シ玉ヘル故ナリ。因テ耶穌トテ譯言救世主ノ名ヲ傳シ。別号基督トテ。譯言受油傳ト呼レ玉フ。又耶穌ヲ我主ト稱スル釋ハ。我々ハ實ニ其ノ民タレバナリ。蓋シ天主ハ我々ヲ造リ玉ヘルノミナラズ。救贖シテ己ガ獲物トシ玉フ故ナリ。

○信經第三條

聖氣ニ依テ孕リ。童貞聖マリヤヨリ生レ玉ヒシヲ。信シ奉ル。

○是ハ降胎ノ秘奧ナリ。天主性ト人性ト只一自ノ内ニ結合セラレシ事ノ以所ハ。辨知スル能ハザレドモ。天主ノ聖子ハ福者童貞聖マリヤノ胎内ヘ聖氣ノ奇巧ニ依テ孕リ。我々ト同シ靈魂肉身ヲ具シ玉ヒシ事ヲ信シ奉ルベシ。夫耶穌基督ヲ生ミ玉ヒシ父ハ。此レ人ニ非ズ。即チ天主聖父ナリ。故ニ聖母マリヤハ幸世童貞ニマシマシ。且ツ天主ノ母ト稱セラルコトハ實ニ理ニ適ヘリ。蓋シ其生出シタル子ハ。天主ナルガ故ナリ。

○聖マリヤノ淨配ナルシヨセフハ只耶穌基督ヲ鞠養セシ父ナルノミ。初人墮落ノ後。幾容四千年ヲ經テ。天主世初ニ結約シ。漸次預言者ヲ以テ指示シ玉ヘル救世

主降生ノ時期至レリ。其際己ガ支派ナルヨセフト云フ勇士ニ婚姻ノ約ヲ結ビシナザレ
トノ一處女ヨリヤノ許ヘ。天使降來リ天主自ラ聖子ノ母ニ撰ミ玉ヘル事ヲ報シタレバ。マ
リヤハ此ノ一言ヲ聞テ愕ニ驚愕シタリ。如何トナレバ。人ノ婦トナリシカドモ。卒世童貞ヲ
守ランコト祈誓セシモノナレバナリ。天使マリヤヲ諭シテ曰フ。姪ヲ受ルコトハ只聖氣ノ奇巧
ニ依ルノミ。故ニ誓ヒテ破ルコトナシト。又天使天主ノ命ヲ受ケテ來リシ証トシテ。マリヤノ
姪エリザベトト云フ生産ノ齡モ過ギタル石女ニ。天主ノ恩寵ヲ以テ遠カラズ一子ヲ産ム
ベキコト告ケタリ。マリヤ是ヲ聞テ承諾シタレバ。天主ノ聖子其ノ胎内ニ降孕シテ。人性ヲ
受ケ玉ヘリ。マリヤ直ニ起テエリザベトノ許ニ行キ。三ヶ月間留テ。シヨアン誕生後家ニ歸
リ。惣王ノ勅ニ因テ名籍ニ登ル爲。夫ヨセフニ伴ハレテベテレヘムニ至リシガ。客舍ニ空
室ナク且身ノ貧シキヲ見テ宿泊セシムル者ナケレバ。道側ニアル廢廬ニ入り。天主ノ聖子
ヲ生ム。時ニ十二月廿四日ノ夜半ナリ。天使畜ヲ守ル牧人ノ許ニ現レ。救世主ノ降誕ヲ告
レバ。牧人獻物ヲ携ヘテ廢廬ニ行キ。小兒ヲ抱キ玉ヘルマリヤヲ見テ其前ニ跪キテ。初拜ノ
人トナル。八日ノ後モイセスノ法則ニ順ヒ。御子ニ割禮ヲ授ケ。天使ノマリヤニ告シ如ク耶
蘇ト号シ奉レリ。十三日ヲ經テ。遠國ノ博士三人奇星ニ導カレ。行列ヲ立テゼルザレムニ來
リ。シユダ人ノ王。救世主ナル者ハ。何地ニ誕生アリシヤト問ヒ。其ノ誕生ノ地ハベテレヘム

ナルコトヲ聞テ。又星ヲ慕ヒ歩ミシガ。廢廬ノ上ニ。星ノ止マルヲ見テ。廬ニ入り。聖兒ヲ拜シテ
黄金。乳香。沒藥ヲ捧ケ奉ル。蓋シ黄金ノ貢ヲ以テ聖兒ハ世界ノ王ナルヲ証シ。乳香ノ蒸ヲ以
テ聖兒ハ天主ナルヲ証シ。死體ヲ塗ルベキ沒藥ヲ以テ聖兒ハ人ナルヲ証シタルナリ。斯テ
歸路ヘロテノ許ヘ立寄ベキ約アリシカド。天使ノ告ニ依テ其約ヲ捨テ。他ノ道ヨリ本國ニ
歸レリ。

○聖誕四十日ノ後シヨセフトマリヤハ聖兒ヲ天主ニ捧ケ奉リシトテ。抱テ聖殿ニ登ル。蓋シ
天主ハシユダ國民ノ長男ヲ自ノ物トシ玉ヘバ。一旦獻シテ後。買復ス可クテ兩親ニ命シ置
キ玉ヘバナリ。シヨセフ。マリヤハ身貧ナレバ貧者ノ獻物ヲ供ヘ。耶穌ノ代リトシテ。鴿二羽
ヲ天主ニ捧ケリ。此時シメナント云フ老人天主ノ默示ニ因テ聖殿ニ導カレ在リ。聖兒ヲ見
テ。四千年前ヨリ希望サル。者ナルヲ知リ。天主ヲ讚美シテ曰ク。我ハ救世主ヲ目撃シ奉リ
シニ依リ。今マ死ストモ恨ミ無ト。斯テシヨセフ。マリヤハ聖兒ヲ携テ歸リ玉ヘリ。

○ゼルザレムノ王ヘロデハ。耶穌ニ關セルノ諸事ヲ聞キ。且ツ博士ノ約ヲ變シテ吾方ヘ來ラ
ザリシヲ深ク訝リ。是必ズ吾ニ仇ス可モノナリトテ恐怖ト妬心ニ眼クシラミ。ベテレヘム及
ビ其ノ近邊ニ在ル。二歳以下ノ小兒ヲ悉ク殺ス可ト命シタリ。嗚呼。愚ナル哉ヘロデ。人ハ何
事モ天主ニ及バザルコトヲ知ラザルカ。其時天使。シヨセフノ夢中ニ現ハレ命シテ。惡王ノ死

フルマテ聖子ト聖母ヲ携ヘ。エシプトニ避ケシメ數年ノ後ナザレトニ歸ラ令テリ。シヨセ
フハ木工ヲ業トシテ婦子ヲ養ヒ。耶穌モ人ニ異ナル者ト悟ラレザル様。何事モ爲シ玉ハズ。
只父母ニ孝養ヲノミ盡シ玉ヘリ。

○耶穌十二歳ニナリ父母。過越ノ祝日ニ際シ。セルザレムニ伴ヒ。禮式終テシヨセフマリヤ家
ニ歸リシガ。耶穌ハ父母ノ知ラザル間ニ。獨リセルザレムニ止リ玉フ。父母三日ノ間之ヲ探
シ。煩悶シテ遂ニ復聖殿ニ入ケレハ。耶穌ハ多ノ博士ト問答シテ。衆人ヲ感愕セシメ聖殿ノ
真中ニ立テ玉ヘリ。此時マリヤ曰ク。何ゾ我ヲテ斯ク煩悶セシメタルヤト。耶穌答テ曰ク。
我レ父ノ事ニ與ルヲ知リ玉ハザルカト。此ノ語ハ蓋シ天主ヘノ勤メハ如何ナル事故。如何
ナル思慮ニモ關セズ。其ノ御光榮ヲ。萬事ニ越テ舉ゲサル可ラザルヲ示シ玉ヘルナリ。耶穌
夫ヨリナザレトニ歸リ。三十歳マデ遁居レ玉フ。

○耶穌三十歳ノ時。シヨルダン川ノ邊リニテ。エリザベトノ子ニ遇ヒ玉フ。是ハ救世主ノ來ル
コノ近キヲ。世人ニ示シ。其聲ヲ能ク聽シメシメテ。道ヲ開キ。痛悔ヲ勸メ其ノ教訓ヲ守ント
欲スルモノニハ。洗禮ヲ施ス人ナリ。耶穌此人ニ洗禮ヲ乞ヒ玉ヘバ。シヨアン怒テ曰ク。汝ハ
我ニ洗テ施ク可キ人ナリト。然レドモ耶穌強テ請ヒ玉フ。此時洗禮ノ中ニ聖氣鶴ノ形ヲ借
テ首頂ニ降り。空中ニ聲アリ曰ク。此ハ即チ我が愛子ナリ。我が意ヲ快ナラ令ト。斯テ耶穌ハ

沙漠ニ退キ。晝夜四十日禁食シ玉フ。魔鬼此ノ嚴齊ヲ見テ奇異ノ思ヒヲナシ。如何ナル者ヤ
ラント近ツキ試ミテ云フ。汝若シ天主ノ子ナレバ。命ヲテ此ノ石ヲ餅トナスメント。耶穌
答テ曰ク。人ハ只餅ノミニ由テ活ルコト非ズ。天主ノ聖言ニ由ルナリト。魔鬼退ケニ違テ耶穌
ヲ聖殿ノ棟ニ伴ヒ。汝若天主ノ子ナレバ。身ヲ下ニ投ズベシ。如何トナレバ聖書コト。天使手ヲ
伸テ汝ヲ受ケ。足ヲシテ跌カ令ズト有ハナリト。耶穌答テ曰ク。書ニ云フ。汝ノ天主ヲ試ルコト
勿レト。魔鬼又耶穌ヲ高山ノ峯ニ伴ヒ。汝若我ニ拜伏セバ。此ノ万国ヲ皆ナ汝ニ與ント云フ。
耶穌答テ。サタナ去レ。書ニアリ。汝ノ主。天主ヲ尊崇シテ。只是ハカリコト事ヘ可ト。何ゾ他ノ者
ヲ拜伏セシヤト曰ヘハ。魔鬼詞ナシ。斯ノ如シテ魔鬼ガ常ニ人ヲ襲フ三攻ヲ以テ耶穌ニ向
ヘリ。蓋シ世樂。世榮。世財是ナリ。耶穌ハ勝テ之ヲ退ケ。我々ニ其ノ鑑ヲ殘シ玉フノミナラズ。
我々ヲシテ此三敵ニ勝ツベキカヲモ備ヘシメ玉ヘリ。

○其後耶穌十二人ヲ撰テ弟子トシ。自ラ教導シテ共ニ諸邑ヲ回り。何地ニ於テモ自ラ天主ノ
子ナルヲ説キ示シ。救テ蒙ルベキ道ヲ人ニ教ル爲ニ來レリト告ケ玉フ。其撰ハレタル人
々ハ。即チペトロ。及び其ノ兄ナルアンデレア。セベデチノ子シヤコボ。其ノ弟シヨアン。ヒリ
ツボ。バルトロメチ。トシマス。稅吏マテナス。アルフヘノ子シヤコボ。タデチス。シモン。後ニ至
リテ叛逆ナシタルイスカリヨテノ。シユダス。是ナリ。シユダス。死シテマヤヤス。後チ續

ケリ。耶穌ハ只聖口ヲ以テ詞ヲ發スルノミニテハ。足ラザルヲ知シ召シ實ニ天主ノ子タルヲ証セン爲救世主ニ關與スル預言ハ。悉ク自身ニ當ルヲ示シ。自ノ御力ヲ以テ。凡常ニ越ルヲ見セ。種々ノ奇異ヲ現ハシ玉ヘリ。

○先知預言者ハ。曾テ救世主ノ童貞ニ孕リ。ベテレヘムニ生レ。ダビドノ血脉ニ屬シ。博士星ニ導カレテ誕生ノ地ニ來リ。自ラノ弟子ノ一ヨリ敵ノ手ニ渡サル等ノ事ヲ告タリ。是悉ク耶穌ノ御身ニ當ル。又奇跡ヲ行ニ於テハ。自ノ能力ノ限り無クテ示シ。自然ノ能力皆ナ掌中ニアルヲ証シ玉ヘリ。蓋シ盲者ニ明。聾者ニ言。瘻人ニ勳等ヲ與ヘ玉ヒ。餅ヲ殖シ。病者ヲ治シ。死者ヲ復活セ令シ等ノ一是ナリ。斯ノ如モノ皆ナ時刻ヲ費シ。藥品ヲ用ヒ玉ヘルニ非ズ。只御言ノミヲ以テ神速ニ爲シ玉ヘルナリ。故ニ耶穌自ラ曰ク。汝等若シ我が言ヲ信ゼザレバ。責テハ我が行ヲ信セヨ。是レ則チ我ヲ擧揚シ。天主ヨリ遣ハサレタル者ナルヲ証スルナリト。

○眞直不曲ナル心ノ者ハ。其教ヲ奉信セザルハナシ。然ルニ痛悔ト少欲ヲ説キ諭セバ衆多人々。此ノ教ハ過度ニ嚴重ナリト思ヒ。今生ノ寶ヲ捨ルヨリ。後生ノ樂ヲ見ザルニ如シト思フ者アリテ。祭司等ハ諸人ガ耶穌ノ教ニ順ヒナバ。恐クハ我が會殿ヲ退ケルニ至ント。ガテ盡テ耶穌ノ行ニ耻辱ヲ與ヘ。其ノ教ノ流行セザル様ニ工メリ。因テ耶穌ノ奇ヲ現ハシ玉フ

度毎ニ彼等ハ妬ヲ重テ。將來是レヲ殺害セント謀タルナリ。

一日耶穌ノ友ナラザルト云フ者。ベクニヤノ地ニ於テ死去シ。四日ノ後耶穌其所ニ至リ玉ヒシガ。死體ニ甚シキ臭氣アルヲ以テ。從者ハ耶穌ノ墓ニ行キ玉フヲ止タレド。自ラ思召アリテ墓ニ至リ。ラザルヲ呼デ。出デヨト曰ヘバ。ラザル直ニ墓ヨリ出テ安全タリ。聖ヨコ福音一節ヨリ。斯ル奇事ヲ行ヒ玉ヒシ開ヘ。各地ニ達シ。數日ノ後チ耶穌ノセルザレムニ登リ玉フヲ見テ。諸人近ヅキテ列ヲ立テ。木ノ枝ヲ伐リ。我衣ヲ脱デ。道ニ布キ。ダビドノ子ヤ萬壽御光榮アラセ玉ヘト聲ヲ擲テ叫ビタリ。

○其時祭司。民長等ト相議シテ曰ク。彼ハ多ク奇妙ヲ爲ガ故ニ。若之ヲ禁セザレバ。民皆彼ニ歸シ悉ク信從セン。斯ル新ナル教法流行シテ騒ギヲ起ス時ハ。ロウマ人來テ國ヲ奪フモ圖リガクシト。時ニ大長老カイフハノ曰ク。國ヲ失フヨリハ寧ロ一人ヲ殺スベシト。因テ耶穌ヲ殺ス。トニ決シ。捕ヘル工夫ヲ廻ラヌ中。耶穌ノ弟子ノ貪欲ニ迷ハサレタル者イスカリヨテノシユダス。會議ノ所ニ行キ耶穌ヲ銀三十枚ニ賣リ渡ス約ヲ結ビタリ。

○信經第四條

ボノシヨピラトノ在官ノ時。責苦ヲ受ケ。十字架ニ磔ラレ死シテ葬ラレ玉ヒシヲ奉信ス。○耶穌ハ時ノ來ルヲ知リ。諸弟子ト俱ニ終リノ過越ヲ祝シ。謝式ヲ建立シテ。使徒ノ足ヲ洗ヒ。

彼等ヲ伴フテ^{カネ}盤境山ニ登リ、祈禱ノ爲メ常ニ行キシセツセマニノ圍コ入り、ペトロ、シヤコ
ボシ、ヨアンヲ少ク遣サケ置キ曰ク、我靈魂憂テ死ニ至ル。汝等此所ニ在テ我ト俱ニ眠ラズ
ニ祈ルベシト。然ルニ彼等ハ眠レリ。其時耶穌ハ自ラ引受玉ヒシ。人罪ヲ悉皆負擔スルニ成
シ。彼等ノ爲メニ死スルヲ知り、衆人此慈恩ヲ羨シテ空シクスルヲ預メ曉リ玉ヘハ、末苦
ノ如ク甚シキ愁ニ沈ミ、血ノ汗ヲ流シテ地ヲ潤シ、御父ニ祈テ曰ク、叶フベクハ此杯ヲ遠ケ
玉ヘ。然レドモ我が欲スルニ關ラズ聖慮ニ任スベシト。時ニシユダス群兵ヲ導キ來リ、耶穌
ニ近ヅキテ口親ヲ爲ス。群兵其ヲ合囚ニ飛ビ懸リ、耶穌ヲ罪人ノ如クニシテ、セルザレムニ
曳キ行キタレバ、諸弟子ハ憫憐テ走り去ル。耶穌ハ大長老カイフハノ家ニ誘ハレタリ。蓋シ
教法ニ就テノ罪狀ハ皆此入ニ關スルヲ以テナリ。佐テ妄證人ヲ出シタレド、耶穌ニ一罪ヲ
モ蒙ムラスイテ得ズ。故ニ大長老耶穌ニ問テ曰ク、汝ハ實ニ活天主ノ子タル基督カト。耶穌
答テ曰ク、如何ニモ我ハ活天主ノ子ナリト。祭司長ハ之ヲ聞テ自ラ衣ヲ裂キ叫ンテ曰ク、彼
ハ褻瀆者ナルカナ。今何ソ證人ヲ要セント。時ニ側ノ人皆ナ曰ク、死刑ニ處スベキ者ナリト。
直ニ起テ聖面ニ唾シ、聖頭ヲ撃テ、掌ヲ以テ聖目ヲ覆ヒ。啣テ曰ク、基督ヨ、今汝ヲ撃シ者ハ
誰ナルヤ。早ク悟ル可ト。然ルニカイフハハ、死刑ノ宣告スルヲ能ハザルヲ以テ、ロウマノ奉
行ニ告ゲザルヲ得ズ。依テ耶穌ヲピラトノ許ニ送レリ。ピラトハ直ニ耶穌ノ無罪ナルヲ知

リ。此人ハガリレア人ト聞テ、其ノ郡ノ知事ナルヘロデノ許ニ送リシガ、ヘロデハ種々尋問
スレド耶穌ハ一言モ答ヘ玉ハズ。故ニ從者ヲシテ罵ラシメ、狂人ノ如ク白衣ヲ着セテピラ
トノ許ニ返シタリ。

○ピラトハ祭司長等ヲ呼出シテ曰ク、我此者ニ罪アルヲ見ズ、ヘロデモ亦然リ。故ニ我此ノ者
ニ罰ヲ加ヘテ返スベシト。此時諸人口ヲ摘テ曰ク、十字架ニ懸ケヨト。ピラトハ諸人ヲ宥メ
ン爲ニ鞭撻ヲ命ジタレバ、兵ハ其衣ヲ剝ギ、石ノ柱ニ縛リ、刻撃シタリ。耶穌ノ聖躰一面ノ傷
トナリシヲ啣ル爲メ王ニ摸シテ紫衣ヲ着セ、笏ニ摸シテ葦ヲ持タセ。茨ノ冠ヲ頭ニ推込ミ。
其前ニ踰躪シテ曰ク、シユダ人ノ王ヤ安全ナリト。又聖面ニ唾シ、聖頭ヲ撃テ、先ニ持ヒ葦
ヲ取テ散々ニ打擲シ、茨ノ冠ヲ強ク推込タレバ、茨ノ銳キ悉ク傷ヲ生シ、鮮血淋漓トシテ
ノ如ク流レ、聖面ニ溢レタリ。此時ピラトハ耶穌ノ斯ル姿ヲ見バ、シユダ人ハ必ズ憐チ起ス
ナラント思ヒ、耶穌ヲ見セテ曰ク、是此人ヲ見ヨト。諸人答テ曰ク、十字架ニ磔ケヨ。汝若其人
ヲ歸サバ、セザルノ臣ニ非ズ。蓋シ其人ハ自ラ王位ヲ望ムモノナルヲト。ピラト其ノ言ヲ聞
キ、ロウマノ王ノ愛寵ヲ失ハシテ怖レ、耶穌ノ無罪ヲ知リナガラ、十字架ニ磔ル判決ヲ下
シタリ。

○シユダ人、耶穌ニ紫衣ヲ脱セ、原ノ衣ヲ着セテ、大ナル十字架ヲ肩ニ負シメ、^{ソチ}居所ノ方ヘ連レ

行キ。ゴルゴタ山ノ頂ニ至シ時、耶穌ヲ十字架ニ磔ル爲メ、大ナル釘ヲ手足ニ貫キ、二人ノ賊ノ間ニ建テタリ、實ニ預言者ガ盜賊ノ間ニ加ヘラレ云々ト、曾テ言シ如ク、事成就セリ、耶穌ヲ十字架ニ磔ケテ後、諸人嘲リ罵テ曰ク、汝若天主ノ子ナレバ、其十字架ヲ下レ、我々ハ夫ニ依テ疑ヲ解キ、汝ヲ信ゼント、然レドモ耶穌ハ尙常ノ如ク哀憐ヲ垂レ玉ヒ、彼等ノ爲メ父ニ赦ヲ乞テ曰ク、我が父ヨ、彼等ヲ赦シ玉ヘ、彼等ハ事ヲ知ラザルナリト。

○耶穌十字架ニ在テ聲ヲ發シ、我渴シタリト曰フ時ニ、一兵士膽ニ和シタル酢ヲ海綿ニ濡シ、葦ノ先ニ付テ耶穌ノ口ニ觸シム、耶穌之ヲ嘗テ悉ク成就セリト曰フ、實ニ預言者ノ語ニ應ゼリ、耶穌又大音ヲ發シ、我が父ヨ、今我が生氣ヲ御手ニ返シ奉ルト曰ヒ、首ヲ垂テ息絶ヘ玉ヘリ。

耶穌十字架ニ磔ケラレテ死去シ玉フ時、三時間世界暗黒トナリ、聖殿ノ幔幕裂ケ、大地震動シ、若石破烈シ、墳墓開ケ、數多ノ死者復活ス、斯ノ如キ奇ハ、是天主ノ聖子タルヲ証スルナリ、又殺害ヲ防ガズ十字架ヨリ下リ玉ハザルハ、能ノ足ラザルニ非ス、只我々ヲ救ハント欲シ、甘ンシテ死ニ若キ玉ヘルナリ、耶穌ノ死去シ玉ヒシハ、人ノ位地ノミ、蓋シ肉身ノ復活スルマデ、靈魂肉身ヲ離クルノミ、然レドモ天主性ハ、暫クモ彼此ヲ離ル、コナク、肉身ノ墓内ニ在ル中モ俱ニ在マシ、靈魂直ニ古聖所ニ降り、在マス間モ之ト俱ニ在マセリ。

○救贖ノ秘奥ノ事

○信經第四條ハ救贖ノ秘奥ヲ含蓄スル所ノ者ナリ、蓋シ耶穌基督、十字架上ニ死シ玉ヘル事ハ、罪ノ奴僕トナリ地獄ノ苦患ヲ受クベキ我々ヲ救ヒ、終リナキ命ニ至ラ令ント望ミ玉フ故ナリ、斯ル事ハ耶穌基督、天主ト人ニ在マサテハ能ハズ、蓋シ人ナラテハ苦ヲ受ルコト能ハズ、天主ナラテハ苦痛ニ依テ限リナキ功ヲ立ルコト能ハザレバナリ、夫レ罪ヲ以テ犯サレタル所ノ、天主ク無量無邊ノ高位ニ相應ズル爲ニ、此ナシハアルベカラズ、然レドモ我々ヲ救ハシ爲ニ、斯如ク苦ム事ハ是非ニ入ベキ事ニモ非ズ、何レノ所行ニ於テモ、隣リナキ價ナレバ足ル可ナリ、然ルニ斯如ク爲シタルコトハ、天主ニ最大ナル光榮ヲ着セ、自ラ寵愛ノ程ヲ示シ、又自ラ苦ミノ故ナル罪ヲ甚ク嫌ハ令ル爲ナリ。

○耶穌ノ御身、十字架ノ上ニ在リ是、ハ日ノ暮マデニ取り除ケル法ナレバ、足ヲ折テ死ヲ速クナラ令ンガ爲メ、惡人等來リ、兩側ノ賊ハ未ダ死ナザルヲ以テ、例ノ如ク足ヲ折リシカド、耶穌ハ既ニ死シ玉ヘバ、足ヲ折ラズ、鎗ヲ以テ肋ヲ貫キタルニ、血ト水ト流ンタリ、暫シテ死體ヲ十字架ヨリ下シ、仮塗ヲ爲シ、アリマナヤノシユセフ、此ヲ新ナル岩洞ノ中ニ葬リ、大石ヲ以テ之ヲ閉シタリ、然ルニシユダ人、耶穌ノ預言ニ三日ノ後ヲ復活スルト云シコト思ヒ出シ、恐クハ其弟子等彼ノ死體ヲ盜去テ復活セリト偽ラン手ト、墓ニ來リ、洞ヲ閉タル石ニ封

印ヲ爲シ死體ニ守兵ヲ置キタリ。

○信經第五條

地下ニ降り三日目ニ復活シ玉ヒシ事ヲ信シ奉ル。

○耶穌基督ノ靈魂ハ、少モ天主性ヲ離レズ、直ニ地下ニ降り玉ヘリ。則チ開闢以來世ヲ去タル諸聖人ノ靈魂在留シテ、聖約ノ救世主來臨シ玉ヒ、初人ノ罪ノ故ニ、我々ニ向テ宣告サレタル裁決ヲ廢消シ、罪ニ依テ閉ラレタル天堂ノ門ヲ開キ玉ハシ、待チ奉ル所ナリシガ果シテ耶穌基督先コ入テ之ヲ開キ玉ヘリ。古聖所ニ置ル、聖人等ハ、諸ノ艱難ヲ知ラズ、亦天樂ヲモ知ラズ、彼所ニ於テ苦痛ハナケレド、天主ニ見ヘ奉ルコト能ハザリシニ、耶穌基督ノ靈魂行キ玉ヒ、救贖シ終テ、天國ニ携ヘ至リ、近チ告リ、耶穌基督ノ聖軀ハ墳墓ノ中ニ封シラレタルモ、天主性ト俱ニ在マセバ、毫モ腐敗スルコトナク、三日目ノ朝ニ至リ、大地震動ス。此時聖軀ヲ活ス爲ニ靈魂來リ、天主聖子自ラノ能力ヲ以テ復活セシメ、墓石モ除カズ、封印ノ體ニ光榮ヲ發シテ出テ玉フ。即時天使降來シテ墓石ヲ覆ヘシ、電光ノ如キ而容ヲ現ハシ、白雪ノ如キ衣服ヲ着テ其石上ニ座シタルバ、守兵是ヲ見テ驚キ、伏テ死人ノ如ナリシ。

○耶穌基督ノ復活ハ、是天主ナルコト第一ニ證スルナリ。蓋シ人ハ耶穌基督ノ如ク、我が死スル時ト所ト様ヲ告ルコト能ハザルニ、三日後ニ復活スルコトヲ告ク、若復活セザル時ハ、虛言

者ト思ハル、ナリ。告テ後告タル如ク應ジナバ、天主ノ聖指此所ニアリト云フ証ハ明白ナラズヤ。

耶穌基督ノ復活第一ノ証人ハ、其聖軀ヲ墓ヨリ出ス者アラン事ヲ恐テ置カレタル守兵ナリ。尙外ニモ証人ナシトセズ、如何トナレバ、御昇天前四十日ノ間ハ世上ニ止リ、復活後、親族トハ交通セズ、却テ目コ觸レザル様ニシ玉ヘドモ、常ニ發現シテ眞實ニ活テ在マス事ヲ証シ、且ツ遺勸ヲ施シ玉ヘバナリ、復活シ玉ヒシ朝、マリヤマダレナ御墓ニ至リ、白衣ノ天使ニ名アリテ、一名ハ耶穌ノ聖軀ヲ置キシ上、一名ハ下ニ座シタルヲ見タリ、其時天使曰ク、汝何ノ故ニ哭泣スルヤト、マリヤ答テ曰ク、誰カ我主ノ聖軀ヲ奪ヒ去レリ、因テ其ヲ置ク所ヲ求ムル也ト、斯テ後耶穌ノ立テ玉ヘルヲ見ル然レドモ尙曉ラズ、耶穌曰ク、女ヨ、汝ハ何ヲ悲シムグ、マリヤ之ヲ昌父ト思ヒ問テ曰ク、汝若聖軀ヲ奪ヒシコトハ在ザルカ、奪ヒシナラバ其置ク所ヲ示セ、我其ヲ取テ去ラント、耶穌マダ曰ク、マリヤト、マリヤ聞テ漸ク耶穌ナルコトヲ曉リ、忽チ足下ニ伏ス。

○其夕ニ、使徒或家ニ集リ戸ヲ閉テ在ル時ニ、耶穌忽然ト出現シ玉ヘリ、使徒之ヲ靈ト思ヒ周章スルヲ見テ、耶穌曰ク、我ナルア安ソズベシ、恐ル、コ勿レ、手足ノ釘跡ヲ見テ我ナルヲ知レ、我ニ觸コ、夫靈ハ斯如ク骨肉アル者ニ非バト、其時トウマスハ居合サズ、後ニ此事ヲ聞テ

曰ク我其ノ手足ノ釘跡ニ手ヲ入レ。脇腹ノ傷ニ指ヲ入レテハ信ズルコトハズト。斯テ八日ノ後、又耶穌其家ニ來リ曰クトウマスコ。汝ヲ指テ以テ我が手足ヲ探リ、手ヲ伸テ我が脇腹ニ入レ。不信ヲ懷ク事ナカレト。トウマスコ此時聲ヲ揚ケ實ニ我主ナリト呼ブ。耶穌曰クトウマスコハ我ヲ見テ初メテ信ズ。我ヲ見ズシテ信ズルモノハ福者ナリト。耶穌ハ其後屢々發見シテ使徒ト飲食ヲ俱ニシ。以前ノ如ク人性ヲ有シ玉フコトヲ証セリ。蓋シ其時ニ當テ、人性ノ因澁ヲ脱シ故ニ。斯飲食スルコトハ更ラニ用ナシ。聖パウロニ依バ耶穌ハ一時ニ五百餘人ニ身ヲ見セ玉ヒシコトアリ。コリント人前書十五章六節

○信經第六條

天ニ昇リ御父天主ノ右ニ座シ玉フヲ信シ奉ル。
 ○自ノ復活ニ因テ使徒ノ信ヲ堅フセシ爲メ、耶穌ハ四十日ノ後、午前十一時ニ當テ會殿ニ發見シ使徒ト俱ニ食臺ニ着キ且ツ萬ノ事實ヲ教ヘ玉フベキ聖氣ノ降臨近キコアル事ヲ告急ギ橄欖山ノ頂ニ使徒ヲ伴ヒ御手ヲ舉テ使徒ニ掩視ヲ爲シテ別レ玉フ使徒ハ耶穌ノ上昇シ玉フヲ見テ立テ去ラザリシニ耶穌雲ニ隠レ玉フ時、天使降來シテ曰クガリレア人ヨ汝等何故此所ニ止リ仰グヤ。汝等ヲ離レ玉ヒシ耶穌ハ今上昇シ玉ヒ後將テ降來シ玉フ事ヲ見奉ルナリト。耶穌ノ御昇天ハ只自ノ能力ニシテ天使ノ扶助ヲ受ケ玉ヒシニ非ズ昔時

ノエリヤノ如ク光車ニ依テシ玉ヘルニ非ス。自ラ御心ニ任シ玉ヘルナリ。耶穌基督天主ナル所ハ何レノ所ニモ常ニ在マシ。今御上天シ玉フハ只是レ人ニ在マス所ノミ。其故ハ自ラ苦惱ニ應ジテ得ヘキ光榮ヲ求メ我々ノ爲ニ場所ヲ備ヘ。御父ノ側ニ在マシテ我々ノ爲ニ中裁ヲ爲シ玉フ。此ノ御昇天ヲ譬テ云ヘハ世王遠征シテ勝利ヲ得凱列テ立テ美ヲ飾リ都ニ歸入シタルガ如シ。耶穌ハ古聖人ノ諸靈魂ヲ引奉リ自ラト俱ニ永樂ノ堂内ニ入リ玉ヘルナリ。

○此時アダムノ過ニ依テ人前ニ閉ラレタル天堂ノ門開ケ衆人ハ耶穌ノ先導ニ依テ樂堂ニ場所ヲ得ヘキ見込ヲ立ルコトニ至レリ。

○耶穌ハ万事叶ヒ玉フ御父天主ノ右ニ座シ玉フト云々蓋シ天主ハ純氣ナルモノナレバ素ヨリ左右ナシ。斯ノ言ノ意ハ耶穌ノ人性万物ノ上ニ揚ラレ天主性ノ次ニ座シ万ノ受造物ヲ悉ク主宰スルヲ任セラレタルコト恰モ世王ノ宰相ニ國中ノ万事ヲ皆任セルガ如ナリ。耶穌ノ天主ナル所ハ勿論聖父ト聖氣ト異ナルコトナシ。

○信經第七條

彼所ヨリ生タル人ト死タル人ヲ審判シ玉ハン爲ニ天降り玉フコトヲ信シ奉ル。
 ○此世ノ終ニ當テ耶穌基督ノ人ナル所ハ諸ノ天使ヲ卒ヒ大ナル威光ヲ現シ更ニ人ノ目ニ

觸レテ天降り玉フ事ナリ。世王ガ國ノ扁郡へ。直判テ立ニ行カ如シ。其時ハ萬民普ク耶穌ヲ見奉リ。之ヲ刺シ之ヲ突シ者モ。俱ニ耶穌ヲ見奉ル。此時ハ萬民各々我胸ヲ打ナルベシ。如何トナレバ此時ハ初ノ如ク謙リ人ヲ救フ爲ニ來ニ非ス。却テ人ヲ裁判シ人ノ所業ニ因テ應報ヲナシ玉フナレバ。一人モ辭退スルコト能ハズ。耶穌ハ生タル人モ死タル人モ悉皆審判シ玉ヘバナリ。蓋シ開闢以來死シタル者モ其召シニ應ズル爲メ復活シ。又其日ニ存在スル者モ不意ニ死去シ。裁判ヲ受ル爲メ速ニ復活スルナリ。但ハ靈魂聖寵ヲ有シテ超性ノ命ヲ失ハサル者ヲ指テ生タル人ト云ヒ。又大罪ニ因テ其ヲ失フタル者ヲ死シタル人ト呼フ。

○信經第八條

聖氣ヲ信シ奉ル。

○我主弟子ニ離レ玉フ時曰ク。我汝等ヲ放テ孤トスルニ非ス。我レ父ノ許へ歸テ後與恩者ヲ遣ハシ。聖氣ヲ降サン。聖氣ハ汝等ニ萬實ヲ教へ我ヲモ亦證ス可モノナリト。

○聖氣ハ天主ノ第三自ナル者ナレバ。聖父聖子ニ相等シク。彼此俱ニ世々一性ナルモノニテ。聖父ノ如ク天主ナリ。聖子ノ如ク天主ナリ。故ニ耶穌ノ聖令ニ聖父ト聖子ト聖氣ノ御名ニ因テ洗禮ヲ施ヒエトアリ。天主ノ自ハ何レモ皆ナ氣ナリ。聖父ト聖子モ第三自ノ如ク氣ナレドモ。彼此德義ノ別アリ。蓋シ第一自ハ父ノ德ニテ。第二自ハ子ノ德ナルガ故ニ。其德義ニ

由テ之ヲ稱シ。第三自ナ氣ノ名号ヲ以テ呼ビ奉ルナリ。

○聖父ハ更ニ發生サルノ原由ナシ。聖子ハ只妙ニ世々ヨリ聖父ヨリ發生サレ。聖氣ハ世々聖父ト聖子ヨリ出テ。彼ト此ニ生セラル。聖父御身ヲ眺メ玉フ時ハ。則チ他ノ自身ヲ生シ玉フ是則チ聖子ナリ。聖父聖子ハ無量無邊ニ相愛シ玉ヘバ。又自ニ同キ一ノ自ヲ出シ玉フ。是則チ聖氣ニテ。聖父聖子ノ御愛ナレバ。彼此ノ間ノ結ビニテ解ク事アタハザルナリ。

聖父ハ他ノ自ニ生セラレ玉ハザル者ナレバ。誰ニモ遣ハレ玉ハズ。而テ聖子ノ本源ナレバ。聖子ヲ遣ヒ玉ヒ。又爾自ヨリ出テ玉ヘル聖氣ヲモ遣ヒ玉フハ。是爾自ニ相當ルモノナレバナリ。

○聖氣ヲ遣ヒ玉フ事ハ。御昇天ノ後十日ヲ經テ。諸ノ弟子童貞マリヤト俱ニ會堂ニ集リタル時。巳ノ刻ニ當リ。暴風ノ如キ音ヲ發シ。火舌顯現シテ。分レテ各人ノ頭上ニ來リ止リシ者。是ナリ。使徒ハ此時ヨリ改變サレ。未ダ曾テ聞ザル愛火ニ燃サレ。天光ニ輝サレ。靈魂ノ目ヲ開カレ。曾テ耶穌基督ニ聽聞セシ教ノ意味ヲ明ク了解シ。人質ニ超越スル勇氣ヲ發シ。我師ノ苦難ノ時ハ恐怖シテ之ヲ捨シカド。今ハ世界ノ果テマデ此ノ教ヲ布キ。之ヲ堅固ナラシメ。爲メ。自ラ血ヲ流スニ至レリ。

○聖氣ハ天主ナルガ故ニ。何所ニモ在セド。多クハ正義者ノ靈魂内ニ止リ玉フ。蓋シ是ハ肉眼

ニ觸ズシテ聖寵并ニ堅振ノ秘表ニ因リテ自ラ我々ニ注入シ玉フ者ナリ。

○信經第九條

聖公會諸聖人ノ相通功ヲ信シ奉ル。

○聖公會ノ事

○使徒ハ聖氣ヲ感ズルヤ否ヤ。忽チ万国ノ方言ニ通シ耶穌基督ノ事理ヲ談ズルニ至レリ。此日ペトロ第一ノ口ヲ開キ堂々ト教ヲ説キタルバ之ヲ聞テ改心セシ者三千人ナリ。徒使行四十一節 數日ヲ經テペトロ、シロアノト共ニ聖殿ニ入り。門前ニ登リノ施ヲ乞テ見ル。ペトロ應テ曰ク視ヨ我々ハ金錢ヲ持ズ。然レモ所有ノ物ヲ施スベシ。汝耶穌ノ御名ニ由テ起テ。汝耶穌ノ御名ニ由テ歩メト。登ハ直ニ起テ歩ミ。間モナク人多ク集リタルバ。ペトロ彼等ニ福音ヲ告シガ改心シテ洗禮ヲ請フ者五千人ニ及ベリ。徒使行傳三章 同四章ニアリ。日ナラズ使徒ハシユメ國ヲ出テ他邦ヲ廻リ。我言ヲ普世ニ証スル爲メ。耶穌ノ御名ヲ呼テ奇事ヲ現シ。之ヲ信シ從フ者ニハ洗禮ヲ授ケ。彼等ト同心協力シテ諸有物ヲ合シ。欠乏ナカラ令テ社ヲ結ビシガ。人々恩愛ノ綱ニ結ハレ。其社會ハ間モナク己ガ開基耶穌基督ノ御名ニ依テ切支丹會ト稱ス。

○果シテ耶穌基督ガシモンペトロニ向ヒ。汝ハ石ナリ。我其ノ石ノ上ニ會ヲ立テ。而テ地獄ノ

門之ニ勝ツコト能ハザラ令ント。マテチス傳福音書十日ヒ言ニ應セリ。故ニ我々聖公會ノ

アルコチ信シ奉ルハ此意ナリ。蓋シ此世ニ於テ。耶穌基督ノ立テ玉ヘル聖教ト。聖誠ヲ委托

サレタル會ノ有コチ信ズルナリ。一切ノ人ハ之ニ進入スル爲メ招カル、者ナリ。聖書ニ云

フ汝等行テ萬國ニ教ヲ布シ可ト。聖マテチス傳二十八章十九節ニ見タリ。且ツ此會ハ世ノ終マテ永続スル者

ナリ。蓋シ聖書ニ云フ我レ世ノ終リマテ汝等ト俱ニ在ラント。聖マテチス傳福音書二章此聖

會ハ此世ニ於テ天主國ナル故。耶穌ノ之ヲ建玉ヒシナレハ勿論世國ニ超勝セル會ヲ立タ

リ。蓋シ官等ヲ置。靈魂ノ政治ヲ善スル爲ニ法律ヲ定メ。上ヨリ下ニ至ル迄命令ト從順混ス

コト能ハサテ令リ。斯テ長ヲ立ツル爲メ。ペトロニ向テ云ク。汝ハ石ナリ。我其石ノ上ニ聖會ヲ

立ン。我羊ノ子ヲ養フベシ。羊ノ母ヲモ養フベシト。聖マテチス傳廿一章 是ハ弟子ト其ノ師

ニモ教ヘユト云フ意ナリ。又曰ク汝地ニ於テ釋シ所ノ物ヲノ者ハ。天ニ於モ釋カルナリト。

汝地ニ於テ繫ク所ノ者ハ。皆チ天ニ於テモ繫カルナリト。聖マテチス傳福音書十

○耶穌ハ聖會ノ眞長ニマシマセト。御昇天ノ後ハ地上ニ現ハレ玉ハズ。故ニ自ラ代理ヲ命ズ

ル爲メ。ペトロヲ撰舉シ玉ヒシナリ。而シテ彼ニ自ノ權力ヲ委託シ其權モ亦世ノ終マテ傳

ハルベキ者ナレバ。耶穌ノ命ニ順ヒペトロノ跟ヲ續ク所ノ者ハ。是則チローマノ主教ナリ。

是ヲ以テ其權ヲ讓ラレ。聖公會ノ首長耶穌基督ノ代理タルコチ容易ク知リ得ベシ。

○此獨立ナル最首ノ次ニ他ノ使徒モ機ヲ教訓シ指圖スルヲ任セラレタルナリ。則チ汝等行テ万国ヲ教ユヘシ。聖マテチス傳福音書廿一章十九節ニ見タリ。汝等地上ニ於テ釋ク所ノ者ハ悉ク天ニ於テモ釋ル、者ナリ。汝等地上ニ於テ繫ク所ノ者ハ悉ク天ニ於テ繫ガル、者ナリト。聖マテチ書十八章十八云々。又汝等ノ言ヲ聞ク者ハ則チ我が言ヲ聞ク者ナリ。汝等ヲ罵ル者ハ則チ我ヲ罵ル者ナリト。聖ルカス傳福音書十章十六節ニ見タリ。云々。

○故ニ世人猥リニ率信シ。放ニ行フヲ能ハザルベシ。耶穌基督教ヘテ述ベ。指圖セシムル爲ニ撰ミ玉ヒシ者ニ欽テ順フヘシ。

○此世ニ於テハ。人民自由ヲ働ク事アツハズ。帝王ノ定メル國體ニ隨ヒ。其ノ國體ヲ守ラシメソ爲ニ。帝王自ノ權ヲ分配セシ者ノ指圖ヲ受ケザルヲ得ズ。夫法律書ハ人民各々手ニ入ルナレドモ。能ク之ヲ了解シ之ヲ使用スルハ裁判官ノ任ナリ。其ノ任ヲ受ケタル者ノミ律ニ伏セ令ル爲メ。人ニ罰ヲ加フルヲ爲シ得ルナリ。

○耶穌基督ハ天主ニ在マス故ニ世界ニ於テ最モ勝レタル會ヲ立テ、斯ノ如ク爲シ玉ヒ。此會ノ惣長ニ全ク支配スル權ヲ與ヘ玉フナレハ。法律ヲ立ルノ權自ニ順フヘキ他ノ長ヲ定メ彼等ニ己ノ權ヲ分配スル權ヲ與ヘ玉フ。又此聖會ノ法律書ナル聖約書ハ。人民ノ掌中ニ入テ各之ヲ讀ミ德益ヲ得ルト雖モ。裁判官ノ如ク。其任ヲ受ケタル者ノミ聖約書ト聖傳ノ

意ヲ定メ。彼等ノ決斷セシ事ハ背キガタシ。則チ國ノ判司ヤ官人ニ人民ノ隨フガ如シ。

○此ノ指圖ヲ受ケル我々ハ。實ニ世上ノ正義ト異ナリテ。欺カル、トニ心ヲ痛ムベカラザル者ナリ。蓋シ耶穌ハ。聖會及ビ其長ニ誤謬ナキヲ約シテ曰ク。我末世ニ至ルマデ。汝等ト俱ニ在ント云々。汝等ノ言ヲ聞ク者ハ則チ我言ヲ聞ク者ナリト。云々。ペトロ汝ノ爲ニ我ノ祈リ。汝ノ信ヲシテ誤謬ナカラ令ント。聖ルカス傳福音書廿二章三十二節ニ見タリ。故ニ會ハ耶穌ノ立テ玉ヘルヲ明白ナリ。然リト雖モ一ノ他ニ立シニ非ス。云々。唯一機ナルベシト。聖マテチ傳福音書十章一。主。一信。一洗。ナルベシト。エフヘソ書四章。此一會ノ外ニ救ヲ蒙ル道ナシ。ペトロノ船ニ乘

ラザレバ沈溺スルヲ免ル、事アツハズ。耶穌基督ヲ我長尊ト立テタル會ニ非ザレバ。救ヒヲ受ル道ヲ教ユルヲ能ハズ。將耶穌ノ會ナリト自稱スル中ニ於テモ。一ツノ他ハ皆迷フ者ナリ。依テ眞實ノ道ヲ案ズル人々ノ要務ハ。此會中何レカ耶穌ノ眞會ナルヤヲ探ルニアリ。

耶穌基督ハ己レノ會ニ消ヘガタキ四個ノ徴證ヲ爲シ玉ヘバ。夫ニ依テ探ル時ハ。容易シ眞會ヲ認ルヲ得ナリ。其ノ徴證一チ欠ク者ハ耶穌基督ノ眞會ニ非ザルヲ知ルヘシ。眞會ノ證ハ左ノ如シ。

- 一。聖。公。使徒傳。是ナリ。

○一ナルベキ事。

○一ノ著明ナルハ耶穌スデニ語テ曰ク。只一棧一牧ナルベシト。又曰ク我ヲ信ズルモノハ皆ナ我ト我父ノ一ナルカ如ク俱ニ是レ一ナリト。聖ヨハソ傳福音十七章十蓋シ天主一ナリ。人類一ナリ。天國一ナリ。地獄一ナリ。故ニ獄ヲ防ギ天ニ導クノ教法モ亦一ナラザルヲ得ズ。夫レ耶穌ハ只一教ヲ賜フタルナレバ。是ニ奉順スルモノ皆ナ同義ヲ信ズ可ナリ。東西南北俱ニ同心ナルハ。四肢身體ノ一ナルガ如シ。同心同秘表。同所業ヲ持守シ。毫モ増減ヲ爲スレ能ハザルベシ。且ツ耶穌ハ聖會ヲ司掌令ル爲メ。一長ヲ立テ。次ニ一官等ヲ定メ。何國ニ生レ何國ノ方言ヲ用ヒ。何地ノ祭司ニ教ヲ受ケ。何地ノ主教ニ屬スルトモ。眞會ニ在ル人ハ。皆悉此世ニ於テ極一ノ祭司ペトロノ相續人ニ奉順セバ。在ベカラズ。蓋シ其他ニ耶穌ノ代理ヲ爲ス者ナシ。則チ一牧一棧ナラザルガ故ナリ。

○聖ナルベキ事。

○耶穌基督ハ一切ノ聖ノ本源ニテ正義ノ道ヲ教フ爲メ。世ニ現レ玉ヒ。我々ノ中ニ聖寵ヲ生ゼシメ。且加増令ムノ秘表ヲ七ツ立テ玉ヘリ。故ニ其會ニ於テハ清香ヲ發セスバ有ベカラズ。之ヲ以テ正義ニ趣キ傾ク者ナレバナリ。抑モ此ノ教法ハ。悉ノ正ト善ヲ命ジ。悉ノ惡ト邪ヲ禁ジ。世人ノ私情ヲ撃テ。徳福ニ至ルノ道ヲ開キ。倒ル、時ハ起シ。滾ル、時ハ清メ。正道ニ

進入スル時ハ永ク續カ令ノ力ヲ加ヘ得ナリ。然レドモ此會ニ進ミシ者皆止ム事ヲ得ズ。聖人ニナルノ意味ニ非ズ。蓋シ人ハ聖寵ノ御合力ニ係ラズ。惡行ヲ爲スノ力ヲ有スル者ナレバ也。此意ハ蓋シ此會ニ於テ。其所業ヲ用ヒ。其意ニ相應シナハ。必ズ聖人ニナルノ意味ナリ。又此會ニ於テ。常ニ或ル聖人在マシ。天主モ奇跡ヲ以テ其正義ヲ現ハスベキ筈ノ意ニテモアルナリ。

○公ナルベキ事。

○天主ハ普民ノ御父ニシテ。耶穌基督モ此世ニ來リ。人民ニ教ヲ布キ玉ヘバ。其建設シ玉ヒシ聖會ニ。時所ノ限り有ベカラザルナリ。必ズ信ズベキ事ノ變易ナキハ。世律ノ如ク斬々人民ノ開化ニ應ジテ變リ易ルモノニ非ス。耶穌基督ノ會ハ初ニ奉信スル如ク尙當時ニ於テモ奉信セザル可ラズ。蓋シ天主ハ正義ナル一ヲ定メ玉フ爲ニ。幾度モ之ヲ試ムニ及バザル者ナレバナリ。故ニ其信表。其誡法。一國一邑ニ限ルモノニ非ズ。普民ノ爲ニ立テ被タル者ナレバ。政事。風俗。方言等ハ異ナル也。何國ヘモ能ク應當スルナリ。眞會ハ貴賤同修ニ關シ。彼ニ命ジ。此ニ禁ズル如キ愛憎ナカルベシ。耶穌基督ノ聖言ニモ。國境障礙等ニ支ヘラレス。萬國ニ教ヘ萬類ニ福音ヲ説キ傳フ可トアリ。

○使徒傳ナルベキ事。

○夫真會ハ十二使徒ヨリシテ立テラレタル意ナリ。蓋シ耶穌基督ハ福音ヲ万民ニ告ル事ヲ使徒ニ命ジ。汝等ノ言ヲ聞ク者ハ則チ我が言ヲ聞ク者ナリ云々ト有ハナリ。故ニ何レノ會ニ於テモ耶穌基督ノ會ト稱スル時ハ先其教法使徒ヨリ流傳シ年厯ニ應ジテ變易シタル事ナキ證ヲ現ハサズバ有ベカラズ。依テ其教ヲ司掌スル人ハ不斷使徒ノ後續ナルヲ示シ。別テ其長尊ハ實ニ聖ペトロノ相續者ナルヲ示スベキナリ。如何トナレバ耶穌基督ハペトロヲ指シテ己ガ會ノ最長トナシ玉ヒ。彼ハ不動ノ磐石ニテ。聖會ハ其上ニ立ラレタル者ナレハ也。

○斯テ此徵證ハ皆ローマ會ニ能ク適當スル者ナリ。蓋シ是ハ誠ニ一ナリ。聖ナリ。公ナリ。使徒傳ナル者ナリ。

○ローマ會ハ一ナル事。

○ローマ會ハ一ナリ。如何トナレバ是ニ屬スル所ノモノ皆同一ニシテ。自國ノ聖教人。他國ノ聖教人ト云フ區別ナク。他國ノ聖教者モ同一ノ信ヲ懷キ。同一ノ祭禮ニ與リ。何國ニ於テモ違ハザル様ニ同一ノ言ヲ用ヒ。何國ニ於テモ異ナルヲナク同一ノ秘表ヲ受ケ。我が祭司。主教ノ指圖ニ順ヒ。耶穌基督ノ代理聖ペトロノ相續人タル。ローマノ主教ヲノミ最尊ノ長トシテ奉順スレハナリ。

○ローマ會ハ聖ナル事。

○ローマ會ハ聖ナリ。如何トナレバ。全聖ノ本源ナル。耶穌基督ニ建立ノ基礎ヲ起サレタル事。實チ証スル爲メ。己ガ血ヲ流シタル使徒ニ工築セラレ。秘表ニ由テ罪科ヲ除キ。聖寵ヲ生ジ。耶穌基督ノ御血御肉ノ尊体ヲ殿内ニ安置シ貯ヘ。世人ノ靈魂ノ糧トスルヲ以テナリ。其官人ハ皆畢生童貞ヲ守リ。世財ニ執着スベカラザルヲ勸ム。故ニ今日ニ至ルマデ。男女幾万人自ラ世ヲ捨テ。童貞。貧乏。欽順ヲ守リ。他人ヲ愛顧シテ身命ヲ抛テ。只天ノ事ヲ思フニ至ル。此會ニ於テ常ニ聖人在マシ。自ノ德行ニ由テ世人ヲ感愕令ム者アリ。且又天主モ其正義ヲ證スル爲メ。毎々自ノ能力ヲ彼等ニ托シ。色々奇事ヲ行ハ令ル事アリ。

○ローマ會ハ公ナル事。

○ローマ會ハ公ナリ。蓋シ初人天主ヨリ教ヘラレタル自然教。及ビモイゼスヲ以テ。天主。普民ニ傳ヘ玉ヒシ。舊教ニ引續キ。耶穌基督ニ依テカルフハリヨ山ノ頂ニ成リ立タルモノナレハナリ。此會ハ開闢以來今日ニ至ルマデ。連綿トシテ間斷ナク。特ニ開闢ノ時天主ヨリ教ヘ被タルヲ一字一点モ加減セズ。悉ク奉信シ。人ヲ偏スルヲナク。會内ニ入レバ。貧富。貴賤。智愚ヲ論ゼズ。産土。國言ヲ厭ハズ。又此會ニ屬スル者ノナキ國。有ザルヲ以テ公ナルヲ知ルベシ。

○ローマ會ハ使徒傳ナル事。

○ローマ會ハ十二使徒ヨリ傳ハリシ者ニテ。使徒此會ヲ立テタルヲハ載セテ歴史ニアリ。各地ニ主教ヲ置キ。自ラ居テ或ル地ニ定メシヲ及ビ今日マテ相續セシモノ甚ダ知レ易シ。且ツ近時ニ於テモ全世界ノ主教ハ皆ローマノ主教ヨリ任テ受ケ。派遣セラル、ナリ。即今ロウマノ主教レテ法皇ハ使徒ノ尊長ベトロヨリ第二百六十世ノ相續人ナレバナリ。

○之ニ由テ見ル時ハ。ローマ會ノミ眞會ニシテ耶穌基督ハ他ノ會ト俱ニ在マサズ。仮令耶穌ヲ尊長トシテ奉拜スル會アルモ。皆幹ヲ離レシ枝葉ニテ。名義ヲ存シ汁液ヲ有セザルガ故ニ。死枯シタル者ナリ。嗚呼。光榮ナル哉。幸福ナル哉。天主聖子ノ築キ玉ヘル所ニシテ初ノ報告者タル誤リ無ノ使徒ト常ニ諸徳ノ鑑トナル人ヲ有シ。天主モ亦其証ヲ立ンガ爲メ。其中ニ奇事ヲ行ハ令玉フ。聖會ニ屬シ奉ルヲ實ニ光榮ナリ幸福ナリ。

○諸聖人ノ相通功ノ事。

○聖公會ニ屬シ奉ル者ハ。是一体ナルガ故ニ。魂財ハ相互ノ物ニシテ。尙一家ノ寶ハ屬衆ノ寶ナルガ如シ。茲ニ聖教ヲ奉ズル者ハ皆聖人ト稱セラル。蓋シ洗禮ニ依テ既ニ聖トセラレ。又尙品行ニ依テ聖者トサレ義者トサルベキ故ナリ。

○聖公會ノ魂財ト云ハ。則チ耶穌基督ノ無邊ナル御功德及ビ童貞マリヤ並ニ在天諸聖人ノ贖ノ餘ト。秘表。聖祭。祈念。苦修等ナリ。是ハ聖公會ノ大寶藏ニシテ。世人ニ罪ノ贖宥ヲ施スハ

是ヨリ出ルナリ。又奉教人ハ皆會ノ支体ナレバ。各人ノ善行ハ衆庶ノ徳益トナリ。我が睡眠ノ中ニモ。人所念スレバ其ノ配分ヲ受ケ。我ノ生活ニ勞動スル時モ。人若シ大善及ビ諸ノ善行ヲ爲ス時ハ。其配分ヲ受クル者ニテ。仮令罪人トリトモ功德ノ配分ヲ受ルヲ尙會社ノ人病ノ爲ニ引籠ルトモ。社員ノ得タル利益ノ分配ヲ受ルガ如シ。

○在天ノ諸聖人モ聖會ヲ出タル者ニ非ズ。彼ハ我が兄弟ナル。故ニ天主ヲ讚歎シ天主ノ聖意ヲ快カラ令チ以テ。天主我々ヲ恩ミ玉フヲアリ。又我々が祈禱スル時ハ。彼レ天主ノ側ニ在テ傳奏ヲ爲ス者ナリ。

○煉獄ニ在テ。若チ受ル靈魂モ。聖會内ノ者ナレバ。人彼ノ爲ニ善ヲ行フ時ハ。助ケ救フヲ得ルナリ。是チ諸聖人ノ相通功ト云フ。

○天堂ノ諸聖人チ勝會ト云ビ。煉獄ノ靈魂チ苦會ト名ケ。我々ハ此世ニ在テ靈魂ノ仇ナル魔鬼ト戰爭スル者ナレバ。戰會ト呼ハル。然レドモ此三會俱ニ同一ニシテ。惣長ハ耶穌ナリ。聖會外ニ在ル者ハ。諸聖人ノ相通功ヲ離レタル者ナリ。則チ墮獄シタル者。異教人。背教人。離教人。破門サレタル者等はナリ。

○信經第十條。

罪科ノ赦免アルヲ信シ奉ル。

○罪トハ天主ノ聖誠ヲ破ルコトナリ。實ニ天主ノ聖誠ヲ破ル者ハ。必ズ罰ヲ蒙ル等ナレドモ。耶穌基督使徒ニ告テ曰ク。汝等聖氣ヲ受テ。人罪ヲ赦ス時ハ。彼必ズ赦サレベシト。耶穌基督聖會ヘ罪ヲ赦スノ權ヲ委託シ玉ヒタルバ。其立テ定メ玉ヘル工夫ヲ用ルニ於テハ。罪罰ヲ脱ル、コトヲ得ルト。堅ク信ゼザルベカラズ。嗚呼我主ニ幾干カ御恩ヲ報ヒ。且ツ謝セズンバ有ベカラズ。耶穌基督罪科ヲ免シ玉フ爲メ。二ツノ秘表ヲ立テ玉フ。一ツハ洗禮トテ原罪及ビ是マテ犯シタル自罪ヲ悉ク除クモノ。一ツハ告解トテ洗禮以後ニ犯シタル罪ヲ赦スノモノ。此二ツノ秘表ヲ以テ。如何バカリ深キ罪如何バカリ多キ科モ。凡テ正實ニ授リ奉ル者ハ咸ナ赦シテ蒙ルナリ。

○耶穌基督此秘表ヲ自ノ會ヘノミ委託シ玉フ故ニ。此聖會ノ他ニ。何レノ會モ此權ヲ有スルコトナシ。假令外教人ニ依頼シテ。洗禮ヲ受ルモ可トスレトモ。彼自然ト此ノ聖公會ノ庇能ニ由ルヲ以テナリ。

○信經第十一條
肉身ノ復活アルコトヲ信シ奉ル。

人世ニ生レテ。死レ得ザルモノ四ツアリ。之ヲ四終ト云フ。蓋シ死候ト。審判ト。天堂。但ハ地獄是ナリ。

○死候ノ事。

アダム天主ニ違逆シタル故ニ。其子孫悉ク死アリテ。之ヲ脱ル、者一人モ無ナリ。時日定期ナシト雖モ。其ノ死去スルコトハ疑ヒナシ。死トハ則チ靈魂肉身ヲ離ル、コトニテ。靈魂ハ。無終ノ天主ヨリ出タル者ナレバ。同ク不死ニシテ。其原ニ歸シ。肉身ハ地ヨリ出タル者ナルガ故ニ又土ニ歸スルナリ。

○審判ノ事。

○靈魂ノ試ミ中。其ノ居室トナリシ肉身ヲ離ル、ヤ否ヤ判者ノ御前ニ出テ。此世ニ於テ營ミシコトノ計算ヲ受ケザルコト能ハズ。己ガ行ヒニ依リ。言ニ依リ。思ヒニ依テ。爲シタルコト。并ニ極密ナル思念マテ判セラル、ナリ。蓋シ靈魂ハ純氣ナル者ナレドモ。自ラ身ニ行テ爲サ令言ヲ發セ令シ者ナルガ故ニ。必ズ自ラ其ノ應答ヲナサトルヲ得ズ。其ノ時ニ當テ只靈魂ノミ獨リ判者ノ前ニ出ルヲ以テ。之ヲ私審判ト云フ。

其時若正義無穢ニテ在バ。速ニ福者ノ宮殿ニ入レラレ。若大罪ノ汚穢アルニ於ハ。直ニ獄苦ノ中ニ投セラル、ナリ。

○天堂ノ事。

○天堂ハ真樂ノ所ニシテ。天主自テ側ノ者ニ見セ玉フ所ナリ。純樂ヲモ此所ニ於テ蒙ルコト令

玉フナリ。聖人ハ全善ナル天主ヲ有シ奉レバ。他ニ一ノ欲スル物ナシ。萬苦悉ク消ヘ。心痛悉ク去リ。此世ニ於テ計リ知ルヘカラザル幸福ヲ味フナリ。其証ハ天主ノ聖言是ナリ。

○地獄ノ事。

○地獄ハ萬苦ノ牢ニテ。罪人自ノ過リニ依テ。全善ナル天主ヲ忘レ失フタルヲ以テ。責テ蒙リ。火海ニ沈ミ。何時マデモ不滅ノ火ニ燒カレル所ナリ。其証モ亦天主ノ聖言ニ在バ。毫モ疑テ入ルベキ理ナシ。

○煉獄ノ事。

○死シテ直ニ天國ヘ昇ルベキ程ノ清潔ナク。又地獄ヘ墮ツベキ程ノ汚穢モナキ靈魂アリ。蓋シ輕罪バカリノ穢レナルカ。又大罪ヲ犯シタレド既ニ其ノ赦シテ未ダ天主ノ正義ニ充分ナル償ノ終ラザル者はナリ。此者ハ煉獄ト云フ所ニ於テ。罪ニ相當スル贖ヲ爲シ。然ル後ニ毫モ汚アル者ノ入ルコト能ハザル天堂ヘ昇ルナリ。煉獄ニ苦痛スル靈魂ハ。天主ヲ見奉ルコト能ハズ。自ノ罪ニ應ジテ火責ヲ受ク。然レドモ此苦ハ終リ有ル苦ナルコト知ルガ故ニ。失望スルコトナク。善ク堪ヘ忍ブコト得ルナリ。我々善業。恃ニ聖祭ノ功德ニ依テ彼等ヲ救フコトアリ。煉獄ハ公審判ノ時ニ至ルマデ續キ。其後ハ只天堂ト地獄ノミ存シ。此ノ二ツノ者ハ是終ナキ者ナリ。

○天堂ト永獄ノ有コトハ。聖書ノ中ニモ見ヘ。此ヲ造成シ玉ヒシ天主。自ラ其証ヲ現シ玉ヘバ。更ニ疑テ懐ク可ナシ。只煉獄ノ名義ノミハ聖書ニ見ヘズ。然レモ其有ル實ヲ示ス所口數多アリ且ツ傳ト理ヲ推シテモ其有コト明白ナリ。夫レ此世ノ裁判ニ於テモ。罪人ヲシテ悉ク終身

役。或ハ死刑ニ宣告スルニ非ス。罪ノ輕重ニ應ジテ入牢セシメ其罪ノ贖ヒ終レバ放免スルナリ。天主ノ私審判ニ於テモ亦是ト同シ。實ニ至少ナル罪ナリトモ。未タ其罰ヲ盡サハル時ハ。天堂ニ入ルチ免サレズ。蓋シ垢穢ノ身ヲ以テ天堂ニ入コト能ハザレバナリ。示廿一章廿一節ニ

又審判ノ日ニ當テハ。臆言ニ至ルマテ悉ク計算セラル。聖マテチス傳十二章廿一節ニ

天堂ニ入ラザル前ヘニ。罪ノ贖ヲサハルチ得ス。聖パウロノ言ニ。或人若救テ蒙モ只火ニ依テサレルガ如シト。コリント前書十五節ニアリ。是ニ因テハ永獄ノ火ハ是レ。無終ナルチ以テ。彼所ニ投セラル。者ハ。出ル時ナシト知ルナリ。サスレバ必ス此外ニ別ニ火所アルコト明白ナリ。是則チ煉獄ワカシ。

○耶穌基督曰ヒシ言アリ。聖氣ニ襲漬ナセシ者ハ。此世ニ於テモ後世ニ於テモ赦サレザルベシト。マテチス傳十二章

是ニ依ラハ時トシテ或罪ハ後ノ世ニ赦サルアリ。若後世ニ於テ罪ノ赦シテ蒙ルベキ所アレバ。是煉獄ニアラズヤ。如何トナレバ。至少ノ罪ナリトモ天堂ニ至ルニ堪ザレバナリ。地獄ニ落ルベキ罪アラバ赦シテ蒙ル見込ミナカルベシ。故ニ天主聖教

ニ於テハ。万代ユリ死者ノ爲、葬禮ノ他ニ尙或ハ其爲ニ祈リ。又ハ聖祭ヲ奉リ。施行善業ヲ爲ルナリ。嗚ハ人獄舎ニ繋ガル、時ハ其親族、朋友、彼ヲ救ハント欲シテ、其ノ債ヲ贖ヒ。歎願書ヲ出シテ、罰ヲ減セ被ノ事ヲ欲スルガ如シ。舊約ノ時シユダマカヘ金財ヲ募リテ、銀二十枚ヲゼルザレムニ贈リ。死者ノ爲ニ祭禮ヲ行ハ令タリ。又曰ク死者ノ爲ニ祈リ其罪ヲ減セ被ノコトヲ願フハ尊聖且ツ功德ナリト。マカベ傳第二卷自四十三 至四十六節ニ詳カナリ。又聖ベトロ第四ノ相續聖レメンス。使徒聖シユアンノ在世ニ於テ筆記セシ書ニ。聖ベトロノ傳ヘニ死者ヲ葬ルノ禮式ヲ爲シ。其ノ爲ニ祈ヲ爲ス。并ニ施行等ヲ勤ムベシ云々トアリ。聖ベトロダモ斯ク死人ノ爲ニ祈ル可コトヲ教示シタレバ。必ズ其ノ魂ハ是天堂ニ在ニアラズ。又永獄ニ在ニアラズ。別ニ所在アルヲ知ルベシ。

○肉身ハ。靈魂ニ捨テラル、ヤ否ヤ腐解シテ。塵土ニ歸ス。然レドモ全ク滅スルコトナク。公審判ノ時ニ至テ復ビ靈魂ニ併合サレ。復活シテ相俱ニ離ル、コト無ナリ。是ヲ肉身ノ復活ト云フ。此世界終ルノ日ニハ。天使所々ニ於テ号器ノ聲ヲ發シ。普ク諸民ヲ呼び出ス。是ヲ公審判ト云フ。聖ポロノ語ニ由ル時ハ。其時我々一瞬間ニ咸復活スト云フ。耶穌基督曰ク。來ル日墓中ニ在ル者等。天主ノ子ノ聲ヲ聞キ。善ヲ行ヒシ者ハ墓ヲ出デ、生命ニ復活シ。又惡ヲ行ヒシ者ハ墓ヲ出テ罰ヲ受ル爲ニ復活スルナリト云々。其時天主ノ子ノ表ナル十字架。雲中ニ

發現シ。耶穌自ラ諸天使ト俱ニ光威ヲ放テ天降り。普ク諸民ノ靈魂ト肉身ヲ呼集メ。善者ヲ右ニ置キ惡者ヲ左ニ置テ曰フ。我父ニ愛セラル、者ヨ來レ。汝等ノ爲ニ開世以來設ケ有ケル天國ヲ有スベシト。又曰ハシ我父ニ罰セラル、者ヨ去レ。最初ヨリ魔鬼及ビ其奴タル者ノ爲ニ設ケタル所ノ火中ニ入ルベシト。此公審判ハ死シタル時私審判ニ於テ決斷サレタル宣告ヲ改革スルニ非ズ。只夫ヲ堅ムノミ。且ツ天主初ノ裁判ノ正キコトヲ。普ク諸人ニ目撃セシメ。其時細密ナル大罪モ衆目ニ現レ。惡者ハ耻辱ヲ蒙リ。聖人ハ竊ニ爲タル善行モ顯ハル、コト依テ。光榮ヲ受ルナリ。

○信經第十二條

終リナキ命ノアルヲ信シ奉ル。

○大審判ノ時。諸聖人及ビ諸惡人ノ靈魂。皆自ノ肉軀ニ併合シ。更ニ新ナル命ヲ得ルナリ。其命ハは無終ト稱シ終ナキ命ナリ。今世ノ命ハ仮ノ命ニシテ。實ノ命ニ非ス。只後世ノ預備ナルコトニ。後世ノ命ハ我々今世ノ命ヲシテ。善ニ用ヒ。又惡ニ用ヒシ事業ニ依テ。幸福。又ハ禍災ニ入ルノ生命ナルヲ知ルベシ。

○地上ニ在ル時ノ身体ハ。魂ノ保護者ニシテ。善惡ノ所業皆之ニ扶助セラル。故ニ彼此相俱ニ後ノ世ニ於テ賞罰ヲ受ルコトハ。是宜ナリ。依テ世ノ終リニハ復活シテ。惡人ノ身体ハ怖ルベ

キ醜穢ノ姿トナリ。強テ之ニ居住サル、靈魂ノ苦ミトナルナリ。善者ノ身体ハ光榮ナル姿トナリ。復活スル者ナレバ。之ニ住居スル靈魂ノ爲ニハ。又樂ノ一ヲテ。永續スルナリ。如何トナレバ。天樂ハ無終ノモノニア。各人自ノ徳功ニ應シ樂ヲ受ク。地獄ニ於テハ惡人靈魂ト肉身ト相俱ニ常世ノ苦ヲ受ケ。永遠不滅ノ火ニ燒ル。是亦各人ノ罪ニ相應マテ然ルナレバナリ。蓋シ無終ノ命ハ則チ是ニテ。惡人ノ爲ニ甚ダ怖畏ス可ナレドモ。善人ノ爲メ甚ダ歡喜ス可モノナリ。讀者ヨ讀者ヨ此書ヲ讀ミ未ダ死セザル前ニ其両所ノ内。何レニ至ル可カチニク撰ブベシ。

○行フ可キ勤ノ事。

○聖公會ガ天主ノ委任ヲ受テ我々ニ傳ヘ玉フ所ノ教ノ條々ヲ悉ク辨ヘ信ストモ。靈魂ノ救ヲ蒙ルニ足ニアラズ。尙聖教ノ徳能ヲ行ヒ。天主ト聖公會ノ誠規ヲ真正ニ守ルベシ。聖ヨハコボノ言ニ。曰ク信モ行ヒ無レバ死信トナルト。聖ヨハコボ書 又耶穌基督ノ聖言ニモ。汝等若生命ニ入ント欲セバ。誠律ヲ守レヨト。聖マテオ福音故ニ聖教ニ於テハ。信ズ可ト。行フ可ト。身分離スル能ハサルナリ。

○魂能ノ事。

○魂能トハ。靈魂ノ善習慣ニテ。之ヲ善行ニ傾カ令者ナリ。其行ヒ累ニ應シテ習慣モ厚ナリ。尙且行ヒモ容易ナル者ナリ。

○魂能ニ二種アリ。蓋シ脩身魂能ト。向主魂能是ナリ。

○脩身魂能ノ事。

○脩身魂能トハ。我身ヲ脩ムルニ傾ケル者ニテ。是ニ二ツアリ。蓋シ性然脩身魂能ト。超性脩身魂能ト是ナリ。

○性然脩身魂能ノ事。

○天主ニ事ル心ナク。只道理ノミニ依テ行フ者。是即性然ノ能コテ。一切ノ人。教法外ニ在テモ

性然ノ能ニ依テ。斯如キ魂能ハ有シ得ルナリ。又此魂能ニ因テ。人此界ニ愛敬貴寵ヲ受トモ。天國ニ至ルノ益トハ毫モナラザルナリ。

○超性脩身魂能ノ事。

○超性脩身魂能モ。前ノ魂能ト同一ナレドモ。信法ニ順ヒ。天主ヲ悦ハ令ル心ヲ以テ行フナリ。我靈魂ノ中ニ之ヲ生バルハ。天主ノ聖寵ニ依ナレハ。天樂ニ至ラ令ム者ナリ。此魂能ノ中ニ。四ノ著明ナル者アリ。他ノ魂能ノ之ニ乘ズルヲ。恰モ戸ノ樞ニ倚テ開閉スルガ如シ。故ニ此四ツノ者ヲ樞魂能ト云フ。則チ毅勇。義節。是ナリ。

○毅ハ天主ニ善ク事ヘ。天主ノ光榮ヲ善ク發シ揚ルノ爲メ。最モ要一ナル方法ヲ悟リ撰ハ令ムノ魂能ナリ。

○勇ハ。我が勤ヲ妨グル一切ノ障碍ニ勝チ。天主ニ違逆スルヨリハ。寧ロ万苦ヲ凌カ令ル魂能ナリ。

○義ハ。各人ニ適合ノ事ヲ爲サ令。毫モ他人ニ妨害ヲ加ヘザル魂能ナリ。

○節ハ。度ト賢トニ。世財ヲ用ヒ令ル魂能ナリ。

○向主魂能ノ事。

○向主魂能トハ。專ラ天主ヲ目的トスル者ニテ。其數三アリ。一ハ信。二ハ望。三ハ愛ニテ。此ノ三

ハ必用ノ者ナリ。若之ヲ有セズ其業ナキ者ハ。天國ニ入レ能ハズ。如何トナレバ天主ヲ信セズ。天主ヲ望マズ。天主ヲ愛セザレバナリ。斯如キ者如何ニシテ天主ノ尊前ニ召サルベキ。

○信能ノ事。

○信能ハ。超性魂能ニテ。天主及天主ニリ現ハ被タル。聖公會ノ傳ナル。萬ノ事實ヲ信セ令ル者ナリ。

○我々天主ノ發露シ玉ヒシ事ヲ信ズル故ハ。天主ノ聖言ニテ。天主ハ過ツトモ。欺ムカル。トモ。欺ムクトモ。能ハザル者ナレバナリ。蓋シ信ズルト云フハ。我智能ノ悟リ辨ヘ得ザル事ヲ真トスルニアリ。我々ノ智惠ハ。天主ノ智惠ト比ブニ。一滴ノ水ト大海ノ水ヲ比ブヨリ。尙差アリ。故ニ我々自ラ悟リ辨ヘ得ザルヲ。天主ニ默示サルアリ。是ヲ奉信スルニ於テハ。我々天主ノ全實ナルヲ知リ。我々淺睿ナル知惠ヲ。限りナキ天主ノ知能ニ欽伏セ令ルノミ。天主我々ニ。奉信セ令ント欲スルヲノ事實ヲ教ル者ハ。是只聖公會ナリ。蓋シ此外ニ天主ノ教ヲ委託サレタル者ナシ。夫レ信能ハ道理ニ差フ者ニ非ズ。猶其ニ勝ル者ナリ。如何トナレバ理ニ由テモ辨ヘ難キ事ヲ。信能ニ因テ知リ得ルヲ有ハナリ。

○信ヲ犯破スル其様二端アリ。一ハ天主及ヒ聖公會ノ教律ノ條ヲ一ニテモ信セザル是ナリ。二ハ上ノ教律ヲ悉ク心中ニテハ信スレドモ。外面ニ於テ謾スル是ナリ。蓋シ心中ニ於テ奉

信スルモ尙足ラザル。故ニ外面ニ於テモ奉信スルヲ顯ハスベキノ時アリ。且ツ信ヲ犯ス
「ハ。聖教ノ「ニ疑ヲ懷キ。未知ラザル「ヲ學ニ付テ。甘シテ懈怠スル是ナリ。

○信業

天主御身ノ聖公會ニ於テ我々ニ教ヘ玉フ諸實ヲ堅ク信シ奉ル。蓋シ御身ハ全實ニテ。之ヲ聖
公會ニ現ハシ玉フ御方ニテ在マス故ナリ。

○望能ノ事

○望ハ超性魂能ニテ。天主ノ約シ玉フ天樂及ビ彼所ヘ到ル爲ニ必用ノ御合力ヲ實ニ得ル「
ヲ堅固ニ待テ望マ令ル者ナリ。

○望ハ。天主ノ約束シ玉ヒシモノヲ欲望セ令ルノミナラズ尙之ヲ全ク得ント思ハ令ル者ナ
リ。如何トナレバ。天主ハ欺僞ヲ約束ヲ爲シ玉ハズ。且ツ祈求スル者ニハ。正ニ御合力ヲ下シ
玉ヘハナリ。望ヲ犯破スル「ニ二端アリ。一ハ過望。一ハ失望。是ナリ。

過望ハ。天主ノ聖約ニ依頼シ過キテ。御合力ヲ受ル爲ニ。何業モ爲サズ。只天主ノ救ヲ蒙ント
思ヒ。或ハ天主ノ御合力ナシトモ。自力ニ由テ救ヲ蒙ントノミ思フ者。即チ是ナリ。

○望業

○失望トハ。天主ノ聖約ヲ空クシ己ガ罪ノ救ヲ蒙リ難ク思ヒ。或ハ其慈恩ヲ疑フ即チ是ナリ

天主耶穌基督ノ御功德ヲ以テ。現世ニ於テハ御身ノ聖誠ヲ守ル爲メ。御合力ヲ望ミ。後世ニ於
テハ榮福ヲ授ケ賜ハル「ヲ望ミ奉ル。如何トナレバ。御身ノ約束ハ違ヒナケレバナリ。

○愛能ノ事

○愛ハ。超性魂能ニテ。唯天主ノ爲ニ。天主ヲ万事ニ超テ敬愛シ。天主ニ對シテ。我身ノ如ク他人
ヲ愛セ令ルモノナリ。

天主我々ニ惠ヲ賜フ故。我々之ヲ奉スルコト非ス。天主ハ全善無限ニテ。愛シ奉ルベキ者ナレ
バ。我身ノ爲ニ愛スルニ非ズ。只天主ノ爲ニ愛シ。其光榮ヲシテ。此世ノ資ニ超ヘ令。天主ヲ慈
ヘ令ヨリハ。寧ロ死ヲ致スベシ。然セザレバ。天主ヲ万事ニ超テ愛スルコト非ズ。

○天主ニ對シ奉テ。他人ヲ我身ノ如ク愛スベシ。蓋シ他人ノ靈魂及ビ身体ニ付テ。己レニ蒙ン
ト欲スノ「ヲ施ス心アルベシ。己ニ妨害ヲナス者マデモ。親愛セズ。有ベカラズ。世人ハ皆
俱ニ天主ノ子ニテ。我々ノ兄弟ナルガ故ナリ。依テ他人ノ入用ニ應シ。我力量ノ及ブダケ。其
靈魂ト身体ヲ救助スベシ。蓋シ魂施及ビ肉施ヲ尽ス可ナリ。

○魂施ノ事

○魂施ト云ハ。他人ノ靈魂ヲ憐ミ救フ事ナリ。之ニ七端アリ。
第一 過失アル人ヲ説諭ス。 第二 愚蒙ノ人ニ教ヲ施ス。

第三 迷心ノ人ヲ諭啓ス。

第五 人ニ侮耻ヲ受テ堪忍ス。

第七 死者生者ノ爲メ天主ニ祈ル。

○肉施ノ事。

○肉施ト云ハ。他人ノ肉身ヲ憐レ救フナリ。之ニモ亦七端アリ。

第一 飢餓スル人ニ食物ヲ與フ。

第三 裸体ノ人ニ衣類ヲ與フ。

第五 病者又ハ囚人ヲ顧ル。

第七 死シタル人ヲ葬ル。

第四 受苦アル人ヲ慰ム。

第六 人ニ損害ヲ受テ救ス。

第二 渴スル人ニ飲物ヲ施ス。

第四 奴隷トナリシ人ヲ贖フ。

第六 族人ヲ宿泊セシム。

○此愛能ヲ行ニ於テハ。天主ノ全善ナルヲト。之ニ超勝スベキ者ナキヲ宜揚シ奉ルナリ。

○愛ヲ犯破スル者ハ我身ト財産ト名譽ト。歡樂ヲ天主ノ上ニ置キ又ハ我身ノ欲セザルヲ。他人ニ行フ是ナリ。

○愛ハ信望ニ勝ル者ナリ。夫レ是ハ天ノ魂能ニテ。信望ハ在世ノ魂能ナレバナリ。已ニ天主ニ至ラハ。現ニ天主ヲ見奉ルナレバ。信望可ノ義ナク。現ニ天主ヲ有スルナレバ。望ム可ノ義モナシ。信望茲ニ尽ルトモ。天主ヲ愛シ奉ルコトハ。天ニ於テモ永遠ニ續ク者ナリ。愛ハ万徳ノ約リ

ニテ。之ヲダニ有セバ。其他ハ皆ナ具足スベシ。耶穌ノ聖言ニモ。全心天主ヲ敬愛シ。我身ノ如ク他人ヲ親愛セバ。一切ノ律法ヲ全ク守ル者ナリトアリ。聖マテオス傳福音書廿二章自卅七至四十節

○愛業

天主我御身ヲ御身ノ爲ニ愛シ奉リ。又御身ニ對シテ。他人ヲ吾身ノ如ク愛シ侍ヘル。

○此ノ三能ハ。救テ蒙ル爲ノ必要ナル者ナレバ。一日モ此業ヲ怠クルコトナカレ。

○天主ノ聖誠ノ事。

○天主ヲ敬愛シ。他人ヲ親愛スルト。惟口ニノミ云フテ足ルベキニ非ズ。自ラ行テ之ヲ証スベシ。耶穌ノ聖言ニモ。汝等若シ我ヲ愛スルナラバ。我誠ヲ守ルベシ。我誠ヲ守ルモノハ。則チ我ヲ愛スルナリト。聖マテオス傳福音書十四章十五節。又我ヲ愛スルモノハ。必ズ我言ヲ守ルナラントアリ。聖マテオス傳福音書十四章廿三節

○天主ノ御誠ト云ハ。天主シナイ山ノ上ニ於テ。自ラモイセスニ授ケ玉ヒシ律法ナリ。天主初

ニ人祖ニ此律法ヲ知ラ令。且ツ其子孫ニ傳フベキ者ナルヲ以テ。尙之ヲ人々ノ心中ニ銘刻シ玉ヘリ。然ルニ世人漸次増殖スルニ順ヒ。追々惡逆ニ耽リ。肉欲ニ迷ヒ。此誠ヲ忘却スルニ至レリ。故ニエジプトヲ出テ三箇月ノ後。天主シナイ山ノ頂ニ天降り。雷電煙雲ノ中ニ在テ。群衆シタル民前ニ現ハシ。モイセスヲ召シ。嚴然タル聲ヲ發シ。律法ヲ再ヒ告ケ玉フ。其時人

民皆ナ驚怖シテモイセスニ向ヒ。汝一人天主ト對談スベシ。我々ハ天主ニ對スルコト能ハズ。強テ對スル時ハ恐クハ死ニ至ン。依テ天主ガ汝ニ傳ヘ玉フ事ヲ。我々汝ヨリ聞ント云フ。モイセス答ヘテ曰ク。怖ル、コトナカレ。天主斯嚴然ト律法ヲ正シ守ラ令ン爲ナリト。

○既ニシテモイセスハ。天主ノ在リテス黑暗ノ中ニ入り二箇ノ石盤ニ天主自ラ指テ以テ彫刻シ玉ヒシ律法ヲ授リ四十日ノ後山ヲ下ル時。人々早ヤ天主ヲ忘レテ。金ノ牛像ヲ造リ拜スルヲ見ル。モイセス深ク憤リ。石盤ヲ投ケ碎キ。牛像ヲ毀テ燒キ。數千ノ犯人ヲ殺シテ復ヒ山ニ登リ。人々ノ爲ニ罪ノ赦ヲ乞ヒ。天主ノ承諾ヲ得テ。更ニ天主ノ命ヲ奉リ。像ヲ造リシ石盤ニ再ビ天主律法ヲ書キ玉ヘリ。是開天後。概テ二千五百年ナリ。

○天主ノ聖誡ハ十箇條ニシテ。即左ノ如シ。舊約書出エヲアト記自十九章

第一 我ハ主ニテ汝等少崇神ナリ。我前ニ他ノ崇神ヲ有スルコト勿レ。像ヲ彫刻シテ之ヲ敬拜スルコトナカレ。

第二 汝等ノ主タル天主ノ名ヲ。空シク呼用スルコトナカレ。

第三 聖息日ヲ欽守スベキヲ。憶知スベシ。

第四 此世ニ長壽スル爲メ。父母ニ孝敬ヲ盡スベシ。

第五 殺害ヲ爲ス事ナカレ。

第六 奸妬スル事ナカレ。

第七 盜ニスルコトナカレ。

第八 近キニ對シテ妄証スルコトナカレ。

第九 近キノ夫妻ヲ戀フコトナカレ。

第十 近キノ家地。及僕婢。牛驢等。總テ彼ノ所有ヲ食ルコト勿レ。

○右誡中ニ。大約世人ガ。天主及他人。自身ニ有ス可。勤務ヲ含藏セリ。

○第一ノ石盤ニハ。天主ニ奉向スル勤務ヲ含ム。之ニ三ツアリ。

○第二ノ石盤ニハ。我身ト他人ニ係ル勤務ヲ示ス。之ニ七ツアリ。

○モイセス以前モ。此誡律ハ道理ト知懐ヲ以テセバ。明白ニ悟リ得ル者ナレバ。皆之ヲ守ル可。善ナルヲ。情欲ノ爲ニ道理ト知懐ヲ覆ハレシ故。天主石盤上ニ自ラ律法ヲ刻ヨ人ヲシテ之ヲ忘レザラ令ントス。蓋シ石ニ刻セシ如ク人心ニ於テ消難カラ令玉フナリ。

○第一誡

我ハ主ニテ汝等ノ崇神ナリ。我前ニ他ノ崇神ヲ有スルコト勿レ。像ヲ彫刻シテ之ヲ敬拜スルコト勿レ。○此誡ハ敬テ天主ヲ拜崇ス可キ事ヲ命ズルナリ。總テ拜ト云ハ万物ノ造主最尊ノ主ナルヲ知リ。其最尊ノ位ヲ敬畏スルコトナリ。蓋シ其尊前ニ平伏シ自ハ至毫ノ權モ。至少ノ功モ無ク。

只微塵ノミナルヲ白狀スルナリ。我々斯ク天主ヲ尊敬セズバ有ラズ。如何トナレバ天主ハ
燭一ニテ万物ヲ有シ。我々ヲ造出シテ之ヲ保護シ。我々ノ死生ヲ掌中ニ握リ玉ヘバナリ。之
ヲ拜敬スルニ於テハ。我々ハ全ク天主ニ結ボレタルヲ知ベシ。是ハ我靈魂ヲ造リシノミ
ナラズ。肉身ヲモ組立玉ヒシ者ナレバ。只心中ニ於テ拜スルノミコテハ足ズ。靈魂ト肉体ヲ
俱ニ舉ゲ盡シテ拜スベシ。故ニ外容ハ拜業ヲ爲シ。手足耳目舌口ヲ使ヒ。約テ云ハハ身ヲ悉
皆用ニ可ナリ。凡天主ノ外ノ物ハ皆天主ヨリ造被タル者ナレバ。之ヲ拜ムノ理ナク。之ヲ拜
メバ大罪トナルナリ。然レハ耶穌ノ人性ハ此限ニ非ス。如何トナレバ之モ天主ヨリ造ラレ
タル者ナレハ天主性ニ相合シテ。天主ノ一自タル御子ナレバ之ヲ分解スルヲ能ハズ。依テ
其御血肉御靈魂御心ヲ拜敬スベキナリ。

○拜敬業

天主。我御身ヲ。我造主。我最尊ノ主ナリト。拜シ奉リ。我身ヲ全ク委託シ奉ル。

○第一ノ御誠ヲ犯スニ三種アリ。蓋シ像拜。信誤。蔑聖。是ナリ。

○像拜ノ事

○像拜トハ邪神。即チ釋迦。彌陀。八幡。金比羅等アラユル偶像ヲ拜敬ス是ナリ。天主ノミニ相應
セル全敬ヲ。若天主ヨリ造ラレタル者ニ捧ル時ハ。像拜トナル。蓋シ日月。星。畜類。死人等ヲ拜

○神社。佛閣ニ至テ僧侶神官ニ依頼シ。供物トシテ財ヲ出スハ。是皆異端ナリ。天使。聖人。童貞
マリヤノ如ハ。其徳高シト雖モ。天主ヨリ造ラレタル者ナレバ。拜ム時ハ。則チ異端ノ罪ヲ免
レザルナリ。尙且ツ三自一性ノ天主。及ビ耶穌ノ聖像。并ニ十字架等ヲ拜シテモ。是亦異端ノ
罪ニ與ル。故ニ我々之ニ肖リシ者ヲ目的トシ。尊崇ハスレハ。異端人ノ如ク。木石金ヲ天主。又
ハ其中ニ天主ノ在ス者トシテ拜ムニハ非ザルナリ。

○聖人ヲ敬禮スルノ事

○只天主ヲノミ拜敬シ奉リテ。其側ニ在マス所ノ天使。及ヒ聖人ニハ。徒ニ是敬禮スベシ。天使
及ヒ聖人モ。天主ヨリ造ラレタル者ナレハ。是ハ天主ノ僕ト從者ナルヲ以テナリ。此世界ニ
於テモ。國王ノ從者ヲ敬禮スルハ。國王ヲ煩ハスノヲニ非ズ。天使ト聖人ヲ敬禮スルモ。耶穌
ヲ耻メルニ非ザルナリ。如何トナレバ耶穌ノ他ニハ。我仲裁者ナシト云フヲ知ハナリ。天使
ト聖人ヲ敬禮シテ之ニ依頼スルハ。只耶穌ノ尊前ヘ傳達シテ求ムノミニテ。天使及聖
人ニ合力ヲ願フニ非ズ。天使ヤ聖人ハ。我々ヨリモ天主ニ近ク。我々ヨリモ聖處ニ叶フ者ナ
レバ之ニ頼テ天主ニ合力ヲ願フノ取次ヲ乞フニ。此世界ニ於テモ。民若國王ニ願書ヲ出ス
時ハ。聽届ケタルヲ難クハ。例ニ在ル人ヲ頼ミテ之ヲ出ス時ハ。國王聽届ルヲ早シ。夫天主ハ
世々聖人ノ傳達ニ依テ奇跡ヲ現シ玉ヘル事アレバ。是即チ天主自ラ其傳達ヲ好シ玉ノ証

ナリ。舊約聖書ニ天主罪人六十万人、罰ヲ下ヤントシ玉ヒシ時、モイセスノ願ニ依テ之ヲ救ス。民數記卷十四章 又新約全書ニ二百七十六人難船ニ遇ヒシ時、聖パウロノ祈ニ依テ救ハルヲ得タリ。云々。使徒行傳 聖人ハ斯ク在世ニ於テモ、天主ノ御賜ヲ得ルナレバ、天國ニ於キ天主ノ側ニ在テハ、特ニ御賜アルベシ。諸聖人ノ中ニ、聖マリヤハ特ニ秀テタル御方ナレハ、之ニ格別敬禮ヲ盡スベキナリ。如何トナレバ、聖マルヤハ天主ノ愛婢タルノミナラズ、耶穌ノ御母ナレバナリ。此世界ニ於テモ國王自ノ母及ビ從衆ヲ區分スルコトアレバ、天主ノ御母並ニ諸聖人ニ於テモ同ク差別アルナリ。故ニ其祈ハ命令ノ如ク、又我々ノ爲ニ傳達スル時ハ、我々ノ願ヒ必ズ叶ト心得ベシ。依テ他ノ聖人ヲ敬禮ス可ハ勿論ナレハ、聖マリヤニハ特ニ大敬禮ヲス可ナリ。

○聖遺骸ノ事

○聖人ハ敬禮ス可ノ者ナルヲ以テ、其遺骸モ尊重セズンバ有ベカラズ。夫レ聖人ノ遺骸ハ、聖氣ノ殿堂ニテアリシ身体ノ餘物ニテ終ニ必ズ光榮ヲ發シテ復活ス可モノナレバナリ。○此世ニ於テモ人若國家ノ爲ニ勳功ヲ立テナバ、國民其遺物ヲ尊重スルニ非ズヤ。我々モ亦然。在世愛スル人死スニ於テハ、其遺物ヲ尊重シ、寶ノ如ク永ク守ンコト欲ス。○聖人ハ聖教人ノ王タル至尊天主ノ親友ニテ、我々ノ兄弟ノ如クナレバ、爭カ其遺物ヲ尊重

セザルベキ。天主其ヲ厭惡セザルコト示テ、常ニ聖人ノ遺物ニ依リテ以テ奇事ヲ現シ玉ヘリ。其証ハ或人ノ死體預言者エリセテ、遺骨ニ觸テ、直ニ復活セシコト載セテ舊約聖書ニアリ。主傳第四部即烈王記卷下 又或人聖パウロノ身著ノ衣ニ觸テ、病頓ニ癒ヘシコトアリ。新約傳十三章廿一節同四十八章 又或人聖パウロノ身著ノ衣ニ觸テ、病頓ニ癒ヘシコトアリ。新約傳十九章自十一至十二節

○聖像聖影ノ事

○像ヲ造ルニ於テモ、其ヲ敬拜スルノ意念ヲ以テセザル時ハ、是レ罪トナルニ非ス。其證ハ天主第一誡ヲモイセスニ授テ後、又命シテ云ク、汝黃金ヲ用テ二天使ヲ作り、櫛上慰坐ノ兩側ニ置ケト。舊約出記廿五章十八節

○又云ク汝銅蛇ヲ造リテ標立セヨ。被傷者之ヲ見レバ、必ズ蘇生セント。舊約數記廿一

○此ヲ以テ考フレハ、假令像ヲ造テモ、天主ハ惡ミ玉ハザル事明白ナリ。故ニ天主耶穌聖母マリヤ天使聖人等ノ像影ヲ尊重スルコトハ、必ズ勤ムベキノ一ナリ。最モ像影ヲ尊重シテモ、此中ニ靈アリ能アリト、異端人ノ如キ思ヒヲナスベカラズ。我々聞ベキ耳。我々見ルベキ目ナキヲ知ルベシ。故ニ祈念スル所ノ者ハ、金石土木ニ非ズ。只其ヲ以テ擬象サレタル實物ニノミ對スルナリ。若我々耶穌ヲ舉揚シ奉ル所ノ像前ニ跪キ祈願スル時ハ、此像ヲ拜敬スル意念ナク、正真ノ耶穌ヲ拜敬スルナリ。又諸聖人ノ像前ニ於テ帽ヲ脱シ跪テ祈モ、像

ニ祈ニ非ズ。只其實物ニ祈ノミ。喻ハ子タル者親ノ像影ヲ尊ビ。民タル者國王ノ寫眞ヲ重ン
ズガ如ニ我等是聖像ヲ尊重スルナリ。聖像ハ我々ノ目ニ觸レ。天主并ニ聖人ノ事等ヲ感憶
セシメ。其功ヲ慕フノ念慮ヲモ起サ令ル者ナレバ。之ヲ我家ニ置キ又聖殿ニ安置シ。天主耶
穌。天使。聖人ノコトヲ忘失セザル爲ニシ。且無學人ノ爲書籍トスルコトアリ。喻ハ耶穌ノ苦難ノ
圖ヲ見テハ。ヨク之ヲ悟リ辨ヘルコト。其書ヲ讀其譯ヲ聞ヨリモ容易キガ如シ。天主度々聖像
ニ依テ奇事ヲ現シ。之ヲ好ニスル証トシ玉ヘリ。

○過信ノ事。

○過信トハ。思想違ノ信法ニテ。儀式。行儀ニ過度ノ願望ヲ爲シ。又ハ事義ニ過度ノ怖畏ヲ懷ク
ナ云フ。蓋シ天主ヨリ當テ被ザル能力アリト思ヒ頼テ懸ケ。又過度ニ怖畏ヲ發スル時ハ。天
主ノ聖慮ニ離ル。故ニ罪トナル者ナリ。是ニ付テハ第一聖公會ノ指圖ニ與セズ。無益ノ物
ニ頼テ懸ケ。又ハ怖畏ヲ起ス時モ過信ニ相當ルナリ。喻ハ聖公會聖水ヲ用ル時。若ハ魔鬼ヲ
殺ヒ又ハ物ニ點シテ之ヲ清ム爲ニスルヲ。若人病ヒ起リ藥トシテ。之ヲ飲ミ之ニ必ズ病ヲ
癒ス力ヲ有トセバ。過信ノ罪ニ落ナリ。其譯ハ天主モ。聖會モ。聖水ニ斯ノ如キ能力ヲ加ル意
アラザレバナリ。

○又人若聖体ヲ受テ。身ノ病ヲ癒ス物トスル時ハ。是過信ナリ。如何トナレバ。此秘表ハ尊キコト

無量ナレト。只靈魂ニ聖寵ヲ増シ。之ヲ堅固ニスルノミニ定メラレタル物ナレバナリ。

○又聖殿ニ詣テ。祈チナシ。商賈等ニ付。願チ上テモ。必ズ願ノ通ニナラント思ハ。尙過信ノ罪
ナリ。其故ハ天主其如ク爲ントノ約ヲ結ビシコトナケレバナリ。

○勿論天主ハ。万事叶ヒ玉フ御方ナレバ。聖水ヲ以テ病ヲ癒シ。聖殿ニ詣ル者ヲ利益シ玉フ
事モ叶フモノナリ。故ニ斯所求スルモ尤ベキナラナド。必ス其如ニナラント思ハ。是過信
トナルナリ。蓋シ其事業ノ目的。違ガ故ナリ。

○又夢ヲ信シ日ヲ撰ミ鳥ノ鳴聲ニテ事物ヲ判決シ。三世相等ノ如キ書ヲ信ズルコト皆悉過信
ナリ。蓋シ天主ハ。彼カ如キ者ニ我々ノ歸スル能力ヲ與ヘザルガ故ナリ。

○況ヤ魔法ヲ行フ者ニ從ヒ。之ヲ行フ者ハ過信ノ罪ナリ。蓋シ未來ヲ自然ニ前見シ。遺失物ヲ
見出シ藥ヲ用ヒズシテ病ヲ癒シ。人ノ意中ヲ知り。遠キ所ノ事ヲ眼前ニ見ヒ。人身及ビ財寶
ヲ調伏スル等ハ。皆是天主ヨリ與ヘ被タル權ニ在ズ。然ルチ斯如キ行ヲ爲シ。常ニハ欺ケル
折々奇怪ト判然ナラザル所業ヲナスハ。疑ヒナク魔鬼ノ能ニ依ナリ。抑モ万物ノ大主タル
天主ヲ後ニシ。其ノ仇敵ト交リ。且祈禱スルコト。及ビ其救ヲ請求ムハ。豈ニ大罪ニ在ラズヤ。

○蔑聖ノ事。

○蔑聖ハ。過信ノ反對ニテ。尊崇ス可ノ者ヲ粗畧ニシ。蔑視スル事ナリ。尊崇ス可ノ者トハ。則秘

表及ビ。聖公會ノ則式ニ依テ清メ被タル物。并ニ聖式ニ用ル諸ノ器具。且天主ニ侍ル所ノ人等是ナリ。故ニ大罪ヲ有シナガテ。聖体ヲ受ハ。或聖罪ヲ犯ス。蓋シ耶穌ノ御血肉ヲ取リ置シ。又聖人ノ遺物。十字架。聖像等ヲ粗末ニシ。玩弄物トナスガ如ハ。皆或聖ノ罪ニ係ル。

○又祭司。童貞ト知り乍ラ耻メテ負セ。玩物ニスルハ。或聖ノ罪ナリ。如何トナレバ此御方々ハ。自己ノ身ヲ天主ニ獻ヲタルヲ以テ。天主ノ近従人如ナレバナリ。

○又天主堂ニ於テ。常尋ノ場所ノ如ク遊戯ヲ爲シ。無益ノ言語ヲ發スル等ハ。是或聖ノ罪ニ係ル。其故ハ是天主特ニ此所ニ在マステ以テ。格別ニ慎ム可ノ所ナレバナリ。

○第二誡

汝ノ主ナル天主ノ御名ヲ空ク呼用スルコトナカレ。

○此第二誡ニ禁ズルコト三ツアリ。一ハ無益ニ天主ノ御名ヲ呼ブコト。二ハ天主ヲ褻瀆スルコト。三ハ呪詛ヲ懸ルコト是ナリ。

○天主ノ御名ヲ空ク呼フ事。

○天主ノ御名ヲ呼ト云ハ。我が言事ノ虚ナラザルヲ示シ。又ハ盟約スル時ナドニ天主ノ名ヲ呼デ証トナスコトナリ。判所ニ召サレテ命セラル時。但ハ大事件ニ付テ。眞實ノ証ヲ別ニ現ハスニ堪サル時ハ。仮令天主ノ聖名ヲ呼トモ罪トナルニ非ス。罪トナルハ是只天主ノ聖名ヲ

空クニ呼フ時ナリ。

○天主ノ御名ヲ空ク呼フニ三端アリ。一ハ事義ナキニ天主ノ聖名ヲ呼ヒ。又ハ徒ニ呼ヒ。又ハサ無トモ衆人信シテ有ノ事ニ呼用スル等是ナリ。此ハ全ク天主ノ御名ヲ粗畧ニ扱ヒ。我身勝手ニ用ル者ナレバ大ナル無禮ナリ。二ハ事ノ實ナラザルヲ知リナガラ。其ヲ信セ令ソト欲シ。故ラコ天主ノ御名ヲ呼デ証スルナリ。是ハ天主ヲシテ僞欺ノ助者タラ令テ以テ。天主ヲ耻カ合ルナリ。例セバ妄証文ヲ作ルガ爲ニ勅印ヲ盜ガ如シ。三ハ天主ノ禁メ玉フ事ヲ行ント誓テ。天主ノ御名ヲ呼ビ之ヲ証スルナリ。天主ノ嫌疑シ玉フ事ヲ天主ニ請負ハ合ル者ナレバ。是最モ大罪ナリ。

○斯ク天主ノ御名ヲ呼デ。世人ヲ欺ク可ラサル事ハ。實ニ明白ナレハ。天主ノ御名ヲ呼デ結ビシ約ハ。眞實ニ守ラザルヲ得ズ。况ヤ天主ニ約セシ事ニ於テヤ。世人ニダモ違約スル事アタハザレハ。天主ニ違約スルコトハ。猶更出來ザル理ナリ。

○天主ニ約束シ奉ル事ヲ誓約ト云フ。若誓約セシ時ハ。必ス守ラザルヲ得ズ。此誓約ハ善業ニ就テノ事ナラチハ。天主ノ聖慮ニ叶ハズ。若モ惡行ニ就テ誓約ヲ爲ニ於テハ。實ニ大罪ニテ其ヲ守ル時ハ。大罪ニ大罪ヲ重ヌル者ナリ。

○聖公會ハ。事ヲ縛ト釋ノ權ヲ委任セラレシ者ナレバ。天主ニ代テ。誓約ヲ許容スル權ヲ有ス。

○褻瀆ノ事。

○褻瀆トハ言語ヲ以テ。天主聖教。聖人等ヲ瀆ス事ナリ。世ニ於テモ。人ノ面目ヲ損害シ。名聞ヲ瀆ス事ヲ許サズ。若國王ニ耻辱ヲ與ヘ。政事ヲ謗ル時ハ。其罪重シ況ヤ王ノ王タル者ニ耻辱ヲ與ヘ。其教法ヲ嘲リ謗ル時ハ。豈ニ大罪ナラズヤ。例セハ天主ハ無理苛酷ナル者ト云ヒ。又我々ヲ愛顧スル者ニ非ズト云ヒ。又此世ノ主宰者ニ非ズト云ヒ。又其教法ハ邪教ニテ神道。佛法ノ教ニモ劣ルト云ヒ。又禮式ハ世俗ノ儀式ニ勝ルヲ無ト云ヒ。又聖母マリヤ及ビ諸聖人等ハ。我々ヨリモ價ノ無者ト云ナドハ。皆是褻瀆ニテ。天主甚シキ罰ヲ下スノ者ナリ。

○呪詛ノ事。

○詛ハ。恨憤ル言ニテ自己ノ身。他人ノ死去。或ハ肉身靈魂ニ付テ。諸災難ヲ呼ビ願ナリ。是ハ最モ大罪ナルベシ。如何トナレバ我身。又ハ他人ニ付テ。憤恨ノ使役トシテ。天主ヲ呼用スル者ナレバナリ。天主ハ死生ノ主ニテ。思召儘ニ人ヲ死ナシ。思召儘ニ人ヲ罰シ玉フ權アレバ。我等其御計ヒテ畏レ欽伏セザルヲ得ズ。故ニ我身。又ハ他人ニ天主ノ降罰ヲ欲スルヲハ。天主ヨリ禁セ被タルヲナレバ。却テ常ニ我身。又ハ他人ニ天主罰ヲ除キ玉ハシテ祈ヘシ。

○第三誠。

安息日ヲ欽守スル事ヲ憶知スベシ。

○天主此第三誠ヲ以テ。主日ヲ守ルベキ事ヲ命シ玉ヘリ。天主我々ノ生活ノ爲メ。身ノ利徳ヲ得セ令ニ。六日ノ時間ヲ賜フト雖モ。我々ヲシテ天主ニ與ルヲ忘レ令ザル爲ト。我々ノ靈魂ニ利徳ヲ與ヘン爲メ。更ニ第七日ヲ定メ。天主ニ供スルヲ命シ玉ヘリ。舊約ノ世ニ於テ。欽守スベキ日ハ。今ノ土曜日ナリキ。蓋シ天主世界万物ヲ造リ終テ休息シ玉ヒシ日ナレバ。ナリ。舊約ノ世ニハ。該日ヲ守ルヲ嚴重ニテシユメ。人食物ヲ炊火ヲ燃ス事ヲモ禁シ。聖書ニモ安息日ニ祈ヲ捨ヒシ人。天主ノ命令ニ由テ。石殺セ被シテ載セリ。教記十五章自卅二至卅五節。

○耶穌基督ノ復活後。使徒ハ土曜日ノ安息ヲ。其翌ナル日曜日ニ移セリ。是ハ蓋シ耶穌基督。諸ノ勞苦ヲ凌キ盡シテ死去シ玉ヒ。日曜日ニ復活シテ永遠ノ安息ニ入り玉ヘリ。此日ヲ祝シ。又新ナル聖教人ヲシテ。其時マテ習慣ノ如ク揚ゲタル。土曜日ニ當リ。舊教ノ會殿ニ詣ルヲチ廢セン爲ナリ。此日曜日ハ。天主ニ奉供スル日ナルヲ以テ。常ニ主日ト稱ス。是ヲ守ルニ必要アリ。一ハ身ノ營業ヲ休ミ。一ハ聖祭ヲ拜シカテ。盡シテ善ヲ行ヒ教法ヲ聞ナリ。蓋シ此日ハ靈魂ノ日ナルヲ以テ。靈魂ノ爲ノ働ヲナスベシ。然レモ是ヲ以テ身体ヲ苦ルニ非ズ。却テ身ノ休息日ナリ。故ニ正キ樂ヲナシテ慰ム事ハ。禁ズニ非ズ。只靈魂ノ勤ニ障碍スルノ事ヲ禁ズ。

○右三誠ハ。天主特別石盤ニ記載シ玉ヒシナリ。蓋シ此三誠ハ天主ニ係與スルコトナレハナリ。是ニ順フ時ハ我々思言行ヲ以テ。天主ニ有ノ限ノ勤ヲ爲シ。第一誠ニ效フテ。天主ヲ拜シ。我造主我極主ト尊崇スルニ於テ。即思ヒテ。天主ヲ欽敬スルナリ。第二誠ニ效フテ。天主ノ御名ヲ讀サズ。榮名ヲ落サズ。却テ之ヲ稱讚スルニ於テ。即言テ以テ。天主ヲ尊敬スルナリ。第三誠ニ效フテ。主日ニ身ノ營業ヲ休ミ。天主ノ爲ニ善ヲ行フニ於テ。即身ヲ以テ。天主ヲ尊敬シ奉ルナリ。

○第四誠

世ニ長壽ナラント欲セバ。父母ニ孝行ヲ盡スベシ。

○天主ニ盡スベキ勤ノ次。我父母并ニ靈魂肉身ニ付テ我上ニ在ル人ニ勤ムベキ事アリ。夫天主ヲ除クノ外。父母ハ我在ノ本ナリ。天主父母ヲ用テ我ヲ生出セ令タル故。我ハ父母ノ分血ナリ。父母ハ我ニ付テ。天主ノ名代トナリ。我ヲ撫育シ。我ニ衣服ヲ着セ。世ニ營マ令ン爲メ。心痛シ。苦勞シ。汗流シケル事ヲ思ヘバ。如何カ其恩ヲ報セザルベキ。因テ内外トモニ愛敬シ。一切其意ニ進フコトヲ防ギ。天主ニ事ルノ思ヲナスベシ。然レモ父母若シテ。天主ノ意ニ逆フコトヲ命ズル時ハ。苟モ順フ可ラズ。是其時ハ。父母トテモ。天主ノ名代ニ在ザレハナリ。

○凡ソ子タル者。父母ノ入用ヲ調ヘ。貧キ時ハ救ヒ。病ル時ハ顧ミ。老テ助テ不足ヲ堪ヘ忍ブベシ。

○子タル者。父母ヲ愛スルニハ。特ニ靈魂ヲ顧ミ。心ヲ盡シテ。眞道ニ導キ。若モ罪ニ落タルコトヲ知ラバ。罪ノ道ヨリ引出ス爲メ。力ヲ盡スベシ。父母ニ孝養ヲ盡サバ。世ニ於テモ。天主ノ恩寵ヲ蒙リ。世人ニモ賞セラレ。不孝ヲナセバ。世ニ於テ。天主ニ捨ラレ。尙世人ニモ賤メラル。

○此誠ニ依テ。父母ニ限ラズ。我上ニ立ッ人々ヲ。悉ク敬フベシ。夫我上ニ立ッ人ハ。我爲ニ天主ノ名代ナレハナリ。例セバ。婦トナリテハ。夫ヲ敬ヒ。婢僕トナリテハ。主人ヲ敬ヒ。生徒トナリテハ。教師ヲ敬ヒ。若キ者ハ。老人ヲ敬フ是ナリ。又基督人トナリテハ。聖公會ノ法則ニ從ヒ。我靈魂ノ父ナル祭司ヲ尊敬シ。愛敬シ。欽順スベシ。民トナリテハ。國王。但シ國王ヨリ。權ヲ分賦サレタル官吏ヲ恭敬ス可シ。如何ナトレバ。此人々正キ事ヲ命セル時ハ。是天主ノ名代ニテ。之ニ從ハ。天主ニ從フト一盤ナリ。

○又父母タル者。モ子ニ於テノ勤アリ。則チ教育シ。費用ヲ助ケ。聖教ヲ傳ヘ。温和ヲ以テ諭シ。徳ノ鑑ヲ現スベシ。子ニハ。天國ノ道ヲ開ク。教ノ外ニ。眞益ナキヲ思フベシ。又上ニ立者ハ。配下ノ者ヲ。天主ノ子ト思ヒ。天主其子ヲ我ニ托シ玉ヘルハ。彼等ノ鑑トナリテ。彼等ヲ諭シ。善ニ導カ令ン爲ナリト知リ。又自モ死後ニハ。天主ノ肖像ニ依テ造ラレタル者ヲ。如何様ニ取扱ヒシカト。嚴密ノ裁判ヲ受ベキ者ト思フベシ。

○第五誠

殺害スルヲナカレ。

○天主此誠ヲ以テ、人ノ第一ニ貴重ス可モノヲ保護シ玉フナリ。人ノ第一ニ貴重ス可モノハ、則チ生命ニシテ、其主ハ是天主ナリ。天主自ラ與ヘ自ラ守リ玉フ故ニ、天主ノ命ヲ受ザレバ、自他ノ生命ヲ絶ツコト能ハズ。國王タル者ハ、其國ニ於テ天主ノ代理ヲナスナレバ、其權ヲ委任セラレ、自ラ欲スルニ任セテ、外敵ヲ防ク爲メ、軍人ニ己權ヲ讓リ、法律ニ逆ノ内敵ヲ防ク爲メ、裁判官ニ權ヲ授ク。其權ヲ有セズシテ、人ヲ殺サバ、是大罪ヲ犯スナリ。其證ハ舊教ノ時、天主モイセスニ命シテ、人ヲ殺シタル者ヲ死刑ニ處セ令リ、又他人ヲ殺シ、又自殺スル者ハ、天主ノ權ヲ奪フ。依テ大罪人ナリ。故ニ如何ナル艱難ニ遇フトモ、之ヲ耐ヘ、世ヲ去コハ、天主ヨリ命セラレ、時ヲ待ベキナリ。他ヨリ如何ナル罪ヲ負カルトモ、自ラ仇ヲ報ズ無レ。天主ニ委託サレシ權アル人ヲ頼ミ、其裁判ニ任スベシ。

○此誠ハ、天主ハ殺害ヲ禁ズルノミナラズ、是ニ導クノ事モ皆禁シ玉フ。蓋シ傷ヲ負ハセ、非道ニ扱ヒ、耻辱ヲ與ヘ、罵リ賤メ、妬恨ム等ハ、殺害ヲ導ク者ナレバ、深ク慎ミ、善ク人ヲ兄弟ノ如ク親愛シ、自ノ欲スル幸福ヲハ、彼ノ爲ニモ呼ビ求ムベシ。哀呼、世ニ胎チ墮シ、赤兒ヲ壓殺スル等ノ罪ノ其重大幾計ナラン。

○天主斯ク他人ヲ親愛ス可ク命セリト雖モ、彼等チ自身ヨリ上ニ愛セムトハ命シ玉ハズ。

只我身ノ如クセニト曰ヘリ。故ニ人若我命ニ係ル事チセラルニ當リテ、防ニ術ナク、逃ル、ニ道ナケンバ、彼チ殺スモ罪ニ非ズ。

○天主、他人ノ肉身ノ命ヲ取ルチスラ禁ズナレバ、靈魂ノ命ヲ取ルチ一層嚴シク禁シ玉ヘリ。蓋他人チ大罪ニ落ス、是即此ニ當ル。故ニ醒信セ令ムハ、此誠ニ禁メ玉ヘリ。

○醒信トハ他人チ曳テ罪ニ誘フチ云フ。詩歌、言談、惡物、惡書、惡繪、惡語ヲ用ヒ、又ハ自ノ勤チ忘ルチ以テ、人ノ信ヲ醒サバ、是他人ノ有セル聖寵ノ命ヲ消ス者ナレバ、即チ人殺ニシテ、此誠ニ背クナリ。

○第六誠。

奸婦スルヲナカレ。

○天主、人ノ命ニ障害スルチ禁シ、後又人ノ身ヲ汚スチ禁メ玉ヘリ。故ニ夫婦ノ外、貞ヲ破ル者ハ、皆悉ク罪罰ニ處セ被ナリ。密婦、奸婦ハ勿論、和奸、獨婦、視色、觸色、語色等悉ク禁シ玉ヘリ。

○我々ノ身体ハ、天主ノ造成物ニシテ、聖子ノ四肢、聖氣ノ殿堂ナレバ、邪姪チ犯シテ汚サハ、則チ大罪ニシテ、其不潔靈魂ニモ移ルベシ。天主ノ此罪ヲ忌嫌ヒ玉フコト知ント欲セバ、之ヲ罰スル爲メ、洪水チ來シ、殆ド人類チ斷絶セ令シ事ト。舊約創世記自六章至七章、及火ノ雨チ降シ、此邑チ全滅セ令シ事ヲ想フベシ。舊約創世記十九章、今ニ於テモ、若人邪色ニ耽ラバ、

在世其罰ヲ蒙リ。醜病ヲ受ケ。知惠分別ヲ失ヒ。世務ヲ蔑シ。衆ニ賤メ被レ。且後世終ナキ火窟ニ投入セラレハナリ。

○斯罪ニ落ル原因ヲ尋ヌルニ。多ハ惡友芝居。醜言。醜語。邪衣。過飲。過食ニアリ。

○斯罪ヲ防グ道ハ。其便ヲ脱避シテ。天主ニ祈念シ。聖体。告解ノ二秘表ヲ數々受ケ。尙童貞ノ體聖母マリヤニ熱心求ムニアリ。

○第七誡

偷盜スルヲナカレ。

○天主人ノ生命ト。肉身ノ清潔ヲ損害スルヲ禁シ。尙人ノ財物ヲ損害スルヲモ禁メ玉ヘリ。此誡ハ是妄ニ人ノ財物ヲ掠メ。又ハ留メ置テ禁ズルナリ。人ノ財物ヲ奪ニ五端アリ。

○一ハ強トテ。推盜。山賊等ノ類是ナリ。

○二ハ便トテ。不直ノ婢。僕。及ビ竊ニ家財ヲ盜ム。子女又至當ノ日課ヲ勤ザル雇人等是ナリ。

○三ハ欺トテ。正價ニ越テ物ヲ賣リ。又ハ偽衡。度量ヲ用ヒ。給テ偽欺ヲナス者是ナリ。

○四ハ非義ノ利ヲ貪テ。金貨ヲ貸ス。是ナリ。

○五ハ不正ト知乍ヲ訟テ起シ。惡事ト知乍ヲ加助スル。代人。不正ノ裁決ヲ下ス判司等是也

○右等ノ罪ヲ犯シタル者ハ。皆其掠シ物ヲ返却シ。負セシ害ヲ弁償セズバ有マカフズ。

○他人ノ財物ヲ。妄ニ留メ置ニモ亦五端アリ。

○一ハ掠メシ物ヲ返ヘサハル是也。若一度ニ贖フ能ハスバ。漸々贖ヒ精々盡力シテ早チ是トス。

○二ハ婢僕ノ給金。工人ノ作料。及ビ借物ノ損料等ヲ拂ハザル者是ナリ。

○三ハ預リシ物品ヲ返サハル是ナリ。

○四ハ定期ヲ過テ負債ヲ濟マサズ。且之ヲ辨償スルヲ爲サハル是ナリ。

○五ハ遺失物ヲ得テ。其遺失主ヲ求メザル是ナリ。

○第八誡

妄証スルヲナカレ。

○天主ハ。人ノ生命ト。肉身ノ清潔ト。財物ニ。損害ヲ爲ス。トテ嚴ク禁シ。後此誡ヲ以テ名譽ヲ毀損スルヲ禁メ玉ヘリ。此ヲ破ルノ道六種アリ。曰ク妄証。曰ク偽欺。曰ク誹謗。曰ク陰言。曰ク罵詈。曰ク邪推。

○妄証トハ。法庭ニ於テ無實ノ事ヲ申シ述ベ。妄証文ヲ造リ。妄証人ヲ使ヒ法官ニ賂ヲ贈ル等ナリ。是等ノ罪ヲ犯シタル者ハ。必其ナヒシ程ノ贖ヒヲナスベシ。

○偽欺ハ。意中ニナキ語ヲ吐テ人ヲ欺テ云フ。此ハ是レ實ヲ犯シ。他ヲ欺ク者ナレバ。惡事タル

ヘシ。偽ノ語ハ吐カズ。品行ヲ以テ他ヲ欺ク者ハ。是此ノ罪ニ罹ルナリ。

○ 誹謗トハ。不實ニシテ。他人ヘ其犯サレル罪ヲ蒙ムヲ令ルナリ。

○ 陰言トハ。妄ニ他人ノ不足ヲバ。後ヨリシテ其ヲ知ラサル者ニ云ヒ現スナリ。

○ 罵詈トハ。其人ノ面前ニ於テ。妄ニ其不足ヲ人ニ現ハスヲ云フ。夫レ誹謗。陰言。罵詈ヲ爲ス者

ハ。是盜賊ノ如ク。他人ノ名譽ヲ剝奪スルナリ。因テ其ヲ償フ可ハ。勿論其ガ爲メ。財寶ニ損害

ヲ釀セ令シ時ハ。亦之モ償ハザルヲ得ズ。蓋シ誹謗。陰言。罵詈ノ爲メ。婢僕ハ去ラレ。家モ衰微

シナバ。其罪ヲ犯シタル者ノ勤トシテ。自ラ金ヲ出シ。之ヲ償ハザル可ラズ。然レモ人ノ不足

ヲ現ハスモ。此ヲ知ル可ノ權アル人ニ對シテハ。罪ニ非ズ。蓋シ判司。疑シキ人ノ事ヲ問フ時。

又ハ父母タル者。我子ノ品行ヲ問フ時。又ハ主人タル者。使役スル人ノ行事ヲ問フ時ナド。凡

テ夫ニ關ス可ノ人ニハ。其不足ヲ現ハスベシ。

○ 邪推トハ。他人ニ就テ。因無キニ罪ニ有リト思ヒ定ムヲ云フ。是甚ク惡事ナリ。如何トナレバ

人ハ。他人ヲ兄弟ノ如ク愛シ。我身ニ償ヒ被ント欲スル程。他人ニ償ヒス可ク道トスレバナ

リ。

○ 第九誠

他人ノ夫妻ヲ戀フコトナカレ。

○ 天主第六誠ヲ以テ不潔ヲ禁シ。第九誠ヲ以テ深ク不潔ノ思想ヲモ禁メ玉フ。斯誠ヲ定ム

能フ者ハ。勿論天主ノ外ニ在リナシ。蓋シ人ノ意中ヲ透見シ。密念ヲ判ズル者ハ。豈ニ外ニ在

ルケンヤ。人ハ人ノ腹内ヲ見ル不能ハザレバ。其定ム所ノ法律モ。只外行ヲノミ治メ。且ツ罰

スル者ナリ。

○ 不潔ノ事ヲ行フト思ヒシ者ハ。天主ノ尊前ニ於テハ。既ニ行ヒシ者ト一般ニ罰ヲ受ルナリ。

如何トナレバ。若モ能ヒナバ。其レヲ遠ルコト。天主ハ知リ玉ヘバナリ。邪妬ヲ行フト欲セズ

トモ。咄シテ。思ヒ廻ラスモ。大罪ナリ。蓋シ天主ノ嫌ヒ玉フコト。思ヒ樂ハ。天主ニ違逆スルナ

レバナリ。若此思ヒ無我ニ起ルトモ。其コ應セザレバ。罪ニ在ラズ。之ヲ防グ爲ニハ。天主ノ御

合力ヲ頼ミ。自モ盡力セズバ。有ベカラズ。此難ニ應シ。功德モ亦廣大ナリ。

○ 第十誠

他人ノ寶ヲ貪ルコトナカレ。

○ 第九誠ヲ以テ第六誠ヲ成ス如ク。第十誠ハ第七誠ヲ成スナリ。天主此誠ヲ以テ他人ノ寶ヲ

取ルヲ禁ムノミナラズ。妄ニ貪ルコトモ禁メ玉ヘリ。他人ノ寶ヲ望ムニ正道ニ依テ求ル時

ハ。決シテ罪ニ有ラズ。喻バ。其ヲ買ヒ。或ハ貰フ等是ナリ。只禁ズルハ。是他人ノ所有物ヲ妄ニ

望ミ。之ヲ求ムニ惡事ヲ爲スコトニ。例セバ。其ヲ盜ミ。或ハ欺テ取ント欲スル者是ナリ。

○第六第七誠ヲ以テ。是ニ逆ク所ノ罪ヲ天主幾跡手。嫌フノコトヲ示シ玉ヘリ。夫此二誠ヲ固ム爲メ。特ニ二個ノ誠ヲ立テ。其ヲ禁メ。思念マデモ指止玉ヘルナリ。

○聖公會ノ御掟ノ事。

○耶穌基督。自ラ使徒ニ曰ク。天ニ於テモ地ニ於テモ。万權ミナ我ニ與ヘ被ク。聖マテオ福音書二十八章十節。父我ヲ派遣セシ如ク。我モ亦汝等ヲ派遣スト。聖ヨハネ福音書二十章廿一節。汝等ノ言ヲ聞ク者ハ則チ我言ヲ聞モノナリ。汝等ヲ罵ル者ハ即我ヲ罵ル者ナリ。聖ルカス福音書又汝等地ニ於テ祭テ所ノ者ハ。天ニ於テモ亦祭ガルト。聖マテオ福音書十八節。故ニ聖公會ハ事ヲ定立シ。又廢止シ。人ヲ教ヘ誠ヲ示シ。違逆スル者ヲ罰シ。遵奉スル者ヲ賞スルノ權アレバ。此權ニ基キ規律ヲ定メ。信從ノ徒ニ負職セ令ルナリ。依テ人々。天主ニ飲順スル如ク。聖公會ニモ應順スベシ。蓋シ耶穌ノ聖言ニ。聖公會ヲ聽カザル者ハ。異端人ノ如クスベシト。聖マテオ福音書又汝等ノ言ヲ聽者ハ。則チ我言ヲ聽者ナリト。聖ルカス福音書然レドモ天主ノ聖誠ニ缺脱アルト。更ニ我々ニ荷チ負ハ令ル爲メ。更ニ聖公會ノ規律ヲ立テシニ非ズ。天主ノ御誠ヲ猶善ク守ラ令ンガ爲メ。其時日守法ヲ指示セルノミナリ。蓋シ天主ハ我々ニ安息日ヲ尊崇セヨト命ゼシカド。其ノ所爲ヲ示シ玉ハズ。依テ聖公會ハ。此日最尊ノ事業。即チ彌撒ヲ拜聽セ令ナリ。耶穌ハ罪ニ落タル聖教人ノ爲ニ告解ノ秘表ヲ建定セシカド。其時日ヲ示シ玉ハズ。依テ聖公會ハ

規律ヲ立テ。慈テ年ニ一度ハ此秘表ヲ受ベキトニ定メシナリ。又耶穌ハ自ノ血肉ヲ以テ。我々ノ靈魂ヲ鞠養セシガ爲メ。聖體ノ秘表ヲ建定セシカド。其受領ノ時日ヲ期シ玉ハズ。故ニ聖公會ハ規律ヲ立テ。慈テ年ニ一回復活日ノ頃ニ此秘表ヲ受フコト命ズナリ。又聖書中何レノ所ニ於テモ。天主ハ我々ニ肉慾ヲ克ス可ト命ジ玉ヘリ。依テ聖公會ハ時期ヲ立定シ。大齋小齋等ヲ行フ法方ヲ示ス。然レバ我々勵モシテ其課務ヲ怠リ。遂ニハ忘失スルニ至ル是ヲ以テ聖公會ハ。母ノ子ニ於ケルガ如ク我々ヲ慈愛シ。時トシテ既ニ知ル所ノ課務ヲ忘失セ令ザラン爲ニ。操返シテ勸ルナリ。

○聖公會ノ御掟ノ事

- 聖公會ノ御掟ハ六條アリ。即チ左ノ如シ。
- 第一 御祝日ヲ勤メ守ルベシ。
- 第二 主日祝日ニハ聖祭ニ與ルベシ。
- 第三 慈テ一年ニ一度ハ告解ヲ爲スベシ。
- 第四 慈テ一年ニ一度復活日ノ頃ニ聖體ヲ受ベシ。
- 第五 聖公會ニテ定メラレタル時日ニ大齋スベシ。
- 第六 金曜日ト土曜日ニ肉食スベカラズ。

○第一ノ御掟

命セラレタル祝日ヲ守ルベシ

○天主ノ聖誠ニ於テハ安息日トシテ欽守スベキ日ハ只是日曜日ノミナリ。耶穌ハ天主ニ在
セドモ謙遜ノ鑑ミタルヲ以テ自ノ爲ニハ勝テ祝日ヲ立ルコトセズ。昇天ナシ玉ヘリ。然ルテ
聖公會ハ耶穌ニ設立セ被タル者ナレバ基礎ノ大業日ヲ爲テ奉守セザルベキ。又聖母マリ
ヤハ我々ヲ救ハン爲メ各様加助シ玉フ者ナレバ聖公會ハ之ヲ尊讚スル爲メ諸祝日ヲ立
テ。又。今天國ニ在ル諸聖人ハ天主ノ尊前ニ於テ我々ヲ守護スル者ナレバ聖公會ハ之ニ謝
セシ爲メ祝日ヲ定メシナリ。世ニ在ル聖教人。毎日聖人ヲ讚祝ストモ。是天主ヲ貶蔑スルニ
非ズ。蓋天主ハ聖ノ本源ニテ聖人ヲ聖タラシメタル者ナレバ。彼ヲ讚祝スルハ天主ヲ敬揚シ
讚美スルト一般ナリ。

○我日本ニ於テハ日曜日ノ外ニ日曜日ノ如ク百工ヲ休ミテ彌撒聖祭ヲ拜聽スルニ八ツノ
祝日アリ。即チ左ニ記載ス。

- 割禮日 一月一日 ○來朝日 一月六日
- 昇天日 復活後第四十日 ○聖体日 降臨後第十一日
- 使徒聖ペトロ死日 六月廿九日 ○聖母被昇日 八月十五日

○諸聖人ノ祝日 十一月一日

○降誕日

十二月廿五日

○第二ノ御掟ノ事

主日及ヒ命セ被タル祝日ニ彌撒聖祭ヲ拜聽シ奉ルベシ。

○天主自ニ奉事セ令ル爲メ。每一週間ニ一日ノ安息日ヲ立テ世人ヲシテ諸身業ヲ休マ令ル。此日ヲ聖崇スル行法ヲ定メザリキ。故ニ聖公會ハ此日彌撒ニ與ル可ク命ズルコト。怪ム可ニ非ズ。如何トナレバ彌撒聖祭ノ貴尊ナルハ聖教中之ニ超ル者ナケレバナリ。因テ主日祝日ニ彌撒拜聽ヲ怠ルニ於ハ大罪ナリ。然レモ黙止難キ事故アル者ハ罪ニ非ズ。噲ハ旅中。疾病。火災等ニ罹リシ時是ナリ。其他。雜忙。工損ノ故ヲ以テ拜聽ヲ怠ルハ理ニ應ゼザルナリ。又聖祭拜聽ハ始ヨリ終マデ之ニ與ル可モノ故。其時間ニ後レザル様。參堂スベシ。若モ疾ヨリ家事ヲ治メ。其預備ヲナサハル者ハ大罪トナル。仮令聖公會ヨリ主日祝日ニモ營業ヲナスチ免サレタリトモ。彌撒聖祭ニ與ルベキノ掟ヲ廢サルニハ非ザルナリ。

○彌撒聖祭ノ事

○彌撒聖祭ハ我主耶穌基督ノ御血肉ヲ餅ト葡萄酒トノ形ノ儘壇上ニ供ヘ奉リテ十字架祭ノ像リテ永續セ令ノ祭ナリ。

○壇上ニ在ル聖体ト聖血ハ十字架上ニ在リシ者ト異ナル無ク且ツ餅ト葡萄酒ノ形ニ分レ

在ハ、耶穌基督ノ御血、十字架上ニ於テ、御肉体ヲ離シ、像ナリ。故ニ十字架祭ニ同シ。

○祭司ハ、是同シ、耶穌基督ナリ、生贖モ亦是同シ、耶穌基督ナリ。双方同シ、天主ニ捧献シ、聖壇上ニ於テ、耶穌基督初テ十字架ニ自ラ爲シ、玉ヒシ所ノ捧献ヲ續カシメ、玉フナリ。十字架ト彌撒ノ祭禮ノ異ナル所ハ、只十字架上ニハ、耶穌基督自ラ御身ヲ献シ、血ヲ流シ、死シ、玉ヒ、祭禮ニ於テモ同シ、自身ヲ捧クナレド、祭司ナル人ノ業ヲ借テ、復ビ死シ、玉ハサルナリ。

○彌撒ノ祭ハ、只天主ノミニ捧献シ奉ルナリ。其釋ハ、是拜業ナルヲ以テ、天主ノ外ニ捧献シ奉ル者ナシ、聖公會、此聖祭ヲ天主ニ奉ル時、其意四ツアリ、即チ左ノ如シ。

○一ハ之ヲ拜禮スル爲ナリ。

○二ハ御恩ヲ謝シ奉ル爲ナリ。

○三ハ我々ノ罪赦ヲ蒙ル爲ナリ。

○四ハ慈恩ヲ願フ爲ナリ。

○彌撒祭ニ與ル者ハ、耶穌基督御苦難ノ時、十字架ニ懸リテ、我々ノ爲ニ死去シ、玉ヒシヲナ面見シ奉ルガ如ク思フベシ。

○第三ノ御掟ノ事。

愁テ一年ニ一度我罪科ヲ悉ク告解スベシ。

○告解スルハ、實ニ天主ノ命ヲ玉ヘル規律ナリ、耶穌基督自ラ人ニ此勤ヲ負セリ、其証ハ洗禮以後、大罪ノ赦ヲ蒙ラ令ン爲メ、告解ノ外ニ更ニ式ヲ立テシヲナシ、然レニ其時日ヲ定メザ

リシ故、聖公會ハ愁テ一年ニ一回之ヲ行フベキ方法ヲ立テ、救ヲ蒙ル池ニ近寄ルヲ永ク忘失セザテ令ナリ。凡テ罪ニ落タル者ノ急務ハ、此秘表ヲ受ケ、其赦ヲ蒙ル可ナリ。如何トナレバ

罪ヲ悔テ死ナバ、必ズ地獄ニ落レバナリ。仮令世ニ在テモ靈魂ノ生命ヲ失ヒ、善事ヲ行フテモ天國ニ入ノ功ニ立タズ。只罪ノ赦ヲ蒙ル一助トナルノミ。

○第四ノ御掟ノ事。

愁テ一年ニ一度御復活日ノ頃ニ聖體ヲ受ケ奉ルベシ。

○耶穌基督ノ聖言ニ、汝等人ノ子ノ肉ヲ食ハス、其血ヲ飲マズバ、生命ヲ保クザルモノナリト、聖ヨハアノ傳福音六章五十四節故ニ聖體ヲ受ケズハ有ベカラズ。然レニ耶穌基督ハ、其時日ヲ定メザリキ。

依テ聖公會ハ復活日ノ頃ト定メ、實テ一年ニ一度ハ憶ヘ令、忘ル可ラザラ令ナリ。耶穌基督熱心ニ愛スル者ハ之ニ係ラズ。我主ニ接シ奉ル爲メ、屢々聖體ヲ受ケンコトニ心ヲ盡スナリ、兒女ガ父母ヲ敬愛スルニハ屢々其側ニ至ント欲スガ如シ。

○最初聖教人ハ、毎日聖體ヲ受ケシカハ我々ハ其熱心ナク、特ニ靈魂汚テ之ニ堪ヘザレド、愁テ大祝日ニハ受ケ奉ル様心掛ベシ。夫身ノ養ヲ忘ル者ナシ、如何トナレバ養ナキ時ハ身体勞レ、生存スルコト能ハザルヲ慮ズル故ナリ。靈魂ヲ養モ亦斯如シ、務メテ養レ令ベカラズ。

○第五ノ御掟ノ事。

勞レ、生存スルコト能ハザルヲ慮ズル故ナリ。靈魂ヲ養モ亦斯如シ、務メテ養レ令ベカラズ。

○第五ノ御掟ノ事。

聖公會ニ定メラレタル大齋ノ日ヲ勤ムベシ。

○今時、聖公會ノ法則ニ順ヒ大齋ヲ勤ムハ、是肉食ヲ全ク禁シ、其日ハ只午時頃ニ完食シ、夕陽ニ半食シ、其他一物モ食セザルナリ。

昔時、聖公會ノ大齋ノ規則ハ、今ヨリ嚴重ナリシガ、漸次緩メ、被レ其定メラレタル大齋日、ニ三端アリ。

○一ハ、封齋ノ節中、主日ヲ除ク外、復活日前四十日間ナリ。是ハ耶穌基督ノ行ヒ五ヒシ、四十日ノ大齋ヲ憶知セシメ、且己ガ靈魂ヲ潔クシ、復活日ノ頃ニ聖体ヲ受クル豫備トスルナリ。

○二ハ、四季ノ水曜、金曜、土曜日はナリ。此ハ一切ノ時季ヲ天主ニ獻シ、其御恩ヲ地子ノ上ニ引キ降シ、且ツ其日品級ノ秘表ヲ受クベキ聖公會ノ官吏等ニ、恩恵ヲ賜ハラン爲ナリ。

○三ハ、大祝日ノ前日ニナス大齋ナリ。是ハ則チ大祝日ヲ守ラ令ノ爲ナリ。

○眞ノ教ニ於テハ、大齋ヲ守ラザル時ナシ。蓋シ舊約ノ時、ダビドトピヤ、ソニトトエスタルダニエル、ニコフ民、ユダ人等モ皆大齋ヲ行ヒ、己罪ノ赦ヲ受ケ、又格別ノ慈恵ヲ蒙リシヲ往々書ニ見ヘタリ。新約ニ於テモ、洗者、ロミアン、及ビ使徒等モ、大齋ヲ行ヒシヲ明白ナリ。尙耶穌基督四十晝夜大齋ヲ行ヒ、世ノ饑トナリ五ヘリ。大齋ノ旨趣ハ、肉身ヲ懲シ、氣ヲ天主ニ揚ケ、色欲ヲ壓ヘ、天主ノ聖怒ヲ宥メ奉コアリ。夫奉教人年齡二十一ニ至レバ、大齋ヲ行ニ適フナ

リ。然レドモ疾病アル者、虚弱ノ人、疲勞スル營業ヲナス者、及ビ妊婦、乳婦等ハ之レヲ免サルベシ。又極貧ニシテ、完食スルコト能ハザル者ハ大齋ノ規則ヲ守ラズトモ免サルハナリ。

○我日本ニ於テ必ス大齋ス可キ日ハ、尊父ノ大免ヲ以テ只九箇日トセ被リ、則チ封齋節中ノ毎金曜日、復活日ノ前日、耶穌聖誕ノ前日はナリ。然レドモ之ニ依テ齋ヲ免サルコト非ズ、罪人ハ齋ミセズシテ、赦ヲ蒙ルコト必ズ能ハズ。是耶穌基督ノ教示ナレバ、之ヲ行フ代ニ相應ノ善業ヲ爲ス可、只其身ニ相ヒ應シテ他ノ善ヲナス權アルノミ。

○第六ノ御定ノ事。

金曜土曜ノ日ニ肉食スベカラズ。

○肉食ス可ラズトハ、水中ニ生セザル物ト、居住セザル動物ノ肉血ヲ悉ク禁ズルナリ。却テ水中ニ生シ、居住スル物ノ肉血ハ免サルハナリ。

○聖公會、金曜日ノ小齋ヲ命ズルハ、是耶穌基督ノ死去日ナルコト憶知セ令ル爲メト、且ツハ我々ノ齋ミテ其御苦難ニ接合セ令ル爲ナリ。土曜日ノ小齋ハ、則チ是耶穌基督御墓ノ裡ニ在シ玉ヒシヲ奉敬セシメ、翌主日ノ爲ニ靈魂ヲ清メ令ルナリ。此小齋ノ規ニ應ス可ハ、是普クノ奉教人ナレドモ、疾病但シハ、虚弱ノ人、及ビ未ダ分別ナキ小兒ハ、自罪ヲ有セザル者故、又極貧ニ暮シテ常ニ完食ヲナシ得サル人等ハ、此規外ニ在ルナリ。

又極貧ニ暮シテ常ニ完食ヲナシ得サル人等ハ、此規外ニ在ルナリ。

又極貧ニ暮シテ常ニ完食ヲナシ得サル人等ハ、此規外ニ在ルナリ。

又極貧ニ暮シテ常ニ完食ヲナシ得サル人等ハ、此規外ニ在ルナリ。

又極貧ニ暮シテ常ニ完食ヲナシ得サル人等ハ、此規外ニ在ルナリ。

○日本ニ於テハ止ヲ得ザルノ事情有ニ付、教王右ノ聖規ヲ寬免シテ、特ニ小齊日ヲ減シ玉ヘリ。蓋シ毎四季ノ水曜日、土曜日、封齋節ノ毎水曜日、復活前ノ火曜日はナリ。勿論年中ノ金曜日、又大齋ナスベキ他ノ日ハ是ノ免ノ外ナリ。

○又封齋中ハ、彼令肉喰ノ免サレ有日トテモ、一時ニ魚ト畜ノ肉ヲ混シ喰フヲ許サズ。
○天主ノ聖誡ト聖公會ノ規律ハ、均シ我々ヲ束縛スル者ニテ、一回之ヲ破リ犯サハ、天國ニ入ルコト叶ハズ。嚴重ナル此誡律ノ外福音中ニ數多ノ勸誘アリ、之ヲ怠トモ罪ニ有テド、守ル時ハ聖教ノ全善ニ至テ令、天國ニ入テモ最大ナル恩賞ヲ蒙ルナリ。特ニ勝ンケル勸誘三ツ有リ左ノ如シ。

○第一自貧 ○第二常貞 ○第三欽順

○自貧トハ、世ヲ財寶ヲ脱却シ、貧人ニ施シ、他ノ善業ヲ助クナ云フ。耶穌基督或ル若年者ノ問ニ答テ曰ク、汝眞善ナラント欲セバ、往テ所有物ヲ賣リ悉ク貧人ニ施シ、更ニ天國ニ於テ財寶ヲ有スベシト。聖マテオス十

○常貞トハ、我身体ヲ全ク天主ニ奉獻シ、死ニ至ルマデ色欲ヲ斷絶スルヲ云フ。聖パウロノ曰ク、婚姻セザル者ハ、一向天主ノ聖意ニ適ハン事ヲ思却テ婚姻ヲ結ビシ者ハ、世事ニ心ヲ懸ル者ナリ。故ニ其心兩端トナル。聖パウロコリント人書七章三十二三節

○欽順トハ我意ヲ供物トシテ、天主ノ代理タル長者ニ委託スルヲ云フ。耶穌基督ハ卅三年ノ間、聖ヨゼフト聖マリヤニ仕ヘ、十字架ニ掛リテ死ニ至ル迄、天父ノ聖意ニ欽順シ、世態トナラレシガ如シ。

○斯如ク聖教ノ三勸誘ヲ守ハ、實ニ我靈魂ノ三寶、世財、世樂、世榮ヲ天主ニ獻スルナリ。
○聖教ノ祭司、律僧、律尼ハ此三勸誘ヲ守ル誓ヲ公ニ立テシ者故、天國ニテ大賞ヲ受ル者也。

○ 罪科ノ事。

○ 聖教ノ勸誘ニ應順セザルノミナラス。天主ト聖公會ノトキナ誠規ヲ一タリニ犯ニ於ハ則チ罪ト作ルナリ。蓋シ罪トハ天主ノ誠律ヲ破リ犯スチ云フ。

○ 天主自ラ誠律ヲ世人ニ傳ヘ玉ヒシハ。三時ト三様アリ。

○ 一ハ人ノ靈魂ニ善惡ヲ別ツチカラ力ヲ銘刻セリ。是チ天性法ト号ス。

○ 二ハ兩石盤ニ十誡ヲ書記シ玉フ。是チ書法ト云フ。

○ 三ハ使徒ニ由テ。耶穌ノ教法ヲ傳ヘ令玉フ。是チ福音法トス。此三法チ性教書
教範教トモ云フ

○ 天主教トハ。惟天主親ラ使徒ニ示シ。或ハ書ニ載セ被レ在ルノミニ非ズ。尙其ノ代理即聖公會ニ於テ。靈魂ノ爲ニ設ケシ所ノ規律。且又國ヲ治ム爲ニ天主ノ名代。即チ政府ヨリ出ス正實ナル法律ハ。皆悉天主ノ命令ナレバ。彼此破犯セバ。是天主ニ背クナリ。故ニ若國ノ法律ヲ破テ既ニ其罰ヲ果シケルニ。天主ノ尊前ニ於テハ。未ダ濟ザルベシ。

○ 天主自ラ法律ヲ世ニ示シケルハ。勿論品行ノ矩範シヨウキトスル爲ナリ。故ニ我品行天主ノ法律ニ適フ時ハ。即善業ニテ之チ功ト云ヒ。違フ時ハ。即惡業ニテ之チ罪ト云フ。罪ニ二種アリ。原罪ト自罪是ナリ。

○ 原罪ノ事。

○原罪トハ人祖アダムノ逆逆ニ由テ其子孫即チ我々ニ傳リケル者ニテ人ハ普ク此罪中ニ孕ルナリ故ニ誰入モ母ノ胎内ヨリ此ノ汚レニ染マザルハナシ噲ハ河ノ源ト濁テ其濁リ流末ニ達シ又樹根惡キ時ハ其幹惡果チ登スカ如シアダム造ラレシ時超性トテ人性ニ超ヘシ德即チ死亡ナク天樂チ蒙ル等ノコト賜ヘラレ然チ彼レ罪ニ落チ急テ之ヲ矢ヒ己生ム所ノ子ニ傳ヘ得ルハ唯天然性ノミトナレリ例セハ人貴位ニ在テ生ム所ノ子ハ子モ亦貴位ニ坐シ若罪ニ落チ匹夫ナルニ於テハ其生ム所ノ子モ亦匹夫トナル原罪ノ傳染スルモ粗之ニ似タリ。

○唯耶穌ト聖母ノミ之レ無ク耶穌ハ人ニ因テ生レシニ非スバ除カルモ理ナリ聖マリヤハ凡人ナレトモ特ニ天主ノ聖慮ニ由テ除カレリ○原罪ハ世人ニ無知情欲困難死去等ノ結果チ生セ令メ人生レテ物理チ知ラス知ラント欲セハ學ハザルチ得ザルモ身苦氣苦ニ逐驅サレ世界涙ノ谷トナリシモ入天ノ爲否ニ死チ過ルモ皆原罪ノ故ナリ若之レ無リセハ靈肉死セズ入天ス可ナリ。

○耶穌天降テ世界チ贖ヒ墮獄チ脱ル方法立テシカハ原罪ノ緣果チ除キシニハ非ス。

○自罪ノ事。

○自罪トハ人分別心ノ生シテ後自ラ犯ス所ノ罪ニテ業罪トモ云フ之ヲ爲ニ五端アリ。

○思ヒ ○望ミ ○言ハ ○行ヒ ○怠リ 等ナリ自罪ニ二種アリ大罪ト小罪是ナリ。

○大罪ノ事。

○大罪ハ大事目ニ於テ全ク心得ナガラ行フ時ナリ但シハ重罪トモ云フ是ニ類ス可惡事ナシ蓋シ是ハ我靈魂ノ生命即天主ノ聖寵チ全ニ失ヒ永死ニ陷ラ令モノナレバナリ大罪チ以テ更ニ我心中ニ耶穌基督チ十字架ニ掛ケ靈魂ヨリ聖氣チ逐拂ヒ却テ惡魔チ居住セ令ナリ我靈魂ノ性然生ニ天主ノ聖寵ニ由テ加ヘ被タル超性生即靈魂ノ魂チハ大罪ニ由テ死亡セ令故ナリ因テ大罪チ死罪ニ云フ。

○人ノ靈魂ハ其性不滅ノ者ナレバ仮令大罪チ犯ヒ自然ノ德即チ知惠分別自由ハ失ニアラズト超性生ナル天主ノ聖寵チハ全ク失フナリ。

○我肉眼ノ命ナル燈ノ消ル時ハ是ガ爲メ無目トナルニ非ザレトモ物チ見ル能ハズ目ハ無益ニ屬ス如ク靈魂天主ノ聖寵チ有セザレバ目ノ燈チ失フニ異ナラズ而テ只一罪チ犯シテモ聖寵ノ命チ失ヒ其赦チ蒙ラデ死シナハ必ズ地獄ニ落ツ。

○小罪ノ事。

○天主ニ背テ小罪ナルノ譯ニツ有一ハ是辨知シ乍モ爲ス事柄ノ輕キ是ナリ一ハ爲ス事柄重大ナリ也其弁知ノ至ラザル是ナリ斯罪ハ天主ヨリ赦チ受ケ易キヲ以テ免罪トモ稱ス。

○小罪ハ止溜聖寵ヲ失ハ令ザレド。靈魂ヲ疲レ令。漸々大罪ニ趣カ令ム者ナリ。之ニ因テハ。無
終ノ苦罰ニ至ラ令ザレド。然モ有終ノ苦獄ニ趣カ令ナリ。

○是ハ我々心中ニ於テ。耶穌基督ヲ十字架ニ懸テ殺サズト雖モ。數多傷ヲ負シ又聖氣ヲ全ク
追ヒ拂ハザレド。之ヲ苦メ又己靈魂ノ生命ヲ取ラザレド。病ノ如ク稍死ニ向ハ令ナリ。

○小罪ハ。我々ヲ無終ノ苦中ニハ至ラ令ザレドモ。有終ノ苦中ニ入ラ令ル者ナリ。故ニ此世ニ
於テ甘シク堪ヘ忍バザレバ。死後煉獄ニ入テ否トモ盡ス可ナリ。

○大罪ヲ除ノ外。小罪ホド恐ル可者ナシ。大罪ニ比スレバ輕少ニ見ユレド。天主ニ背キ靈魂ニ
傷ヲ若ル者故。是大惡事ナリ。

○首罪ノ事。

○天主及ヒ聖公會ノ規律ヲ。破却スル所業數多アリ。故ニ罪科ノ種類モ亦數多アリ。諸ノ罪中
ニ特別ノ罪ヲ七種トス。是ヲ首罪ト呼ブ釋ハ。他ノ罪ニ越テ重キ故ニ非ズ。一切ノ罪ノ根源
ナル故ナリ。蓋シ ○我慢 ○貪欲 ○邪淫 ○嫉妬 ○貪喰 ○噴恚 ○懈怠 是ナリ。

○我慢ノ事。

○我慢ハ。天主ノ賜ヲ我ガ身ニ若セテ。空ク好ミシ。以テ他人ニ勝ント思テ云ナリ。
○身ニ德義ノ有テ知テ之ヲ悦ハ罪ニ非ズ。只天主ノ賜ナルヲ知ラズ。自ラ造リシ物ノ如シス

ル是ナリ。又德義ニ付テ彼此ニ勝ルチ覺ユレ罪ニ非ズ。唯之ガ爲メ人ヲ侮チ罪トス。如何ト
ナレバ天主ハ自ラ世人ニ與ヘシ寶ヲ見テ價ヒセズ。世人ノ之ヲ善事ニ用ユルヲ見テ價ヒ
シ玉フ故ナリ。

○我慢ノ女等ハ則チ ○慢他 ○貪位 ○飾身 ○傲驕 ○賴身 ○名欲 ○強情 ○不順

○虛言 等はナリ。

○貪欲ノ事。

○貪欲トハ世財即チ金銀等ヲ過度ニ愛スルヲ云フ。○世財ヲ欲シ之ヲ求ル爲メ。精力ヲ盡ス
ハ罪ニ非ズ。只天主及ヒ世人ニ付テノ勤ヲ欠テ。世財ヲ貪リ。目今損耗ヲ醸シ。金儲ノ便ヲ失
フヨリハ。寧天主ニ背ント思テ罪トス。

○貪欲ノ女等ハ ○穢欺 ○穢偽 ○虛語 ○違約 ○無情 ○兇殺 等ナリ。

○邪淫ノ事。

○邪淫トハ。天主ヨリ定メ被タル法律ニ背キ。色樂ニ耽ヲ云フ。○聖書ニ曰ク。此罪ニ耽モノハ。
己ガ身ニ臭耻ヲ積貯ヘル者ニテ。舊約書サロモン箴言六章卅三章。道傍ニアル糞尿ノ足ニ踏ルガ如シト。書
九章十節

○邪淫ノ女等ハ。忘却天主 ○心盲 ○殘魂 ○失望 ○無悔 等はナリ。

○嫉妬ノ事

○嫉妬トハ他人ノ幸福ヲ愁ヒ却テ其不幸ヲ悦ナク云フナリ我々ハ他人ヲ吾身ノ如クニ愛ス可キ者ナレバ其幸福ヲ悦ビ其不幸ヲ愁ヘズバ有ベカラズ然カセザレバ天主ノ聖慮ヲ慢ルナリ

○嫉妬ノ女等ハ ○陰言 ○誹謗 ○憤恨 ○殺害等是ナリ

○貪喰ノ事

○貪喰トハ飲食ノ度ヲ過スヲ云フナリ

○飲食ヲ好ムハ惡事ニ非ズ生命ヲ守リ健康ヲ保ツ爲ニナサバ是正理ナリ又飲食ヲ樂モ罪ニ非ズ蓋シ天主ハ飲食物ニ味ヲ與ヘ玉フ故ナリ只禁ズルハ度ヲ過スニアリ若飲食ヲ過シテ職務ヲ怠ル者又只空ク飲食ノミヲ事トスル者等是ナリ斯如キ者ハ禽獸ニ異ナラズ ○貪食ノ女等ハ ○靈務ニ倦ミ ○職務ニ怠リ ○怒リ憤リ ○虚言 ○色談 ○醜業是ナリ

○醉倒ル迄酒ヲ飲ム者ハ畜ノ如クニシテ天主及他人ニ付テノ勤ヲ覺ヘザルニ至ナリ

○噴患ノ事

○噴患ハ過度ノ情ニテ氣ニ適ハザルヲ嚴辭ニ取撃スルナリ

○惡キ事ニ逆ヒ我配下ノ者ノ罪ヲ罰スハ禁ズルニ非ズ既ニ耶穌モ聖殿前ニ於テ販賣人ヲ叱リ鞭ヲ振テ逐ヒ玉ヘリ聖マテチス傳福音書廿一章十二節 只禁ズルノコトハ之ガ度ヲ過シ靈魂意氣ヲ狂亂セシメ言行取締ナキニ至ルコトニ

○噴患ノ女等ハ ○惡口 ○雜言 ○呪詛 ○擊打 ○殺害等是ナリ

○懈怠ノ事

○懈怠ハ事ニ倦ミ物ニ飽テ己ガ事務ヲ爲スニ屬コリハ軍口怠ラント思フヲ云フ

○疲勞セシ時休息シ精氣ヲ養ヒ更ニ工勤スル爲ナラバ罪ニ非ズ禁ズコトハ天主及他人且我身ニ勤ム可事ヲ等閑ニスル是ナリ彼令バ主日ニ聖祭ニ與ルニ代テ休ミ困難ノ妻子アルモ勉勵セズ心ニ邪念起ルモ其ヲ防カン爲メ他ニ趣カ令ザル等ナリ

○懈怠ノ女等ハ ○意ヲ落シ ○己ガ勤ヲ顧ミズ ○失望 ○邪淫ニ耽傾ク是ナリ

○右首罪七端ニ反對セル善能七端ヲ行フベシ此ハ是諸徳ノ本源ナルヲ以テ首能ト稱ス

○首能ノ事

○首能ハ ○謙遜 ○無貪 ○貞節 ○愛他 ○節儉 ○温和 ○愛工是ナリ

○謙遜ノ事

○謙遜ハ我慢ノ裏ニテ能ク我短ナルト無ナルヲ知り他ヲ輕蔑セザルヲ云フ

○聖書ニ云フ驕ル者ハ賤メラレ。謙ル者ハ擧ゲラレト。聖ルカス傳十 又云ク天主ハ傲慢ナル人ニ逆ヒ。謙遜ナル人ニ聖寵ヲ施スト。聖ペトロ前 書五章五節

○無貪ノ事。無貪ハ貪欲ノ裏ニテ。世財ヲ輕ンヨ貧窮。困難ノ人ヲ救ニ傾カ令ル者ナリ。

○聖言ニ云ク。汝多ク有セバ多ク施シ。少ク有セバ少ク施ス可。唯之ヲ快クセヨト。舊約書トビ 十八 又云ク汝與ヘナバ。又與ヘ被ント。聖ルカス福音 六章三十八節

○貞節ノ事。

○貞節ハ。邪姪ノ反ニテ。禁ズル所ノ醜行ヲ。悉ク避ケ免サレシ所ノ事ヲ取締ラ令ルモノナリ。聖言ニ云ク。汚レタル者ハ。天國ニ入ラ能ハズ。彼等ハ童貞ナル故。汚レ無キ者ナリト。聖ヨハ 示錄十四章自 三節至四節

○愛他ノ事。

○愛他ハ嫉妬ニ反シ。他ニ幸福ヲ自ノ幸福ノ如ク歡ビ。他ノ災難ヲ自ノ災難ノ如ク患フル也。耶穌ノ聖言ニ曰ク。我命ズルハ。斯ナリ。我汝ヲ愛スル如ク汝等モ亦相愛セヨト。聖ヨハ 又聖パテロノ語ニ曰ク。人ノ喜ヲ共ニ喜ビ。人ノ悲ヲ俱ニ悲ムベシト。ロウマ 十節至十五節

○節食ノ事。

○節食ハ。貪食ノ裏ニテ。飲食ノ規則ヲ正ク守リ。別テ過度ニ酒飯等ヲ嗜ム也。聖パウロ曰ク。汝等。飲食其他何事ヲナスモ。唯天主ノ爲ニス可ト。コリント前書 十章三十一節

○温和ノ事。

○温和ハ。嗔恚ノ反對ニテ。他人ノ不足ヲ忍ビ。罪債ヲ赦シ。耻辱ヲ堪ヘ。物テ氣ニ適ハザルヲ 辛抱シ。報讐セサルナリ。

○耶穌ノ聖言ニ曰ク。我心ノ温謙ナルヲ我ニ習フベシ。聖マテオス 十章廿九節

○愛工ノ事。

○愛工ハ。懈怠ノ裏ニテ。己ノ課ヲ專ラニ勤メ。課務ニ離ルヲ嫌ヒ。課務外ノ樂ヲ樂トセヌヲ云。福音ニ云ク。勤テ怠ラズ。熱心シテ主ニ事フベシト。ロウマ 書十 二章十一節

○聖氣ニ悖逆スル罪ノ事。

○人ノ罪ハ一切或ハ弱キヨリ起リ。或ハ不知ヨリ起リ。又ハ惡慮ヨリ起ル者ナリ。情欲ニ引レ惡魔ニ誘ハレ。負テ惡ヲナスニ於テハ。是弱キヨリ起ル罪ナレバ。此罪ハ多分天

主聖父ニ悖逆スル罪ト云フ。蓋シ三自中ニ於テ。能ハ第一聖父ニ歸スヲ以テナリ。
○惡チナスニ若事柄ヲ能弁明シズ。諸事ヲ慮ラズ。教義ヲ弁知セズシテナスニ於テハ。此ヲ不知ノ罪ト云ヒ。是多分天主聖子ニ悖逆スル者ナリ。蓋シ天主ノ全知ハ特ニ聖子ニ屬スルヲ以テナリ。

○惡チナス時。若特ニ情慾ニ迷ハサレズ。又魔鬼ニ誘ハレズ。又事柄モ能ク弁ヘ。万端ヲ計ラヒ。其惡ヲ知覺シツ、ナスハ。惡キヨリ發スル罪ナレハ。別シテ聖氣ニ逆ク罪ト云。蓋シ天主ニ於ハ全善ハ多分聖氣ニ屬スルヲ以テナリ。

○故ニ聖氣ニ悖逆スル罪ハ。惟是惡意ノミニ因テ發スルナリ。

○耶穌ノ聖言ニ曰ク。聖氣ニ悖逆スル言ヲ發セバ。今世ニ於テモ。來世ニ於テモ。免サル、コナシト。聖マテチス十二章。蓋シ之ハ免サレ難キ罪ナリ。如何トナレハ。斯如キ罪ヲ犯ス者ハ。甘ソテ聖氣ヲ後ニナス。故痛悔ヲ起シテ赦免ヲ蒙ル爲メノ。必用ナル聖氣ノ光ト合力ヲ受ルコト能ハザレバナリ。其罪六種アリ。

- 失望 ○過望 ○硬心 ○遂無悔 ○駁理 ○他人ノ魂福ヲ忌ム 是ナリ。
- 失望トハ。ツイヌ及ヒシユダス等ノ如キ罪ナリ。二人天主ノ哀憐ヲ疑ヒ。己罪ノ救ヲ願フコト

チセザリキ。天主ハ如何ナル罪人タルトモ。痛悔ダニセバ。赦サン事ヲ誓ヒ玉ヘリ。然レドモ。赦チ蒙ラント欲セバ。疑チ懷カズ。先天主ノ仁憐ヲ請フベキナリ。

○過望ノ事

○過望ハ。失望ノ裏ニテ。此ノ罪ヲ犯スニ二種アリ。

○一ハ我身ヲ憑ミ。天主ノ救ヲ求ズ。自力ヲ以テ助リ得ト思フ是ナリ。

○二ハ天主ノ愛憐ヲ頼ミ過ギ。如何ナル罪ヲ犯ス。赦チ蒙リ得ト思ヒ。益罪ニ耽沈ム是ナリ。

○斯如ハ天主ノ慈恩ヲ悞リ。己レニ付テ空シスル者ナリ。

○硬心ノ事

○硬心トハ。罪ニ剛着シテ。悔改セズ之ヲ避ケ防ノ爲ニ。力ヲ用ユルコトヲセス。尙ホ却テ侵染シ。倍其便ヲ求ントシ。其ヲ悔改セ令コハ。天主特別ノ仁慈ヲ以テ。自ラ碎破セズンハ。能ハザルニ至ル者是ナリ。然ニ天主ハ。斯ク爲サント約シタルコトナシ。

○遂無悔ノ事

○遂無悔トハ。死ニ向テ靈魂ニ罪汚有テ知リツ、モ。赦チ蒙ルベキ道ニ依ラザルヲ云フ。仮令ハ告解ノ秘表ヲ受ケ奉リ。心ニ痛悔ヲ起サン爲メ。天主ノ合力ヲ願フコト等ニ怠ル是ナリ。勿論其心ヲ懷テ終ニ至ル迄續テ此罪ニ在モノハ。少モ見込無ナリ。

○駁理ノ事。

○此罪ハ昔時ヨメ人ノ犯シケルナリ。彼等耶穌基督ノ奇行ヲ見ナガラ。其教ヲ信セズビラトモ又無罪ト知リツ。死刑ノ判決ヲ下セシ故。皆此罪ニ落タリ。今コ於テモ數多ノ外教人。天主ノ教義ヲ見聞シ心魂ニ感シ乍ラモ。世財ニ執着シテ其チ願ミザル時ハ。此罪ニ落ルナリ。斯如キ聖氣ニ耻辱ヲ與ヘル者ト云ハザルヲ得ズ。蓋シ聖氣ハ我々ノ靈魂ノ爲ニハ。恰モ日光ノ如クナレバ。其ニ射照セ被ツ。一物ヲモ見ズト云フガ如クナレバナリ。

○他人ノ魂福ヲ妬ム事。

○此罪ニ落ハ。他人靈魂ノ事務ニ屬シ。善道ニ進ムコト已ヨリ敏ク見テ。其チ罵詈スル者是ナリ。他人ノ斯ク爲スハ。天主ノ勸導ナルヲ言ズ。只名利ヲ貪ル爲トカ。他人ノ賞讃ヲ受ル爲トカ。云テ誘ル等ニア斯如キ者ハ。天主ノ聖慮ヲ汚スナリ。天主我々ニ與ヘザル惠ミヲ思召儘他人ニ與ヘ玉フコトアリ。其チ見テ忌妬ムハ是罪ナラズヤ。

○天罰ヲ呼引スル罪ノ事。

○天罰ヲ呼引スル者ハ其罪殊ニ甚重ニテ。最一天主ノ聖怒ヲ燃シ。常ニ世ニ於テモ降罰ヲ蒙ル。其事四アリ。則チ ○殺害 ○男色 ○孤子及ヒ婦孺ヲ壓ス ○工人雇人等ニ給料ヲ與ヘザル是ナリ。

○殺害ノ事。

○初一ノ殺害ハ。カイヌヨリ起レリ。彼ハ弟アベルヲ殺シ。其時天主曰ク汝ノ弟ノ血ノ塵ヘ地ニリ我ニ迄聞ヘタリ。依テ汝ヲ弟ノ血ヲ呑シ地上ニ於テ誣セラルベシト。舊約創世記四章自十至十一節

○男色ノ事。

○此罪ハ是天理ニ悖逆スルヲ以テ天主此ヲ罰ス爲ソドマトゴモラノ二邑ノ上ニ硫黃ト火雨ヲ降シ邑民ヲ悉ナ亡セ玉ヒキ。舊約創世記十九章五節同廿四節

○孤子及ヒ婦孺ヲ壓スル事。

○倚靠ナキ者ノ弱チ幸ヒトナシテ。之ニ損耗ヲ掛ケ。惡ヘ等チ起シテ物品ヲ盜ミ其財寶ヲ奪フ者ハ。大ニ天主ノ憎チ受ルナリ。王アカブ及ビ其后キセザベルハ。貧人ナボトノ田地ヲ強奪セシ故。怖畏スベキ非常ノ死ヲ遂ゲシガ如シ。王傳三部即列王記畧ノ上廿一章

○工人雇人等ニ給料ヲ渡サヌ罪ノ事。

○工人又ハ雇人及ヒ婢僕ヲ使役シ。其給料賃錢ヲ正直ニ拂ハザル者ハ。彼等ノ生命ヲ取ト一殺甚キ罪ナリ。聖書ニ曰ク汝等ノ田ヲ刈ラ令メタル工人ニ賸ハザル給料ハ。是汝ニ向テ呼フ者ナリ。彼等ノ歎聲ハ軍主天主ノ耳迄達スナリト。使徒第五章四節

○惣テ是レ罪ト云フ者ハ。天主ノ聖意ヲ痛傷令ナレハ。天主ヲ愛敬シ奉ル者ハ。之ヲ自ラ避ル

ノミナラズ。万事ニ超テ罪ヲ厭惡シ。且他人ニモ犯サ令サラソトニ注意スベシ。是ニ付キ多分ニ防クベキ事。九端アリ。

○第一 罪ヲ勸ル事。

○大長老カイフハ云ク。汝等何モ知ラズ。又民ノ爲ニ一人ヲ死シテ。衆國ノ亡ヒザルハ我等ノ益タル事ヲ思ハザルヤト。聖ソコアン傳福音書十章自四十九至五十節。是此罪ニ相ヒ當ル。

○第二 罪ナルヲ命スル事。

○ダビドハウリアニ書ヲ托シテ。己軍將シユアブニ命シテ云ク。戰フ時ウリアヲ危難ノ地ニ置テ打死令ム可ト。王記二ノ部十一章。自十四至十六節。是此罪ニ相ヒ當ル。

○第三 他人ヲ罪ニ肯諾スル事。

○ピラトハ耶穌ノ無罪ヲ知リツ、モ。シユダ民ヲ怖レテ云ク。我ハ此ノ義人ノ血ヲ蒙ラズ。唯汝等ニ任スト。聖マテサス福音書廿七章廿四節。

○第四 他人ヲ罪ニ陷シ入ル事。

○ゼロボアムハ黄金ヲ以テニケノ牛像ヲ鑄造シ。民ニ云ク。汝等今ヨリセルザレムノ聖殿ニ詣ルコト無レ。汝等ヲエジプトヨリ引出シタル神ハ。即チ此ナリト。王傳記三ノ部十二章廿八節。是此罪ニ相ヒ當ル。

○第五 罪ナル所業ニ隨喜スル事。

○バビロ子王ナブコトノアル自ノ像ヲ造リテ。諸民ニ拜セ令ケル時ニ。多ハ其ニ隨喜シタリト。ダニエ爾預言書三章。是此罪ニ相ヒ當ル。

○第六 己ガ職ニテ有乍ラ。他人ノ罪惡ヲ罰セザル事。

○祭司暴ヘリ己子ノ不品行ヲ知リツ、之ニ罰ヲ加ヘルコトヒザリキ。王傳記一ノ部二章廿一節。是此罪ニ相ヒ當ル。

○第七 職務ニテ有リ乍ラ。他ノ罪ヲ露ハサトル事。

○シヤコボノ子等弟シユセフヲ賣テ後父ヲ欺ク爲メ猛獸ニ喰ハレリト云フ時ルベシ其ヲ嫌ヒツ、父ニ此事ヲ現ハサ、リキ。是此罪ニ相ヒ當ル。創世記三十章廿七節。

○第八 罪ニ加授スル事。

○惡人等。聖ステフハノ石殺スル時。ソールト云フ少年彼等ノ衣服ヲ守リタリ。使徒行傳七章自五十七至五十九節。是此罪ニ當ル。

○第九 他人ノ罪ヲ言脱スル事。

○シユダ人既ニ云ヘリ。被等汝ヲサマリヤ人。又ハ被魔者ト稱シテモ是宜ナリト。聖ソコアン八章四十八節。是此罪ニ相ヒ當ルナリ。

行フベキ課務畢

○第三 我々ヲ聖トナラシメテ爲ニ立テ玉ヒケル方法。

○聖寵ノ事

○天國ニ至ル爲ニハ如何ナル罪ヲ防ギ如何ナル能徳ヲ修ム可ハ今明瞭ニシタレド我々ハ劣弱ニシテ惡ニ傾キ易ク種々ノ障礙ヲ覆ハレアル者ナレバ自力ヲ以テハ天國ニ至ルコト能ハズ故ニ天主ヨリ助力ヲ賜フ是ヲ聖寵ト云フ。

○聖寵ハ是慈恩ノたまモノニテ天主至少モ信ヲ無ニ只愛ニ由テたまハル者ナリ。

○天主我々ニ賜ハル聖寵ニ二種アリ。一チ天性寵ト云ヒ。一チ超性寵ト云フ。

○天性寵ノ事

○天性寵ハ造成以來人性ニ具若シテ此世ノミニ限ル者ナリ。則チ健康ヲ保護シ飲食ヲ求ムルカラ及ビ見力チカラ聞力チカラ感力チカラ察力チカラ弁力チカラ智惠チカラ分別チカラ自由チカラノ力ヲ有スル者ナリ。天主之ヲ與ヘ玉ニ厚薄アレハ人質ヲ越ヘ令ズ。此ノ世外ニ至ラ令玉ハザルナリ。

○天主若モ最初ヨリ斯如キ容ニ人ヲ造リナバ人或ハ少ク或ハ多其ノ賦與ニ被ニ應シ或ハ少ク或ハ多ク樂キ營ヲ爲ス理ナリ。蓋寒暑ニ屬シ養生ニ應シ疾病ヲ受テ遂ニハ時候食物

品行等ノ爲ニ肉身ヲ傷メ古キ機械ノ如ニ狂ヒ運轉止テ死ニ至リ斯テ万事止ム可ナラン。

○天主ハ人ヲ自ノ造成物トナシ万物ニ越ヘ令万物ニ勝ラ令万物ヨリ尙深ク愛シ玉フ事仮

令ハ工人ノ其ノ美キ造リ物ヲ。特ニ愛スルガ如クシテ。而テ天主ハ人ヲ自ノ子ノ友トシテ。親ミ玉フコトハ非ザルナラン。此則チ性然ノ様ナリ。然レハ天主ハ人ヲ斯ル有様ニハ造ラザリシコトヲ初ヨリ人質ノ上ニ置キ玉ヘリ。蓋シ天然質ノ卑チ越ル所ノ寵ヲ與ヘリ。嗚ハ彼ニ正義ヲ授ケ自ラ聖愛ヲ其心ニ注ギ自ノ子ノ如シテ親ミ玉フ。故ニ學バヌシテ理ヲ弁ヘ令勞力セズニ日ヲ暮サ令理ニ背ク情ニ属セ令ズ。却テ情ヲ自由ニ任サ令苦痛ト死去ニ属セ令ズ。若シ天主ノ聖戒ヲ守ニ於テハ死スコト無ラ令肉身ト靈魂トナ俱ニ天ニ置キ。天主自ノ側ニ永世住ハサソコト約シ玉ヘリ。我祖人アダムノ造ラレタル様ハ斯如ニテ。此チ超性ノ有様ト云ナリ。

○然ニ我祖人天主ニ背キ。此超性ノ様ヲ悉ナ失ヒ。性然ノ様ヨリモ下ニ落テ靈魂ノ飾ナル天主ノ愛ヲ引ク所ノ正義ヲ剝レテ。無智ニ属セリ。夫鳥ハ學バデ巢ヲ作り。食ヲ求ムレト人ハ習ハテ事ヲ爲ス能ハズ。我々今勞力ナシニハ善ヲ行フ能ハズ。病疾死去モ免ル。一能ハザルナリ。且又天樂ヲ除カレ彼所ヘ至ル爲ニ。必用ノ方法ヲ取ラレシノミナラズ。且墮獄ノ罰ヲ受ケアダムノ時ヨリ人皆斯如ク生ル。ナレバ。天然力ニテハ。此ノ不幸ノ有様ヲ除キ。又ハ天主ノ怒ヲ慰ムルコトモ能ハズ。是チ脱失ノ様ト云フ。

○然レハ天主ハ人ヲ愛憐シ玉フ故ニ。獨子ヲ世ニ降テ我々ノ爲メ中裁ヲナシ罪ノ贖ヲナサ

令玉ヘリ。聖子ハ人界ヲ受ケ。謙遜ト苦難ヲ以テ生命ヲ捧ケ玉ヘハ。極ナキ功德ヲ我々ノ爲ニ積ミ累テ玉ヒ。天主ハ之ヲ請取テ我ニ赦ヲ降シ。復ヒ寵愛シ玉フニ至レリ。因テ我々ハ耶穌ノ中裁ニ依テ天主仰ノ權ヲ取リ返シ。彼所ヘ至ル方法ノ徳義ヲモ取リ返シタルナリ。然レハ耶穌ハアダムノ墮落以前ニ在シ超性ノ様ニ引直セシニ非ズ。今尙人ハ正義ヲ以テ生ルニ非ザレハ。苦痛死去無智情欲ニ属ス。耶穌ハ只我々ノ爲ニ超性ノ寵ヲ製シ之ヲ用ユコ於テハ天主ノ聖寵ヲ再ヒ取戻シ得ルコトモ叶ヒ。初ヨリ至ルベキノ天國ヘ。死後ニ登ルニ堪ヘ令玉ヒケルナリ。是チ修復ノ様ト云フ。

○超性寵ノ事

○超性寵トハ賜リ者ニテ。天主今耶穌基督ノ御功德ニノミ依テ魂ノ救ヒヲサ令メ爲メ我々ニ降シ玉フモノナリ。此ニ二種アリ。即外寵ト内寵是ナリ。

○外寵ノ事

○外寵ハ天主我々ヲ善ニ傾カシメ。終ナキ生命ニ導キ玉ハン爲メ。外ヨリ授ケ玉フノ者ナリ。蓋シ善鑑ヲ見懇切ナ勸ニ誘ハレ。聖教ノ理解ヲ説ニ達ヒ。正キ書物ヲ得ル等。是ナリ。皆是天主ノ計ラヒニテ。我々ヲ善ニ進マ令メ爲ナレバ。苟モ等閑ニスルナカレ。

○内寵ノ事

○外寵計リテハ事不足ラザル故。天主ノ内寵ヲ加ヘズンバ有ザルナリ。此内寵ト云フハ。天主我々ノ心中ニ銘刻シ玉フ者ニテ。我々ノ氣ヲ照シ。善念ヲ起サ令我々ノ心魂ヲ温メ。善念ヲ生シ。善情ヲ起サ令モノナリ。天主此内寵ヲ以テ人ノ旨趣ヲ善ノ方ヘ向ハ令之ヲ爲スノ意ヲ定メ令玉フ。是ニ二種アリ。○一ハ止溜聖寵。○一ハ臨時聖寵。是ナリ。

○止溜聖寵ノ事

○止溜聖寵ハ超性ノ賜ニテ。我々ノ靈魂ニ散滿シ。天主ノ尊前ニ聖クテ令モノナリ。巨細ヲ云ハ。即天主ノ愛ニテ我々ノ内ニ納ムル時ハ。天主ノ御心ニ叶フ者ナリ。聖寵我々ノ靈魂ニ散滿スレバ。光リ水晶ノ玉ニ散滿スルガ如シ。光ハ水晶ノ玉ニ入テ暗ヲ拂フ。此光ナキ時ハ玉モ寶ニ非ズ。寶ト稱ストモ暗キガ故ニ價ヒ無ルベシ。聖寵ハ靈魂ニ入テ罪暗ヲ拂ヒ。靈魂ヲ照シテ價ヲ貴ク爲モノ也。我靈魂ヲ輝カ令ム聖寵ハ。光ノ如ニテ光明ハ増減消長アリ。光ヲ消スニハ一大罪ヲ行テ足ル。此聖寵ヲ洗禮ニ依テ蒙リ。若モ大罪ヲ以テ失フタル時ハ。告解ノ秘表ニ依テ取戻スモノナリ。此ヲ増加スル者ハ。則チ秘表。祈禱。諸ノ善行等ナリ。聖寵我靈魂ニ止溜スル内ハ。我ハ在天ノ父ノ義子ニテ。聖氣ノ殿堂。耶穌ノ兄弟ナリ。靈魂ハ肉身ノ生命。光ハ目ノ生命ナルガ如ク。聖寵ハ。是靈魂ノ生命ナリ。聖寵ナケレバ。靈魂ハ天然性ヲ有スルモ。其眞生ヲ有セザレバ。靈魂ノ脱去セシ身体ノ如シ。故ニ眞生ノ無モノハ。生命ノ國ニ入

ルヲ能ハテ。却テ靈魂ノ墓ナル地獄ニ葬ラル。因テ聖寵ニ勝ル可キ寶ナシ之ヲ失ノヨリ。聖寵此世ノ生命ヲ失ニ若ズ。斯ク聖寵ナケレバ。靈魂眞生ヲ有セザル故。其時機ニ於テ如何ナル善ヲ行フモ。入天ノ爲メ。恩賞ヲ蒙ニ堪ヘズ。是ハ蓋シ死者ノ所業ナルガ故。功德ヲ得ザルナリ。又天主ノ仇ノ所業ナルヲ以テ。恩愛ヲ受ルヲ無ナリ。然レハ其時ニ善事ヲ行ハバ。無益ニ非ズ。是ニ因テ天主ノ憐ヲ受ケ。罪ノ免テ蒙リ。聖寵ヲ取戻ス縁トナル。此止溜聖寵ヲ得ニハ。我々ノ自力ニテハ足ラズ。只天主ノ善良ニ頼テ懸ケ。耶穌基督ノ御功德。臨時聖寵ノ合力ヲ頼望シ。希望ス可ナリ。

○臨時聖寵ノ事

○臨時聖寵ハ。超性ノ賜ニテ。天主時機ニ應シ之ヲ以テ善ヲナス事ト。惡ヲ防グ事ニ。我々ヲ扶助シ玉フ者ナリ。
○臨時ノ聖寵ハ。救ヲ求ル爲ニ。必用ノ者ナリ。蓋シ之レ無ニ於テハ。超善ノ善ヲ行フヲ能ハズ。又止溜聖寵ヲ蒙ルベキ寶ヲ弁ヘ。徳ヲ愛スルヲ能ハズ。又常生ノ爲ナルベキ思ヲ起ストモ。望ヲ起ストモ。愛ヲ起ストモ。祈ヲ爲ストモ。能ハザレバナリ。

○人臨時聖寵ナクハ。天然ノ善ヲ行フ事ヲ得。然レハ。只天然質ノ徳ノミナレバ。仮令人ニ讚美セ被トモ。天國ニ關スルヲナシ。天國ノ爲ニ行ント欲セバ。必先止溜聖寵ヲ有シ。臨時聖寵ノ

機能ニ依頼セズンハ有ベカラズ。

○臨時聖寵ハ必用ノ者ナル故。天主誰人ニモ之ヲ惜ミ玉ハズ。然レ此ハ我々ノ自意ヲ亡ボ
カレバ勤テ必ズ其ニ應順セザル時ハ。自ノ誤ニ依テ無益トナル也。其徳益ヲ得ント欲セ
ハ。聖ポロロ耶穌ニ云ル如ク。我主我レ何ヲシテ可ナル可ト九章六節却テシユダスノ如ク。
聖寵ヲ退ケル時ハ無益トナルノミナラズ。其罪大ナルベシ。聖ルカス傳福音書依テ耶穌ハ。
常ニ絶間ナク祈リ。天主ノ合力ヲ求ム可ヲ勸メ玉ヘリ。具ニ云バ。天主ヘノ求メハ。只足レ
ル所ノ聖寵ノミナラズ。更ニ溢レ餘テ我々ノ惡意ト怠懶ニ。克ベキ合力ヲ願フ可ナリ。祈テ
爲カル時ハ。當前ノ聖寵ノミヲ受ケ。自ヲ誤テ之ニ應セザル故。無益トナル。多ク依頼シテ祈
ル者ハ。祈ニ應ジテ御合力ヲ蒙ル。故ニ倍々天國ノ道ニ推シ進メ被ナリ。

○聖秘表ノ事。

○天國ニ入ル爲メ。靈魂ヲシテ聖ナラ令モノハ。是唯止溜聖寵ナリ。止溜聖寵ハ無テハ叶ハザ
ル者ナレハ。之ヲ得セ令ル爲メ。耶穌基督其方法ヲ立テ之ヲ聖公會ニ遺シ玉ヘリ。則チ我々
ノ靈魂内ニ。必ズ其ヲ生ズベキ儀式ヲ定メ玉フ。只之ヲ受ケ奉ルトキ。意慮ヲ眞實ニシズン
ハ有ベカラズ。此儀式ヲ聖秘表ト稱ス。

○秘表トハリシカ感覺セ令ル表ニテ。我々ノ靈魂ノ内ニ聖寵ヲ生シ。聖ト成ラ令爲メ。我主耶穌基督
ノ定メ玉ヒシ者ナリ。感覺トハ有体物ヲ以テ。無形ノ靈魂内ニ。冥ニ生ゼラル、所ノ聖寵ヲ
觸レ令ルナリ。

○斯如シテ洗式ヲ受ルニ於ハ。我ガ額ヲ洗フ水ハ。冥ニ靈魂ヲ洗ヒ。罪汚ヲ除クノ表ナリ。勿論
耶穌基督ノ他ニ。無形ノ靈魂ニ聖寵ヲ生セ令ル能力ヲ。有体物ニ付與ス可モノ無。因テ聖秘
表ヲ設立スル爲メ三様アリ。○一ハ感覺ノ表ナル者。○二ハ人靈ニ聖寵ヲ生セ令モノ
○三ハ耶穌基督自ラ立定シケルモノ。是ナリ。

○此三様ハ。相成ル度ヒ毎ニ。即聖秘表アリ。只一ヲ缺ニ於テモ。聖秘表トナルヲナシ。

- 聖秘表ノ數。七ツ有テ。我々及ヒ聖公會ノ入用ヲ缺フナシ。則チ
- 悔式
- 末油式
- 品級式
- 婚式
- 洗式
- 堅式
- 謝式

- 洗式ハ我々ヲシテ聖寵ノ生命ニ生レ令ルモノナリ。
- 堅式ハ斯生命ニ長セ令テ大人トナシ耶穌ノ兵士ニ入テ令者ナリ。
- 謝式ハ靈魂ノ糧ニテ其生命ヲ存養セ令モノナリ。
- 悔式ハ罪ヲ犯シテ傷ク所ノ靈魂ノ疾病ヲ癒サ令モノナリ。
- 末油式ハ命終ノ時ヲ清ム者ナリ。
- 品級式ハ聖公會ト天主民ニ官人ヲ立テ供フ者ナリ。
- 婚式ハ此世ニ於テ天主國ナル聖公會ニ人民ヲ供フル者ナリ。
- 抑モ耶穌基督ノ真會ハ初ヨリ今ニ至ルマデ中絶ナク此七秘表ヲ悉ク授ケ來レリ蓋シ十二使徒マデ歴史ヲ溯ボルニ於テハ其事跡判然ト耶穌ノ御教示ナルヲ露ハス又聖書中ニモ七秘表ノ有ルヲ示シ建立ノ時日ト情態ヲ詳細ニハ述ヘザレドモ使徒等正ニ此ヲ行ヒケル事ノ證ヲハ顯示スルヲ得ルナリ。
- 耶穌云ク汝等行テ万国ニ教ヲ施キ聖父ト聖子ト聖氣ノ名ニ因テ洗ヲ施スベシト聖マテ福音書廿八章十九節是即洗式ノ秘表ナリ。
- 耶穌餅ヲ取リ祝謝シテ弟子等ニ與テ云ク取テ喰フ可是即我肉ナリト又葡萄酒ノ杯ヲ取リ祝謝シテ彼等ニ與テ云ク汝等皆之ヲ飲ムベシ是即我血ナリト聖マテ福音書廿六章是即謝

式ノ秘表ナリ。

- 耶穌御死去前使徒ニ云ク汝等地ニ於テ繫ク所ノ者ハ天ニ於テモ繫ル者ナリ地ニ於テ釋ク所ノ者ハ天ニ於テモ釋カル、者ナリト聖マテ福音書十八節又御復活後ニ云ク我父我ヲ遣ハセシ如ク我モ亦汝等ヲ遣ス聖氣ヲ領受セヨ汝等人罪ヲ釋シハ赦サル、者ナリ又人罪ヲ縛ラハ縛ラル、者ナリト聖マテ福音書廿三節是即悔式ノ秘表ナリ。
- 右三秘表ハ有フノ確手ヲレバ更ニ疑ヲ容ルベキナシ他四秘表モ確然タル名義ハ見エズト雖モ其事ノ有ハ亦同シク聖書ヲ引テ以テ揚ケ示セン。
- 使徒行傳ヲ閱スルニセルザレムニ在ルノ使徒等サマリヤ天主ノ聖言ヲ領シタルト聞キペトロトシヨアンテシテ彼所ニ遣リ二名往テ彼等ニ聖氣ヲ領ケ令ン爲メ祈ヲナセリ蓋彼等ハ唯主耶穌ノ御名ニ入レラレ洗式ヲ受ケシノミニテ未タ其澄人ニモ聖氣降ラサルニ因ル此二人彼等ニ掩手シケレハ彼等聖氣ヲ受クリト使徒行傳八章自十四至十七節是即堅式ノ秘表ナリ。
- 聖マテ福音書云ヘリ汝等中誰カ病者有ル手有ハ聖會ノ祭司ヲ招クベシ彼等主ノ名ニ依テ其人ニ聖油ヲ沃キ之カ爲ニ祈ソ夫レ信仰ヨリ出ル祈ハ病者ヲ救ヒ主之ヲ和メ且若罪アレハ赦サレムト聖マテ福音書五章十四節是即末油ノ秘表ナリ。

○耶穌品級ノ秘表ヲ建定シタルハ。是自ノ片身ニヨリテ聖体ヲナスト。又人罪ヲ解救スルノ權位ヲ使徒ニ托シ玉フタル事ニ相ヒ當ル。此權ハ唯十二使徒ノミヘ直傳セシナレバ。十二使徒此ヲ他ニ相ヒ傳ヘケルナリ。使徒行傳ヲ閱スルニ。彼等七人ヲ使徒ノ位ニ登ス爲メ。此ニ掩手シタル事アリ。使徒行傳六章二節。又使徒等ハパウロトバルナバニ掩手シテ使徒ノ位ニ登シタル事アリ。使徒行傳十三章。其後聖パウロハナモテ主教ノ位ニ定メテ後書翰ヲ遣テ彼ニ云ク。我汝ヲシテ我掩手ニ因テ。汝ノ受ケル天主ノ聖寵ヲ復ヒ熾盛ニ爲ント欲セ令ト。一章六節。後書。又預言ト。祭司會ノ掩手禮ニ依テ。汝ニ賜ヒシ所ノ聖寵ヲ忽奪ニナスヲナカレト。一章十四節。是皆品級ノ秘表ナリ。

○天主世初ニ婚禮ヲ定テ云ク。人己ガ父母ヲ離レテモ。己ガ婦ニ着クヘシ。彼等ハ階ニマ身一肉ナリト。創世記二章廿四節。又耶穌モ之ヲ堅テ云ク。天主ニ結バレタル事ハ。人之ヲ解ク事ナカレト。聖マテウス傳福又耶穌自ノ會内ニ於テ。斯婚禮ノ結ヒテ聖秘表ノ位ニ置ヘ玉ヘリ。其証ハ。音書十九章六節。又耶穌自ノ會内ニ於テ。斯婚禮ノ結ヒテ聖秘表ノ位ニ置ヘ玉ヘリ。其証ハ。聖パウロノ書ヲ閱スルニ。人ハ父母ヲ離テ其妻ニ酔ヒ。二者一体ナルヘシ。此秘表ハ大ヒナリ。我言フ所ハ是基督ト。其教會ヲ指スナリト。エフエア書五節廿一節。是即婚式ノ秘表ナリ。

○斯ノ秘表ハ。我々ヲシテ聖トナラ合モノナリ。其樣法ニ種アリ。未タ聖寵ヲ有セザル者ニ與フルハ洗式ト悔式是ナリ。此二ツヲ死者ノ聖秘表ト云フ。如何トナレハ罪科ノ死ヨリ。聖寵

ノ生命ニ靈魂ヲ移スモノナレバナリ。

○此他ノ秘表ハ。已ニ有セル聖寵ヲ増殖セ令ム者ニテ。生者ノ秘表ト稱ス。

○七秘表ノ内ニ唯一回ノミ受ルモノ三ツアリ。○洗式。○堅式。○品級式。是ナリ。蓋シ常時續クノ行跡ヲ靈魂内ニ生シ。消ルコトナキ印判ヲ押テ。永遠靈魂ニ付着スル者ナレバナリ。夫レ生ルコトハ一度ナリ。長ズルコトモ一度ナリ。而シテ聖公會ノ官ニ登リシモノハ。其能力ヲ剝ル、コトナキナリ。

○耶穌基督ニハ。何計リカ恩ヲ謝セズハアラズ。蓋シ我々ノ諸入用ヲ豫メ願ミ。又畢生諸時聖クテ令ル法ヲ遺シ玉ヒシ故ナリ。

○秘表ハ聖教内ニ於テ。万事ニ超ヘテ最大至聖ノ者ナレバ。恭シクニ取扱ヒ。其價ヲ感セ令ン爲メ。聖公會ハ種々ノ式ヲ蒔施シ。冠ノ如ク文飾ヲ爲セリ。

○洗式ノ事。

○洗式ハ聖秘表ニテ。原罪及ビ今日マデ犯シタル自罪ヲ悉洗ヒ除キ。我々ヲシテ。天主及聖公會ノ子トナラシム者ナリ。

○洗式ハ最首ノ聖秘表ニテ。此ニ先立テハ他ノ一モ受ルコト得ズ。如何トナレバ未ダ聖寵ノ生命ニ在ザレバナリ。此ハ即初門ニテ之ヲ過ギラズバ。聖公會内ニ入ルコト能ハズ。魂財ノ

刑與ニ與ルコ能ハズ。魂財ハ則聖秘表ニテ衆信者ノ祈リ并ニ善行等ナリ。約メテ云ハ、洗式ニ依テ諸聖人ノ相ヒ通功ニ加入スルナリ。

○洗式ハ必用ノ者ニテ、之ナキ時ハ救テ蒙ルコ能ハズ。耶穌云ク我實ニ汝等ニ語ル。人ハ水ト聖氣ニ因テ復生セザレバ天國ニ入ルコ能ハザルナリト。聖ヨハニス三章五節 本洗式ヲ受ケ奉ル便

リナキ時ハ血洗即致命。又ハ望洗ヲ以テシテ天主ニ全愛ヲ奉ルコ於テハ缺ルコ無ナリ。然レハ水洗ノミ本秘表ナル者ナリ。之ヲ施ス時ハ水ヲ頭ニ注ギツ、左ノ如ク稱シ奉ルベシ。

○我レ聖父ト聖子ト聖氣ノ名ニ因テ汝ヲ洗フ。
○常ニハ主教及祭司ノミ洗式ヲ授ク可ナレ。至急ノ時ハ誰人ヲ論セズ。異教人ナリト授ケ得ルノミナラズ。必ズシモ之ヲ行ハズンバ有ル可ラズ。

○洗式ハ原罪及自罪ヲ除キ。尙其罪ニ依テ現世。未來ニ於テ靈魂ニ當ル所ノ諸罰ヲモ悉ク免サル者ナレバ。人若之ヲ受ケテ否ヤ死スルニ於テハ。直ニ天國ニ入り。煉獄ニモ寄ルコナシ。蓋シ洗式ハアダムノ犯罪以前ノ時ノ如ク。我々ヲ置キ直ス者ナレ。是唯來世ニ於テノミナリ。

○洗式ハ此世ノ事ニ付テ原罪ノ結果ヲ直サズ。即無智情欲苦痛疾病死去等ヲ廢スル者ニハ非ザルナリ。蓋シ是ハ罪ノ起原ヲ憶ヘ令且我ヲ救テ蒙ハ。只耶穌基督ノ恩惠ニシテ祖人ノ

忠義ニ由ニ非ザルコトハ。感セ令ン爲ナリ。

○七歳以上ニシテ分別アル者。洗式ノ徳ヲ得ント欲セバ。相當ノ意慮ヲ以テ領セズンバ有ベカラズ。此ニ五端アリ。

○第一 聖教ノ要理ヲ辨フベキ。

○第二 聖教ノ數端ヲ奉信スル意ヲ以テ。天主ト聖公會ノ禁誡ヲ守ル思ヲ起スベキ。

○第三 天主ニ背シ事ヲ。眞實ニ痛悔スベキ。

○第四 他人ニ損耗ヲ懸タルコト有ラバ。之ヲ辨償セント決心スベシ。蓋シ洗式ハ天主ニ對シテノ罪ハ。一切之ヲ免スト雖モ。他人ニ付テ身體。名譽。財寶等ニ傷ケシコトノ償ヲ赦ス可モノニ非ザレハナリ。

○第五 魔鬼及其所爲。并ニ餌ヲ脱却スベシ。

○魔鬼ヲ棄ト云ハ。惣テ天主ノ法ニ適ハザル所ノ教法儀式等ヲ棄ル事ナリ。喻ハ佛法。神道。魔術。呪詛等ヲ信ズルヲ一切絶ツテ云フ。

○魔鬼ノ所爲ヲ棄ト云ハ。一切罪ヲ離ル、コトナリ。夫レ罪ハ即チ惡魔ノ所爲ナレハナリ。

○魔鬼ノ餌ヲ棄ト云ハ。魔鬼世人ヲ迷ハサン爲ニ。流行セ令ル虚捷言ヲ棄テ。其ニ反對セル耶穌基督ノ實捷言ヲ信ズルナリ。蓋シ虚捷言トハ。世ノ謬ニ黄金多カラザレハ交リ深カラズ。

又地獄ノ里モ金次第或ハ酒ハ百樂ノ長貧ハ諸道ノ妨ゲト云ヘル如キナリ。

○之ニ反シテ耶穌基督ハ眞ノ福道ヲ示シ其意彼ト大ニ異ナリ。○曰ク貧心ナル者ハ福者ナリ。蓋シ天國ハ彼等ノ者ナリ。又曰ク甘温ナル者ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ地ヲ有ス。又曰ク

流涙スル者ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ慰メラレン。又曰ク義ニ飢渴スル者ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ飽飫セラレン。又曰ク矜憐ナル者ハ福者ナリ。蓋シ自モ亦矜憐セラレン。又曰ク心清キ者

ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ天主ヲ見奉ラン。又曰ク好和ナル者ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ天國ヲ有スル者ナリ。子ト稱セラレン。又曰ク義ノ爲ニ困難スル者ハ福者ナリ。蓋シ彼等ハ天國ヲ有スル者ナリ。

○此ヲ聖教眞福八端ト云フ。聖マテオ五章若洗式ヲ奉受スル者ハ斯ク主ノ聖言ヲ憶念シ之ニ應順シ須ク魔鬼ノ勸誘ナル世ノ邪言ヲ遠離スベシ。

○堅式ノ事。堅式ハ聖秘表ニテ我々ニ聖氣ヲ降シテ眞實ノ聖者タラシメ命ニ關スル事アル也。耶穌ノ教法ヲ揭ケ現ハスノ力ヲ付與サル者ナリ。

○嬰兒其儘ニ終ハシテハ國家モ其身モ益ナキニ屬スルナレバ稍ヤ成長セズンバ有ベカラズ。只洗式ヲ受ケシノミニテハ恰モ嬰兒ノ如シ。故ニ成長シテ聖公會ノ民トナリ。耶穌ノ兵士

ニ入り眞ノ奉教者タラント欲セバ必堅式ヲ受クベシ。堅式ハ我々ニ洗式ノ聖寵ヲ増シ。

氣ノ賜ヲ潤澤ナシ令ノ者ナレバナリ。之ヲ以テ教中命ゼラルノ勤務ヲ悉ク勇猛ニ遂ゲ。魔鬼ノ襲ヒ世人ノ嘲リ其等ノ攻責ニ能ク抗逆スル力ヲ得テ國旗ヲ築ルニリ。寧ロ死セント思フ兵士ノ如クテ令ノ者ナリ。

○常ニハ主教ノミ堅式ヲ施シ之ヲ行フ時ハ領受スル人ノ首頂ニ掩手シ。先ニ聖氣ヲ呼ビ。後其額ニ十字架ヲ畫キ「バルザム」ト云フ香ヲ和シタル油ヲ塗リ唱テ云フ我レ聖父ト聖子ト。聖氣ノ名ニ因テ汝ニ十字架ノ号ヲ印シ。又蒙救ノ聖油ヲ以テ堅固ニナスト。

○夫油ハ侵入蔓延。後照光等ノ徳ヲ具フル者ナレバ我靈魂ニ付テモ亦聖寵ヲ斯如クテ令ノ表示ナリ。

○「バルザム」ハ是レ腐敗ヲ防ノ物ニテ美ナル香氣ヲ發スガ如ク。聖氣モ亦我々ノ靈魂罪ニ依テ腐敗スルヲ防ギ我々ノ能徳ニ美ナル香氣ヲ發スルノ者ナルヲ示スナリ。

○額ニ印ス所ノ十字架ハ我主耶穌基督ノ御紋ニテ油ノ爲ニ消失セズ之ヲ公明ニ顯ハシテ耻ルコトク。喩ハ兵士ノ己ガ主君ノ紋ヲ甲ニ付テ載ガ如シ。

○斯テ後主教ハ領受スル人ノ面ヲ撃ツ事アリ。是ハ我信法ヲ棄テルコリモ。寧ロ万苦ヲ堪ヘ忍ブノ心念ヲ懷テ死地ニ着クベキ事ヲ示シ。是レ人力ノミニテハ爲シ難クレドモ洗式ヲ受クル人ニハ甚ダ易キナリ。如何トナレバ其時ハ聖氣ノ實體彼ノ靈魂ニ住ミ玉フ故之ヲ

聖教理緒

六十二

全ク有シ。相共ニ御恩ヲ悉ク有テ奉レバナリ。蓋シ猛燃タル火ニ勝ツベキモノナリ。
 ○聖氣ノ御恩ニヒツアリ ○敬畏 ○孝愛 ○知識 ○剛毅 ○計策 ○明達 ○上智
 是ナリ。此ハ蓋靈魂ヲシテ。天主ノ靈前ニ至ラ令ム。七子ノ妙ナル階梯ノ如シ。
 ○敬畏ハ。天主ヲ欽ミ敬ヒ。聖意ヲ恐ヘ令フヲ。万事ニ超テ畏レ令ノ御恩ナリ。
 ○孝愛ノ御恩ハ。天主ニ關スル事務ヲ悉ク好マ令モノナリ。
 ○知識ノ御恩ハ。天國ニ至ル爲メ歩ム可ノ道ヲ見セ。避ク可ノ危難ヲ悟ラ令モノナリ。
 ○剛毅ト云ハ。則テ蒙救ノ道ニ於テ。免レ得ザル障碍ヲ猛勇ニ超ヘ令ノ御恩ナリ。
 ○計策ノ御恩ハ。天主ノ光榮并ニ我靈魂蒙救ノ爲ニ。專一ナル徳益ヲ弁知シ。時宜ニ應ジテ其
 ヲ撰バ令モノナリ。
 ○明達ノ御恩ハ。聖教ノ奧義ヲ悟ラ令メ。其美ヲ觀テ。其テ靈魂ニ歡喜セ令モノナリ。
 ○上智ノ御恩ハ。世ノ俗事ヲ忌ミ厭ヒ。專ラ天主ノ事ノミヲ甘愛セ令ノ者ナリ。
 ○堅式ハ救ヲ蒙ル爲メ。強クニ受ク可モノニハアテテ。懈怠又ハ輕慢ニ由リ受ザルニ於テ
 ハ。則テ罪トナリ。且聖寵ヲ棄ツルナリ。勿論之ヲ受ルニハ先ツ洗式ヲ受ケザル可ラズ。又徳
 益ヲ得ント思ハ。概畧聖教ノ意ヲ辨知シ。疾ヨリ止溜聖寵ヲ有セズンハアテテ。蓋シ之ヲ
 受ケ奉ハ唯一度ニ限テ以テ。充分豫備ス可ナリ。

○謝式ノ事。

○我肉身ノ生命ヲ保存スルニハ。養ハズンハ能ハザル如ク。靈魂ニ於テモ其ノ生命ヲ保存ス
 ルニハ糧ヲ求メザルヲ得ズ。此謝式ハ天然ノ上ニ超越スル者ニテ。聖秘表ノ中ニ於テモ極
 一尊大ナリ。蓋シ我々ニ聖寵ヲ來タスノミナラズ。聖寵ノ本源ナル耶穌基督ヲ得セ令ノ者
 ナレバナリ。
 ○謝式ハ聖秘表ニテ。餅ト葡萄酒ノ形色内ニ。耶穌ノ眞肉眞血眞靈天主ノ眞性ヲ含蓄スルノ
 者ナリ。故ニ聖体ノ秘表ト稱シ奉ル。
 ○又謝式ト呼フ以所ハ。耶穌之ヲ定立シ玉フ時。聖父天主ニ謝シ。將ク我々天主ヨリ與ラ
 ノ慈恩ヲ謝スニハ之ニ超越ル可モノ無ク以テ也。蓋シ謝恩ノ代リニ。天主聖父ニ唯一聖子
 ノ生贖ヲ献スレバナリ。
 ○聖子之ヲ創定シ玉ハンガ爲メ。御死去ノ前日。使徒ト共ニ齋教ノ例ニ順テ。過越ノ晩食ヲナ
 シ時ニ餅ヲ取リ祝聖シ使徒ニ與ヘテ曰ク。採テ之ヲ食スベシ。是ハ即チ我肉ナリト。然ル后
 ニ葡萄酒ノ杯ヲ取リ之ヲ祝謝シテ曰ク。採テ之ヲ飲ムベシ。是ハ即チ我血ナリ。汝等モ亦我
 記念トシテ斯行フ可ト。聖マテテス傳福音廿六至廿七節○聖マルコ傳福音十四章自
 コリント前書十一 廿三至廿五節○聖ルカス傳福音廿二章自十九至廿節○聖パウロ
 章自廿四至廿九節 云々。耶穌基督ノ言ヲ以テシテ。餅ト葡萄酒ノ性質ヲ自ノ肉ト血ニ變セ

令玉フノ事ハ一日カナト云フ地ニ在テ婚禮ノ席ニ於キ水ヲ酒ニ變セ令シガ如ク然リ且斯言ヲ以テシテ使徒及祭司等ニ世ノ終ルマデ此聖事ヲ行フノ能力ト命令ヲ降シ玉ヒケルナリ。

○故ニ我々謝式ヲ領スル時ハ唯表像記念ヲノミ受ルニ非ズ又只麴餅及ヒ葡萄酒ヲ飲食スルニ非ズ正ニ聖マリヤヨリ生レ十字架ニ懸リ死テ復活シ玉ケル耶穌基督ノ正眞ノ肉体ニテ其血肉ハ我々ノ靈魂ノ糧且飲物トナリ玉ハルナリ只眞ナルハ耶穌基督聖體ノ神妙ナルト我々ノ感覺ニ屬シ玉ハザルノ事ノミ凡ソ人腥肉ヲ喰ヒ腥血ヲ飲ムコト好セザルガ故耶穌基督ハ謝式ノ中ニ麴餅ト葡萄酒ノ本性ヲ消シ自ノ身体ニ變化シ令玉ヘ其形ト香ト味ヒテ遺シ玉ヘリ。喩ハ天主嬰兒ノ身体ヲ發育スルニ母ノ血ヲ用テシ玉フナレハ快ク之ヲ飲マ令ガ爲メ乳汁トナシ玉ヘルガ如シ。

○耶穌基督特別謝式ノ中ニ在マスハ是只人性ニ關スルコトニテ天主ノ位地ニ於テハ在ザル所ナキナリ斯ク耶穌基督ノ人性謝式ノ中ニ降臨シ玉フ也其故ヲ以テ天ニ在マサハルコト無ク又諸聖人ノ眼ニ觸レザル事ナシ耶穌ノ人性天ニ在マシ又同ク麴餅ト葡萄酒ノアル所ニ在マス。斯如キ奇妙豈ニ天主ノ全能ナラズヤ。

○耶穌基督ノ聖體ハ御昇天以來死去モ受害モ離別モナク又其血肉モ分析サルナシ故ニ飯

麴餅ト葡萄酒ヲ區別シテ祝聖サレテモ聖肉ノ方ニハ聖血モ在マシ聖血ノ方ニハ聖肉モ在マセルナリ將又餅酒ノ形ヲ何幾少ナリ也毫モ其差別ナシ依テ人唯餅ノ形ノミヲ領受スルモ缺ルコトナク即チ耶穌基督ノ全身ヲ全クニ領受スルナリ麴餅ト葡萄酒ヲ區別シテ祝聖シ奉ルノ緣故ハ耶穌基督ノ御血十字架ノ上ヨリ流レ死シテ生贖トナリヒケルコト像リ奉ルナリ故ニ生贖ノ祭ヲ行ント欲セハ祭司ハ麴餅ノ形ヲ以テ耶穌ノ御肉ヲ呼ビ又葡萄酒ノ形ヲ奉シテ耶穌ノ御血ヲ呼ニ於テハ十字架ノ上ニ御血ノ御肉身ヲ離レシカ如ク斯ク肉ト血ヲ區分シテニツナカラ飲喰シ奉ラズハ有ベカラズ却テ聖体ノ秘表テノミヲ受ケ奉ラントスル者ハ斯ノ生贖ノ祭トハ大ニ異ナルベシ蓋シ唯耶穌基督ノ御血肉ヲノミ受ケ奉ルコトナルヲ以テノ故若クハ只麴餅ノ形若クハ又葡萄酒ノ形何ニ於テモ活在セル耶穌基督全クニ具ハリ玉フガ故何ノ方ヲ受ケ奉ルトモ唯其一方ニテ缺ルコトナキナリ。

○是ヲ祝聖スルハ彌撒祭内ニ於テ耶穌ノ代理即祭司聖秘表ノ言ヲ唱ヘ奉ルノ時ナリ我々謝式中ニ於テ耶穌ノ寶身ヲ拜受スルナレバ糧ノ肉身ニ合結スル裡靈魂ニモ亦合結シ我々ノ中ニ來住セル賓客ト稱スルモ足ザルベシ尙生命ハ我々ト同一ノ者ナリ耶穌基督ハ我々ノ靈魂ヲ自ノ賜トシテ靈魂ヲ富饒ナラ令聖寵ヲ増殖シ情欲ヲ減少シ遂ニハ永遠ノ

生命ノ誌証ヲ與ヘ玉フ者ナリ。夫天主ノ聖子ニ在ス耶穌基督ヲ我内ニ所有シ奉リ。此ト同
一ノ靈魂ヲハ天主焉ツ忌ミ玉フベキ。然レモ精々豫備ノ上。此謝式ヲ受クベシ。豫備ニ二端
アリ ○靈魂ノ豫備 ○身体ノ豫備 是ナリ。

○靈魂ノ豫備トハ諸大罪ヲ有セズ。信、望、愛、謙、謝ノ心ヲ燃ス可ナリ。

○身体ノ豫備トハ奉受スル前夜子刻ヨリ。毫モ飲食セズ正服ヲ着シ。謹慎スベシ。然レモ若モ
身体疾病アルニ於テハ。只靈魂ノ豫備ノミニテ足ナリ。

○大罪ノ過チ有シ乍ラ受ルニ於テハ。耶穌ノ血肉ヲ飲食ナスハ。聖秘表ノ徳益ヲ蒙ルヲ得
ザルノミナラズ。却テ恐怖スベキ。魔聖ノ所業トナル。蓋シ魔鬼ニ魅セ被タル靈魂ハ。耶穌ヲ

誘引スルヲ以テ。ヨメダスガ仇ノ手ニ耶穌ヲ渡セシ大罪ト均ク無終ノ生命ノ誌証ヲ受ル
ニ代テ。聖パウロノ語ニ依レバ己ガ罪告ヲ喰ム者ナリト。コリント前書十一 此罪ニ落ルモ

リ。寧ロ幾万廻死ヲ凌ニ如カズ。 章自廿七至廿九節

○悔式ノ事

○靈魂ニモ肉身ノ如ク罪ニリシテ生ズル所ノ諸ノ疾病傷害等ニ逢フナリ。夫レ魔鬼ハ間斷
モナク誘引シテ。情欲ヲ惡ノ方ヘ導ク者ナレバナリ。依テ耶穌基督悔式ヲ定メ玉ヘリ。此レ
ハ聖秘表ニシテ。洗式以後ノ罪科ヲ赦スノ者ナリ。

○耶穌基督之ヲ定メ玉フ時。使徒ニ曰ク。汝等聖氣ヲ受ベシ。汝等人罪ヲ釋トキハ釋ケ締メル
時ハ締マル者ナリ。聖ヨハノン傳福音書 廿章自廿一至廿三節

○主教祭司ハ威使徒ヨリ此權ヲ讓ラレシ故ニ。正ニ其ノ豫備ヲ爲セシ者ニ。赦ヲ與フル時ハ。

使徒ノ如ク耶穌ニ代テ。人罪ヲ免ス者ナリ。斯ク主教祭司ニ人罪ヲ赦スノ權力有ルハ。是ハ
勿論品級式ニ因テナリ。然レトモ惟此ノ品級ノミニテハ。未タ人ニ悔式ヲ授ケルニ足ラズ。

何奈トナレハ。悔式ノ砌ハ。主教祭司ハ靈魂ノ判者ニシテ。恰モ世ノ判司ト一般ナリ。蓋シ
彼等其辭令証ヲ受テシ時ハ。人民ヲ判スルノ權力アリト雖モ。未タ任地ノ定ラサルハ。一

夫ノ小罪ヲモ判決スルニ當ラズ。只王朝ヨリ委任セラレ、ノ地ニ至テ。自ノ權力ヲ施ス
ヲ得ルナリ。聖公會ニ於テモ亦然リ。總令品級式ノ能徳ヲ所有セル主教祭司ト雖モ。妄リニ

其權ヲ施スコト叶ハス。只聖公會ノ府聽即チ教化皇ヨリ委任サルノ地方ニ至リ。彼所ニ於テ
其民ノ白狀ヲ聽キ。罪科ヲ判決シ。且ツ宣告テ下ステ得ルナリ。是ヲ以テ考フルニ。若モ聖公

會ノ外ニ在リテ。然シテ品級式ヲ受領セル者アルモ。教化皇即チ耶穌基督ノ代理ヨリ。委任
ノ地ヲ定メラレタル者無シ。故ニ若シ人彼等ニ悔式ヲ受クルトモ。其宣告ハ天ニ於テ承諾
セラル事ナキナリ。何如トナレハ。彼ハ偽セ判司ノ如クナレバナリ。
○免赦トハ罪ヲ弛メル宣告ニテ。祭司ハ即判者トナリ。悔庭ニ於テ。尖ヲ陳ベ告ルナリ。人ガ天

主ノ代理ヲナシ。人罪ヲ赦ス事ノ叶テ訝ク思フ者アレド福音書ヲ閱ルニ耶穌地上ニ在ス時人罪ヲ赦シシモ天主ノ位地ニ因ラズ只人ノ位地ニ因テセシテ詳ナリ。斯耶穌只人ノ位地ニ於テモ此權ヲ有シ玉ヘバ何ソヤ人ナル者ニ此權ヲ讓ルヲ能ハザルベキ蓋シ福音ニ見ユ或ル人々床ニ臥タル癱者ヲ與キ來タレリ耶穌彼等ノ信ヲ見テ癱者ニ云ク子ユ安スベシ汝ノ罪赦サレリト或學士等心中ニ謂ラク此人ハ穢瀆ヲ吐ケリト耶穌其ヲ知テ云ク汝等何ソ惡念ヲ含ムヤ汝ノ罪赦スト云ト起テ歩メト云ト執カ易キ人ノ子地ニ於テ人罪ヲ赦ノ權アルヲ汝等ニ示サント遂ニ癱者ニ起テ床ヲ取テ家ニ歸レト云ケレバ起テ家ニ歸レリ又衆人之ヲ見テ奇トシ此如キ權能ヲ人ニ與ヘ玉シ天主ヲ崇メリト聖マテサス傳節八

○此式ヲ受ニ三要素アリ ○痛悔 ○白狀 ○償贖 是ナリ。

○痛悔ノ事

○三要中ノ專要ハ痛悔ニテ若痛悔無ニ於ハ罪ノ免テ蒙ルヲ能ハズ痛悔ハ天主ヲ悼傷令シ
○第一 意内 蓋シ赤心ニ自ノ罪ヲ慘悔スルヲニテ只口先ニ於テ悔業ヲ唱ヘテモ足ラザルナリ

○第二 超性 蓋シ痛悔ハ聖氣ヨリ起サレ信ニ基テ罪ヲ慈悲ムコト也只世ニ於テ罪ノ故ニ耻ヲ懷キ病ヲ發シ損ヲ醸セルニ因テ爲スニ於テハ是眞實ノ痛悔ニハ非ザルベシ。

○第三 悉皆 蓋シニモ違リ爲ク諸ノ大罪ヲ慘悔スル是ナリ如何トナレハ天主ハ一切ノ違逆ヲ悉皆悔ヒザルニ於ハ一罪モ赦サ、ルヲ以テ也。

○第四 最超 蓋シ万端ノ不幸ヲ愁フルニ超テ天主ヲ傷マ令シコト最一悲悔スル是ナリ。

○第一ハ罪ヲ以テ善ノ源ナル天主ヲ傷マシム是ナリ。
○第二ハ罪ヲ以テ耶穌基督ノ死去ノ緣故ニ依ルナリ。
○第三ハ罪我々ニ天樂ヲ失ハ令メ地獄ノ苦痛ニ至ラ令ル事是ナリ。
○痛悔ニ二種アリ ○全悔 ○不全悔 是ナリ。

○全悔ノ事

○全悔トテ罪ヲ痛悔スル事ハ罪ハ天主ヲ傷マ令モノ故之ヲ悔ミ且天主ニ負ハ令ケル所ノ耻メヲ贖ノ爲メ如何様ノコトモ爲スノ思ヲ含ム其基ハ只愛ノミニ依ルナレバ斯全悔アルニ於ハ仮令悔式ヲ受ルヲ得ズモ罪科ノ赦ヲ蒙ル如何トナレバ精々早ク之ヲ受ル望心ヲ含メハナリ。

○不全悔ノ事。

○罪ハ我々ヲ地獄ノ苦中ニ至ラ令ノ故ヨリ起ルノ悔ミナリ。其源多ハ怖畏ニ依ルナレバ只此ノミニテハ悔式ヲ受スハ赦シテ蒙ルヲ能ハズ。悔式ヲ受ルニ赦ヲ希望シテ。天主ヲ愛スルノ門ニ入ラズバ有ヘカラス。悔ト云モ實悔ニテ罪ヲ絶止スル思ヲ加ヘズバアラス。如何トナレバ以後又罪ヲ犯ス心アラバ。悔ト云モ是偽リナレバナリ。痛悔ハ超性ノ賜ニテ。人自カヲ以テ心中ニ之ヲ發スルヲ能ハズ。因テ天主ニ祈リ耶穌ノ合力仰ク可ナリ。

○白狀ノ事。

○白狀トハ我自ラ犯セシ罪ノ赦ヲ蒙ル爲メ。耶穌ノ代理即祭司ニ。甘シテ罪ヲ云ヒ顯スナリ。耶穌基督悔式ヲ建定シ玉ヒ。使徒及ビ相續者ニ。人罪ヲ赦スト締ルノ體ヲ與ヘ玉フ。斯テ苟モ赦ス可ノ機械ヲ組立シニ非ズ。却テ判司ヲ置キ玉ヒシナリ。因テ決斷ヲ宣ザル前事柄ヲ能ク辨明セザルヲ得ズ。人罪ヲ辨明スルニハ。各自ノ白狀ノ外ニ方法ナシ。嗚呼仁慈ナル哉。此判所罪人自ラ訴テ証人ヲ出ス無シ。且法ニ順バ必ズ赦ルサレ。此世ノ判所ト大ニ異ナレバ。大罪ヲ悉皆吐露ス可ナリ。如何トナレバ。一ヲ殘テ他ヲ赦サル事ノ無キナリ。其白狀ヲ正シクシ行ハント欲セハ四ケノ要儀アリ。

○第一 謙遜

是ハ天主ニ背キシヲ深ク愧入リ。其次第ヲ述ヘルニ於テハ。己レニ係リ無

キカ如ク爲スヲナク。又己身ノ譽レノ如クニスルヲナク。却テ判司ノ臺前ニ於ケルガ如ク。謙ニ怖レ謹ム可ナリ。

○第二 短約 蓋シ此ハ無要ノ語言ヲ用ヒサルコト。勿論他人ノ事柄ヲ言フコトセズ。惟己レ計リノ罪ノ點末ヲ詳ニ申ヘルガ爲メノ要言ニ止リ。罪ニ關係ノ無キノ語ハ一切出サ、ルノコトナリ。

○第三 賸白 此ハ綺リ語モナシ。託ケ語モセズ。添語モナサズ。惟己カ身ノ非ナル事ヲハ實ニ非トナシ。斯テ其憶ユル所ノ罪ヲ有体ニ語り。真正ニ述ヘ。聊モ祭司ノ意中ヲ案シ量ル可ラサルコトナリ。

○第四 悉皆 是ハ此レ大罪ヲ一モ殘リ無ク。皆悉ク言ヒ露ハスノコトナリ。夫レ罪ト云フテモ其種類多キ者故。犯シタル種類ニ應シテ白狀ヲナシ。猶且ツ毎ニ其數ヲ逐テモ逐一ニ告ゲ認ヘル可キナリ。

○悔式ノ時一ノ大罪ヲ隠セバ。他ノ白狀セシ罪ノ赦ヲ蒙ルコトヲ得ザルノミナラズ。悔式ヲ犯スガ故。尙茂聖ノ罪ヲ重ヌナリ。故ニ更ニ新ニ告解ヲナシ。曾テ茂聖セシ事ヲ先ニ述ベ。且白狀セシ罪ヲモ復ヒ認ヘ改メザルヲ得ズ。若モ失念シテ罪ヲ言落セシ時ハ悔式ヲ不正ニ行ヒシニ非ザルヲ以テ。後ノ悔式ノ時。只其落セシ罪ノミヲ白狀シテ足ルナリ。

○小罪ハ悔式ノ時ニ白狀ヲ要セザレトモ。白狀セバ大ニ利益トナル。如何トナレバ悔式ニ於テ其赦ヲ蒙リナバ罪ニ應ゼシ罰ヲモ滅セラレ。今ヨリ罪ヲ防ノ力モ増シ。靈魂内ニ聖寵ヲ殖スナレバナリ。

○償贖ノ事

○耶穌ノ聖約ニ悔式ハ洗式以後ニ犯セシ罪ヲ輕重ニ關ラズ。悉ク赦ストアリ。併ラ洗式ハ罪ヲ赦サル時。罪ニ應シテノ罰ヲモ共ニ赦サルトモ。悔式ハ然ラズ。罪ハ赦サレテモ罰ハ赦サレズ。只無終ノ若キハ有終ノ苦ニ轉セラルノミ。詳細ニ云ハ悔式ノ赦ハ地獄ノ苦ヲ脱キ昇天ノ權ヲ得セ令トモ。罪ノ贖ヲ果サレハ天國ニ至ニ堪ヘズ。蓋シ其贖ハ甘テ此世ニ於テシ若然ラザレバ。來世煉獄ニ入テ否トモ果サレテ得ズ。是テ過代ト云フ。故ニ悔式ノ時祭司贖ヲ命スル事アリ。之ヲ勤ルテ特ニ嚴重ニスベシ。如何トナレバ。是ハ悔式ノ一分ニテ。罪ノ贖ヲ取除ク爲メ。大ニ功德アル者ナレバナリ。然レドモ。命セ被タル事業ハ常ニ罪科ノ贖ヲ赦サルニ足ザルヲ以テ。煉獄ノ苦ヲ脱レント欲セバ。尙世ニ於テ自ラ天主ニ他ノ贖ヲ供獻スベシ。嗚ハ祈念。大善施行等ヲ爲シ。又我罪ノ代トシテ憂苦。困難ヲ堪ヘ凌テ是ナリ。斯テモ猶他人ノ身体。寶物。名譽等ニ傷ケシテノ贖ハ。悔式ニ依テ赦サレサルヲ以テ。其贖ヲ赦サレント欲セバ。精々速ニ其贖ヲ行ヒ果スノ思ヲ爲シ。怠リ無ク働クベシ。

○悔式ノ赦ノ後ニ。殘ル所ノ贖ヲハ世ニ於テ悉ク果シ。來世煉獄ノ苦ヲ脱ル。一ノ近道アリ。蓋シ世ニ於テ贖ヲ蒙ル是ナリ。

○贖宥ノ事

○贖宥トハ既ニ赦サレシ罪ノ贖ヲ減シ。又ハ其テ取り除クノ事ナリ。

耶穌基督ノ御苦難ノ功德ハ。是幾百億世ヲ赦テモ尙は無盡ナルモノナリ。聖母マリヤハ一罪モ無シテ。若干善功ヲ積ミ累玉フ。斯ノ滿溢セル功德ハ。即聖公會ノ寶藏ニ有リテ。幾千取リ出ストモ。盡ルコト無ナリ。

○耶穌ノ聖言ニ。汝等地上ニ於テ弛メル所ノモノハ。天ニ於テモ悉ク弛メラル。モノナリト。聖マテテス他福音アルハ。是其權ヲ任シ玉ケルヲ以テノ故。聖公會ハ欲スルニ應シテ。行ヒテ命シ。功德ヲ與フルナリ。其命セラルノ行ヲ守ニ於テハ。贖宥ヲ蒙ル此ニ二種アリ。

○一。分贖宥ト云ヒ。是ハ罪ノ贖ノ一分ヲ宥サル是ナリ。

○二。全贖宥ト稱シテ。罪科ノ贖ヲ全宥サル是ナリ。

○贖宥ヲ蒙ルニ二箇ノ所屬アリ。

○一ハ。止留聖寵ヲ有セスバアラザルナリ。

○二ハ。贖宥ノ爲メ命ヲ受ケテ亦柄ヲ嚴重ニ勤メズンバアラザルナリ。

○ 贖宥ヲ蒙ルハ痛悔ヲ除ク非ズ。只痛悔ヲ以テ罪ノ赦ヲ蒙リ。後尙天主ノ正義ニ順フベキ事ノ不足ヲ補フナリ。

○ 故ニ使ニ應ジテ手近ク蒙ルヲ得ル。贖宥ヲ怠ル可ラズ。又此爲メニ聖公會ヨリ。加ヘラレケル贖宥ノ所業ヲ遂一ニ知ルベシ。

○ 此贖宥ハ煉獄ニ苦ム靈魂ニモ傳ヘラルノ者ナルヲ以テ。彼靈魂ヲ慰メ救ニハ之ニ勝ルノ道ナキヲ知ルベシ。

○ 末油式ノ事。

○ 畢世ノ中ニ一大事ノ時刻ハ末期ノ時ナリ。如何トナレバ。來世ノ幸福禍殃是ニ與ル故ナリ。

因テ聖シヤコボコ順バ。耶穌基督ハ我々ノ善ニ死スルヲ助メ爲メ。一ノ秘表ヲ建立シ五ヘルコアリト。聖シヤコボコ五章十四節。是則末油式ナリ。此使徒ノ語ニ汝等若病アル時ハ。聖公會ノ祭司ヲ

招テ。彼等ハ祈ヲナシ。主ノ名ニ由テ塗ルコアラレバ。信禱ハ病人ヲ救ヒ。主モ此ヲ慰メ。且ツ罪ニアルナレバ免サルベシト。

○ 末油式ハ秘表ニテ。病者ノ靈魂並ニ身体ヲ慰ム爲ニ建定サレケル者ナリ。

靈魂ヲ慰ムトハ。此末油式ヲ以テ靈魂ヲ清メ。誘惑ニ向テ能ク堅固ナラシメ。死ニ至ル時ハ。聖然ト目ヲ閉スカ爲メ。加護ヲ爲セバナリ。

○ 身体ヲ慰ムトハ。此末油ハ苦痛ヲ和ラゲ。且靈魂ノ爲メニ天主善ト思召ス時ハ。全快ニ趣カ令ハナリ。

○ 祭司末油ヲ授ク時。身体ノ諸官ニ聖油ヲ塗ル所以ハ。病者ノ諸官ニ由テ犯シケル罪ヲ赦サレシメ。天主ニ祈ルナリ。此末油ヲ正眞ニ受ルニ二ケノ肝要アリ。○一ハ先悔式ヲ受ケ大罪ノ免テ蒙ルベシ。○二ハ天主ニ痛悔ト希望心ヲ獻シ。聖慮ニ應スル心アルベシ。

○ 此秘表ヲ受ル爲ニハ。命終ニ迫ル迄捨置ヘカラス。大病起ルヤ否ヤ。受ルベシ。氣ノ亂レザル内ニ受ルニ於テハ。靈魂ノ徳益モ多ク。且快復ノ爲トナルコトモ有レバ。精々早ク受ベシ。

○ 別テ病者ノ側ニアル看護人ハ。隔意ナク。勸誘スベシ。然スル時ハ。病者ノ爲ニ無上ノ介抱トナル如何トナレバ。其説誘セザル時ハ。終リナキ福樂ヲ危カラシメバナリ。

○ 品級式ノ事。

○ 何國ニ於テモ。一ノ君王アリテ。國ヲ主宰スルナレバ。之ニ隨順スル民アリ。又其中間ニ立テ中裁スル官吏ナカル可ラズ。官吏ハ君王ノ位權ヲ分配サレ。等級ヲ定メラル者ナリ。此地

上ハ。是耶穌ノ御國ニテ。信徒ハ皆是其民ナレバ。耶穌自ノ中間ニ立テ仲裁スベキ官人ヲ置キ。等級ヲ定メリ。又天主堂ハ耶穌ノ宮殿ニテ。諸官人ハ耶穌ノ聖側ニ侍リ。各々其務ヲ怠ラザ

ルナリ。故ニ耶穌ハ品級式ヲ立玉ヘリ。此秘表ヲ受ケシ者ハ。僧務ノ權ヲ蒙リ。聖然ト其テ行

ノ聖寵ヲ蒙ルモノナリ。

○僧務ハ聖祭ヲ捧ケ人ニ秘表ヲ授ケ天主ノ聖言ヲ説キ明ステ云フ。

○主教ハ全ク僧能ヲ有スル者ナレバ使徒ノ如ク悉ク秘表ヲ授ケ得ルモノナリ。

○祭司ハ主教ノ指揮ニ順ヒ品級ト堅式ヲ除クノ外一切ノ秘表ヲ授ケ得ルモノナリ。以下待徒ト副徒ア待リテ祭壇ニ近ヅキ主教祭司ニ待ス。

○右四等ヲ上級ト稱ス。是ノ以下亦四等アリ。即下級ト稱ス。左ノ如シ。

○第一ヲ隨側ト云ヒ。此權務ハ祭禮ノ時ノ餅酒等ヲ取次燈燭ヲ點來シ壇上ヲ飾ル等ナリ。

○第二ヲ魔儼ト云ヒ。是人ハ聖休ヲ受ル者ノ身ヨリ魔鬼ヲ逐拂フ事ヲ主務トス。

○第三ヲ讀者ト云ヒ。其ノ權務ハ主教祭司祭禮ノ中ニ講説スル聖書ノ一文ヲ朗ニ衆ニ讀聽令ヲ主トス。

○第四ヲ門守ト云ヒ。是ハ聖殿ノ内外ヲ掃除シ祭具ヲ納メ祭禮ニ與ル者ヲ入レ亦招ク爲鐘ヲ鳴シ殿内へ入ニ應セザル人ヲ拒ムヲ主務トス。

○此外一式アリ。除髮ト稱ス之ヲ受ル人ハ聖殿内ニ於テ權務ナケレド世ヲ離レ僧ノ一分ニ入り僧衣ヲ着ケ禮式ノ時ニハ内陣ニ座ヲ占ルノ權ヲ與ヘ被ナリ。

○僧級ニ入ル可モノハ勿論天主ヨリ招カレタル者ノミニテ主教ヨリ撰ハレ斯人々ハ常ニ

天主ノ光榮ヲ世ニ弘メント欲シ。上級ニ昇達セント志シテ畢世純貞ヲ守ル誓ヲ立ルナリ。

○此世ニ於テハ品級式ニ與ヘタル位官ノ貴ニ比スベキ者ナシ。如何トナレバ之ヲ受ルノ人

ハ實ニ天主ノ近臣ニテ。即万王ノ王ノ宮殿ニ待坐スル者ナレバナリ。斯ク天主ニ撰ハレ至

尊ノ宮殿へ招カレ者ハ歡喜シ感謝シ奉テ。直ニ召ニ應ズベシ。兩親及ヒ親族モ之ヲ拒ミ

防ク事ナカレ。

○聖教人等モ皆品級ヲ受シ人ヲ天主ノ近臣トシテ尊敬シ愛慕シテ。靈魂ノ父ノ如クシ。苟モ

其ノ身体品行ニ於テ惡口等ヲ吐ク可ラズ。天主ハ近臣ヲ輕蔑シ。粗畧ニシ。榮譽ヲ害スル者

ニ罰ヲ下スト有レハナリ。

○婚式ノ事。

○婚式ハ聖秘表ニシテ夫婦同寢スルヲ聖清シ。聖教ニ應順シテ以テ相俱ニ營ミ子女ヲシテ

善ク天主ノ聖誠ニ從ハシメ。且撫育スルノ聖寵ヲ與ヘ一方ノ死去スルマデ必ス續クベキ

モノナリ。

○此秘表ノ徳ヲ得ント欲セバ素ヨリ止留聖寵ヲ有スベシ。若モ大罪ノ氣懸リアラハ先ニ悔

式ヲ受ケスハ有ヘカラズ。

○聖公會ハ此秘表ノ規律ヲ正ク立ン爲メ教端ノ法則ヲ設ケリ。因テ其關セズ。妄ニ此式ヲ

受ルニ於テハ。婚姻ヲ結ブトハ。稱セラレザルナリ。如何トナレハ婚姻セノト欲ス者ハ明白ニ其事ヲ辨知セザルベカラズ。故ニ祭司又ハ其代理ニ付テ聞クベシ。此ヲ受ル時祭司ノ前ニ出テ。禮式ニ與ニ於テハ。是幸福ノ至リナレハ。祭司ナクテモ秘表ハ立ナリ。因テ若モ祭司ノ面前ニ出ルヲ難クハ。証者二人ヲ置テ行フベシ。

○婚姻ハ人ノ大事ナレバ。未ク決セサル前子ハ己ガ父母ト協議セシムルハ有ベカラズ。然レモ亦父母タル者モ子ノ意ノ欲セサル婚姻ヲ強テ結バヌニ於ハ。是大ナル犯罪ニテ。今世來世親子トモニ無上ノ不幸ヲ蒙ルナリ。故ニ説諭ハス可ナレハ。何分子ノ心ニ任スベキ者トス。○夫婦ノ義務ハ。互ニ嚴重ニ貞節ヲ守リ。但ニ不足ヲ忍シ。又子女等ヲ教育スルニ基督ノ道ヲ以テスベシ。

○婚姻ハ秘表ニ由テ聖清サルナレドモ。尙是ニ勝リテ天主ノ聖慮ニ適フノ身アリ。蓋シ孤獨純貞ヲ守ル人は是ナリ。彼等ハ身靈トモ全ニ天主ニ供ヘテ。其意念天主ト。受造物トニ跨リ分クザレバナリ。聖ハケロコリント人前書七章自卅二節至卅三節。三卅八節。聖マテオ十九章自十一至十二節。

○祈禱ノ事

○聖秘表ハ。其行能ニ由テ聖寵ヲ生シ。聖寵ヲ得ル爲メニハ第一ノ近道ナレドモ。是ハ只時ニ

依テ受ル事ノ能フノミナリ。尙其餘ニ聖寵ヲ得ル道アリテ。此ハ常時行フ事ヲ得ル。蓋シ祈禱是ナリ。

祈禱トハ。我心魂ヲ天主ニ供獻シ。天主ヲ敬拜シ。天主ニ感謝シ。斯テ我需用ノ事ヲ上伸シ。聖寵ヲ願ヒ求ルノコト也。

○祈禱ノ時ハ。我レ天主ト言談シ。天主ヲ我王トシテ。欽崇シ。我父トシテ。希望シ。我親友トシテ。心置ナク。談話シ奉ル者ナレバ。天主モ亦我々ノ言語ヲ聞テ。倦ズ。我々ノ言語ヲ厭フヲ無ナリ。祈禱ハ。是靈魂ノ食物ニテ。其香煙天主ノ尊前ニ至リ。其聖例ニ香ル。嗚呼。樂ヒ哉。此事我々ノ欲スルニ應シテ。天國ノ王ニ見ヘ欲スルニ順テ。此王ト俱ニ言談シ奉ルヲ得ル。却テ世王ノ宮門ニ守兵ヲ置キ。妄ニ人民ノ入ヲ禁ズルトハ。大ニ異ナル。

○祈禱ニ二種アリ。○一ハ念禱ト。○一ハ口禱ト。是ナリ。

念禱ハ。音聲ヲ發セズ。唯意中ニ念スルヲ云ナリ。勿論天主ハ。我々ノ意中ヲモ通見シ玉フ者ナレバ。我々ノ需用ヲ知ニ。言語ヲ要シ玉ハズ。

○口禱ハ。音聲ヲ發シ。言語ヲ以テスルヲ云フ。是勿論念禱ヲ離ルヲ能ハシ。如何トナレハ。意中ニ無キ事ヲ口ニ伸ヘ現スハ。是虛偽嘲哂ナルヲ以テ。恰モシユダ人ノ如シ。我主彼等ヲ指テ云ク。此民ハ唯舌口ヲ以テハ。我ヲ敬拜スレドモ。心ニ於テハ。却テ我ヲ遠離スルモノナリト。

聖マテオス傳福音書十五章八節

○我々需用物ヲ天主ニ發音セストモ。天主之ヲ與與ス可ナレド。每常斯クナシ玉ハズ我々ノ
所求ヲ待チ玉フナリ。嗚ハ父母子女ノ欲スル物品ヲ知ヒ其乞ヒ求メヲ待テ之ヲ與フガ如
シ。

○祈禱ハ誠ニ必要ノモノニテ之ヲ行ハスハ靈魂内ニ止留聖寵ヲ保有シテ罪惡ヲ防グコト能
ハズ。故ニ地獄ニ陥ルアリ。因テ耶穌ハ祈禱ノ鑑ヲ遺シ我々ニ之ヲ行フ可クヲ勸メ玉ヘリ。
聖ルカス傳福音書十八章一節

○我々間斷無ニハ跪座モ合掌モ禱文ヲ誦スルモ。是皆能ハザレドモ平常ノ諸工ヲ天主ニ捧
ク。聖意ニ叶ハ令ノ思ヒヲ懷キテ。營務ヲナシ心魂ヲ天主ニ供獻シ奉ルコト能フベシ。因テ不
斷斯ノ心ヲ離サザルニ於テハ。休息。飲食。睡眠等皆是祈禱トナルナリ。

○斯ノ如クセバ聖教人ノ營務ハ不斷ノ祈リニ適フトレド。尙事義ニ依テ特別ニ祈リ。大ナル
事業ヲ潰メ。倒來ノ危難ヲ防ク可ク時アリ。例セバ朝ニ於テハ。其日ノ發初及ヒ營業ヲ捧ケ
テ以テ入用ノ聖寵ヲ所求シタニ於テハ。終日天主ニ與ヘラレタル慈恩ヲ稱謝シテ。尙其夜
ノ守護ヲ請ヒ求メ。食前ニハ糧ヲ祝聖シ玉ハントテ。天主ニ乞テ將コ之ヨリ發ス所ノ能力
ヲシテ正シク使用セ令ノ事ヲ祈リ。食後ニ於テハ天主我々ニ糧ヲ賜ヒテ。肉身ヲ生存令ノ

補益ト爲シ玉フノ事ヲ禮謝シ危難ニ逢フノ時ハ其ヲ防ノガ爲ニ祈リ。誘惑ノ到ル時ハ之
ニ克ベキ合力ヲ求メ。病ヒ發スル時ハ其苦ヲ堪ヘ。凌グ力ヲ祈リ。若モ天主ノ聖慮ニ依ラハ
全快ヲ得セ令メ。又死期ノ至リシナレハ息絶ル迄テ。聖寵ニ離レズ。永續令メ賜ラントテ祈
リ求ル等はナリ。

○我々天主ニ祈リザニセバ。天主必ズ聞入レ玉ハルナリ。耶穌ノ約束ニモ。汝等求メニ與ヘラ
レン。聖マテオス傳福音書七章七節。汝等我名ニ依テ父ニ願ハバ必ズ與ヘラレント。聖ヨハアノ傳福音書
云然レ此約束。如キ効驗ヲ得ノコトヲ欲シテ。祈ニ於テハ五種ノ要アリ。蓋シ注意。謙遜。希
望。正意。不絶是ナリ。

○注意ヲ以テ祈ルトハ。即我々天主ニ談話スルノ事ナルヲ覺ヘ。己ガ言フノ事ニ注意スルヲ
云フ。嗚ハ祈禱ノ時放ニ心ヲ散ラス。是天主ヲ輕ノスルナリ。

○謙遜ヲ以テ祈ルトハ。我々ハ即賤キ者ニテ。天主ノ恩寵ヲ蒙ルニ堪ユ可キ身ニアラザルヲ
知り。天主ニ救ハレ天主ニ聽入ラルノ事ハ。唯是天主ノ仁憐ニ由テナルヲ覺リ辨ヘルヲ云
ナリ。

○希望ヲ以テ祈ルトハ。天主ハ即チ我々ガ願ノ物ヲハ。降シ與フルノ權能ノアルト。又聽承玉
ハルノ哀憐アルヲ思ヒヤリ。主ノ約束セシ事ハ。必ズ叶ヘラルト信シテ之ヲ希望シ奉ルヲ

云ナリ。

○正意ヲ以テ祈ルトハ我々此世ノ財寶ヲ欲セズ只天主ノ光榮ヲ世ニ弘メン爲メ自身及ヒ他人ノ靈魂救ヲ蒙ルニ相ヒ當ルノコトヲ願ヒ求ムルナリ。嗚ハ放蕩ヲ行ンガ爲メ財寶名譽ヲ得ンガ爲メ知性ヲ祈ル等ノコトヲセサルヲ云フ。

○不絶ヲ以テトハ我々倦憊モセズ失望モセズ不審モ起サズ其聽入ノ有マデ續テ祈ルヲ云フ。蓋天主我々ノ願ヲ聽入ントノ約束ハ有レドモ曾テ其期限ヲ立テシコ無ケレハ久シク猶預シ長シ祈求セ令コ有リ。是我々ノ信仰ヲ試ミン爲ナリ。

○右ノ如ク五種ノ要ヲ具シテ祈ニ於テハ遂ニハ必ズ求メ得ル事疑ヒ無ナリ。如何トナレバ。正實ナル祈求ハ能ク天主ノ御心ニ克テ天主ヲ伏セ令ガ如クナリト。舊約ヨブエ。耶蘇ノ聖言ニモ願ユ與ヘテレン。探セユ見出サレン。叩ケユ開カレント。聖マテチス傳福音有ガ如シ。故ニ我々常ニ祈リテモ意ノ如クコナラサルガ若キハ。是必ズ正シキ祈リニ非ザルヲ以テナリ。又ハ靈魂ノ徳益トナラデ却テ災ヒトナルヲ以テナリ。

○主ノ誦ノ事。

○祈禱ハ斯ク肝要ナルヲ以テ耶穌基督ハ一ツ其鑑ヲ垂レ玉ハザルヲ得ズ。即チ此ガ爲弟子ニ曰ク。汝等祈禱セヨ。祈禱スル時ハ斯ノ如クスベシト。聖ルカス傳福音云々。書十一章二節。

天ニ在マス我等ノ御父御名ハ尊ハレ玉ヘ知治シテ來ラセ玉ヘ。天ニ於テハ思召儘ナルガ如ク地ニ於テモ在ラセ玉ヘ。日々ノ食糧ヲ今日我等ニ與ヘ玉ヘ我等ガ他ニ免ヌガ如ク我等ノ罪ヲ赦シ玉ヘ。我等ヲ試ニ入レ玉ハズ却テ兇惡ユリ脱シ玉ヘ。亞孟。聖マテチス傳福音。書自九至十三節。

○是ハ此天主聖子耶穌基督自ラ口授シ玉ヒケルニテ最モ勝レル所ノ祈禱ナリ。其文甚ク簡約ニシテ只七端ナレト。天主ニ祈願スベキノ事ヲ皆悉ク含藏セリ。

天ニ在マス我等ノ御父。
○初端ノ言ヲ見テモ明ニ正理ノ祈法ナルコト示セリ。蓋シ我等ノ意目ハ此ノ地上ヨリ登リ。此世界ノ事ヲ指措キ希望ヲシテ偏ニ天ノ方ヘ趣カ令ム可ナリ。如何トナレバ彼所ハ我ガ本國ニテ我ガ父ト呼ビ奉ル天主ノ光榮特ニ輝クノ所ナレバナリ。

○又我々が談語シ奉ル所ノ者ハ即我々自ノ子ノ如クニ愛顧シ玉ハルノ御方ニテ。是世國ノ主ニ非ズ。又世國ノ王ニ非サルナリ。
○自ラ我々ニ生命ヲ與ヘ且保護シ獨子ヲシテ兄弟ヲ令尙其國ヲ護ラントシ玉フ。是只我一人ノ父ニアラズ。全ク万民ノ公父ナレバ。普天下ノ人兄弟ノ如クナリテ俱ニ之ヲ敬愛シ俱ニ祈願シ奉ル可モノナリ。

○此誦七求ヲ含ミ。上三端ハ天主ニ關シ。下四端ハ我々ニ關ス。

凡ソ父ニ孝愛スルノ子等ハ、自ノ利益ヲ慮ルコトナシ。後ニシテ必ッ父ノ事ヲ心ニ懸クナリ。我々耶穌ヨリ教授サレタル。禮文ヲ用ル時ハ斯ク自ノ需用ヲ後ニシ。先ヅ天主ノ光榮ヲ慮リ玉ハランコト祈ル可ナリ。御名ハ尊ハレ玉ヘ。

○我々斯ノ言ヲ用テシテ。我天主ハ彌々世上ニ知ラレ敬愛サレ拜伏サレ尊崇サレ玉ハソ事ヲ祈求シ奉リ全世界ノ人民各々眼ヲ天主ニ向ケ。天主ニ祈呼シ。御名ノ聞ユル毎ニ万物皆平伏シ。欽崇シ奉ランコト欲スルナリ。知治シテ來ラセ玉ヘ。

各人皆天主ヲ奉^レ己ガ造主ナリト顯揚シ。其ノ教訓ニ應順シ。其ノ禁誡ヲ奉守シ。世國ニ於テハ。天主ノ律法ノ他ニハ。正實ナル律法ノナキ事ヲ覺リ。各國ノ律法ヲシテ之ニ模倣サ^レン事ヲ求ム。爾成ルニ於テハ。實ニ此世ハ天主國トナルナリ。是即我々ノ靈魂ヲ司リ。我々ノ思念^ハ言語^ヲ爲^シ行^ハ指揮シ。後ニハ天ノ光榮ノ中ニ入レテ。自ラト俱ニ位ニ在ラ令玉フモノナリ。是ハ實誠ノ天主國ニテ。我々遂ニ彼所ヘ至ラン事ヲ希フナリ。天ニ於テハ思召儘ナルガ如ク。地ニ於テモアラセ玉ヘ。

○天ニ於テハ。天使及ヒ聖人等天主ニ奉順シテ。觀樂シ。其至少ノ聖慮ニモ應順スルナリ。嗚ハ

日月星辰ハ。少モ天主ノ聖意ニ離レズ。其ノ指令サレタル度ヲ戀フガ如シ。然テ唯人ノミ天主ノ聖意ニ違逆スルヲ以テ。我々ノ願ヒハ天主万民ヲシテ心魂ヲ感覺セシメ。聖意ヲ奉スルノ方ヘ傾カ令ノ事ヲ請フナリ。斯ナルノ時ハ。地ニ於テモ天ニ於ケルガ如キ聖慮トナル。蓋シ我々天主ノ計ヒニ由リテ。當來スル所ノ幸福。又ハ災殃ニ欽伏シテ。忝ク受ケ奉ラント欲スコトナリ。

日々ノ御養ヒテ今日我々ニ與ヘ玉ヘ。

我々此語ヲ用テ。我々靈性ト肉性ヲ續カ令ノ需用ヲ求メルナリ。靈魂ノ生命ハ即聖寵ニテ。之ヲ有スレバ永續セ令。尙且増殖セ令ノ方法ヲ賜ヒ。若モ失フコトナレハ速ニ取戻スノ方法ヲ供ヘ玉ハソ^レ事ヲ請ヒ。願フ。嗚ハ我心中ニ善念ヲ發シ。善望ヲ起シ。秘表。謝式ヲ受ベキノ便リヲ得セ令^{コト}祈ナリ。斯ク養魂物ヲ祈求シテ。次ニ養身物ヲ祈求ス。蓋シ世財ヲ欲スルコト身分ニ相應シテシ。靈魂救ヒテ蒙ルノ障害トナラサランコト要ス。我ガ需用ヲ求ムルモ。一向天主ノ指令ニ順ヒ。只其日ノ入費ノミヲ願フベシ。夫レ天主ハ我々ガ毎日其方ヘ趣テ好ミシ玉ヘハナリ。全能ナル天主。聖父ハ蓋シ過キ去ル日毎ニ於テモ。我々ノ需用ヲ供ル爲メ。充分ノ能力アルト。之ヲ承諾スル爲メ。充分ノ善良アルト。覺ラ令玉ヒ。其權位盡ル無ク。其善良疲ル。無ク。我々ハ皆是其子ナルガ故。敢テ明日ヲ聖慮セズ。全ク聖慮ニ任ス可シ。

我等ガ人ニ赦スガ如ク。我等ノ罪ヲ免シ玉ヘ。

○我々天主ニ罪ノ赦ヲ蒙ラント欲セハ。先他ノ己ニ負ヒケル罪ヲ赦サスバアラズ。既ニ耶穌ノ聖言ニ汝兄弟ト不和アルヲ覺ヘハ。獻物ヲ壇下ニ置キ。往テ兄弟ト和睦シ。後ニ來テ供獻セヨト。聖マテウス傳福音書第五章廿三節。因テ我々他人ヲ憐ニ應シテ天主ノ憐ミヲ蒙ル。

○天主ニ我罪ヲ忘レ玉ハラシ事ヲ願フニハ。前以テ恨ミ憤リ仇ヲ報フ心ヲ一切斷ツベシ。但シ自ノ權自ノ徳ヲ損害サレ。又ハ攻撃セラルニ當テ。之ヲ防ギ拒ムヲ禁ズルニ非ズ。唯人ヨリ害ヲ受テ之ニ報ヒテ爲スト。將タ人ニ損害ヲ蒙ムフ令メト欲テ禁スナリ。

○我々在世中ハ。試ミニ逢ザルヲ得ズ。蓋シ人世ハ常ニ戰爭ヲ事トスレバナリ。我々ヲ攻撃スル仇敵ハ。則チ魔鬼ト。色身ト。世俗ノ三ツナリ。我々若シ自力ニ依テセハ。見込ノ無キ者ナレバ。天主ニ祈リ。我怯弱ヲ助ケ。我ヲ倒スノ試ミニ當テザラシ事ヲ願フ。嗚ハ魔鬼我ニ向ヒ謀計ヲ施スニ。其能力無ニ滅シ。我情ト感覺ヲ縛リ彼ニ欺カレザラ令。終ニ此世ノ財寶名譽。輝榮ニ炳滅ナル。便リヲ避ケ。天主ニ離レザラ令シ事ヲ求ムナリ。

却テ兇惡ヨリ救ヒ玉ヘ。

○天主諸ノ試シテ除カザルハ。是真ノ惡ニ非ズ。只其ニ陷ルノ危キニ至ラ令メ玉フノミ。眞ノ

惡ト云フハ。罪ノ外ニ有ニ非ズ。蓋シ我々ヲシテ天主ニ遠離シ。我々ヲシテ靈魂ノ生命ヲ失ヒ。地獄ニ葬ラ令ム者ハ。罪ノ外ニハ有ラザレバナリ。夫レ惡ハ幾重ニモ防ガズンハアルベカラズ。故ニ天主ニ祈願ズル時ハ。全シ之ヨリ救ハレン爲メ。魔鬼ト。色身ト。世俗ノ試テ。一切超越スル様ノ御合力ヲ賜ハラシ事ヲ求メ。又同シ此所ニ在テ。形苦ヲ悉ク遠ザケン事ヲ願フナリ。即チ病苦。貧乏。耻辱等ナレハ。是ハ全ク惡ニ非ザレバ。天主ノ聖慮ニ於テ斯ノ如キ試ハ。我靈魂ノ益ナルト思ヒ。之ヲ堪ヘ凌グ聖寵ヲ願ヒ。以テ此事ハ重テ惡トナラズ。却テ功德トナラシ様ニ願フナリ。

亞孟トハ。エブレテ語ニテ。其意斯如ク在ラト云フ義ナリ。聖人ノ會ニ只一人。禱文ヲ誦シ。連座ノ者其畢ル時。同音ニテ亞孟ト應ズルハ。首誦者ト同意同心ニテ。言語ハ發セザレド。同シ祈テ天主ニ捧ゲン事ヲ示スナリ。又一人祈ル時ニ亞孟ト云フハ。斯一言ヲ以テ前ノ祈リ言ヲ。悉ク操返ス意ニテ。願望ヲ更ニ立直シ。此語ニ含メ。一言ニテ顯スナリ。

○天使禮言禱。

天主及ヒ其御子。我々ノ主耶穌基督ヲ。眞實ニ愛敬シ奉ル者ハ。其母トナラシ。聖女ヲモ愛敬セズンハ有ベカラズ。聖母マリヤヲ愛敬セザル者ハ。其御子即耶穌ノ兄弟。コアラズ。故ニ

正實ナル聖教人ハ。初メヨリ熱心聖母ニ事ハテ。其從者トナリ。其爲ニ立テ波クル祝日ヲ快
ク守リ需用ノ時ノ保護ヲ求メ。常ニ甘ンシテ。謝ト。愛ノ貢稅ヲ納メ奉ルベシ。
○聖マリヤニ上申スベキ誦經ノ中。最モ勝レルハ。是天使禮言禱ナリ。斯ク名ケシ以所ハ。
天使ガブリエル發顯シテ聖マリヤ天主ニ撰ハレ。其母トナル可キヲ告ケシ時ニ出シタ
ル語ナレハナリ。

○其次ノ句ハ。則チ聖マリヤノ親族。エリザベト。天主ノ御言即聖子ヲ孕ミ玉ヘル聖マリヤ訪
見ノ爲メ來臨セ被シ時ニ。發セシ語ナリ。又其次ノ句ハ。一千四百年前ノ頃聖公會ニ於テ添
ヘ加タル語ナリ。其文左ノ如シ。

聖寵充滿玉フマリヤ御身ニ御禮ヲ爲シ奉ル。御主御身ト俱ニ在マス御身ハ。女人ノ中ニ於テ
尊シ在マス。聖ルカス傳福音 又ク御胎内ノ御子耶穌モ尊ク在マス。聖ルカス傳福音 天主ノ御
母聖マリヤ。惡人ナル我等ノ爲メニ。今モ最期ノ時モ願ヒ玉ヘ。亞孟。
天使聖マリヤニ告テ曰ク。聖寵充滿玉フマリヤ御身ニ御禮ヲナシ奉ル。御主御身ト俱ニ在
スト云々。

○天使初テ人ニ交通セシハ。即原罪ヲ犯シケルアダムエリヲ地堂ヨリ放逐ノ時ナリ。今ハ大
天使降臨シテ。罪ヲ犯ケル兩祖ノ子孫ナル處女ニ平伏シ。敬禮ヲ尽シ。己ガ身ニ勝ルノ事ヲ

舉ゲシハ。聖寵充滿シテ。主是ト俱ニ在マス故ナリ。蓋シ此童貞ハ最初ヨリ天恩ニ充滿サレ。
天主ノ恩澤ニ溢レ在トノ意ナリ。天下ノ人々祖先アダムノ受シ勘當内ニ生レ。思ハズ知ラ
ズ。天罰ニ覆ハレ。皆チ原罪ニ染メラル。然レモ只此一人ハ特別ノ免シテ以テ。原罪ノ垢穢ナ
クニ孕リ玉ヘリ。若モ素ヨリシテ。天主ノ仇敵即魔鬼ノ奴隷ヲリシナハ。爭カ無罪天使ニ勝
ルヲ得ベキ。是レ初ヨリ衆天使ニ超勝セル義正ノ容ニ造ラレ。天主諸徳ヲ以テ其靈魂ヲ
飾リ自ノ聖寵ニ由リテ愉快ニ之ニ住ヒ玉ヒ。將ク天主聖子。其胎内ニ於テ肉身及ビ靈魂ヲ
取り全ニ居住ナレ玉フガ如シ。故ニ天使ノ言ニモ。主汝ト俱ニ在マスト云ヘリ。

○斯ク玄妙ナル事ノアルヤ否。聖マリヤ直ニ親族エリザベトノ許ニ至リケレバ。彼レ其天主
聖子ヲ胎孕シ玉ヘル者ノ來レルヲ見テ敬慕ニ奪ハレ。天光ニ照ラサレ。且又自ノ胎ニ孕リ
アル子。即將ク洗者シヨアンナル者。已ニ救主ノ在マスタ感シ。腹内ニ動踊スルヲ覺ヘ。聲ヲ
發シテ曰ク。汝ハ諸女ノ中ニ於テ尊ク在マス。又御胎内ノ御子耶穌モ尊ク在スト。蓋世界ノ
初ヨリ。其終ルマデ。汝ニ比類スベキ女ナシ。汝ハ蒙ル所ノ聖寵ニ由テ。諸女ニ超ヘ勝リ。特ニ
胎内ニ孕リシ所ノ聖者ニ由テ秀ルナリ。夫レ此聖者ハ。諸人ニ尊崇セラルノミナラズ。万國
モ亦是ニ由テ恩惠ヲ蒙ル。此ハ是レ一切ノ恩ノ源泉ナル者ナレハナリ。依テ万代汝ヲ稱シ
テ福者ト呼ヒ奉フン。

聖マリヤハ天主性ナル母ニハ非ズ。然レモ天主ノ母ト号スベキ者ナリ。如何トナレバ其生
ミシ所ノ子ハ。即天主ニテ在マス故ナリ。

○耶穌基督ハ。肉身ト靈魂ト天主性ト相ヒ合シテ。一自コテ在ス事ハ。我輩肉身ト靈魂ノ一ナ
ルガ如シ。仮令女人子ヲ産ム。ニ於テ其靈魂ハ生マズモ。母ト呼デ理ニ適ヘルニ異ナラズ。聖
マリヤハ。唯耶穌ノ人性ヲノミテ生ミシカドモ。其子天主ナルヲ以テ。天主聖母ト稱ズベキ
ナリ。

○我々はニ依頼シテ。現今及ビ命終ノ時モ。爲メニ傳達ヲ求ムルナリ。我々罪人ナレバ。天主ハ
其願ヲ聽入ルノ儀メ無シ。却テ退クルノ權アリ。蓋シ我々常ニ甘シテ。其仇敵トナリケレバ
ナリ。之ヲ逐シテ聖母ハ全シ聖寵ヲ得テ。聖意ヲ煩ハス汚レ無ナリ。仮令造ラレ者ニテ。自ハ
我々ノ罪ヲ救ヒ。地獄ヨリ救ヒ出スノ權能ナシト。子ニ祈テ我々ヲ救ヒ。救ハシ事ヲ求ムニ
於テハ。子ハ母ニ否ムノ道ナシ。如何トナレバ我々其側ニ至ラシ爲メ。聖母ニ頼ム事ヲ第一
ニ好シユヘハナリ。

○斯ノ保護ハ。常ニ無シハ有ベカクズ。夫レ我等ハ魔鬼ト。色身ト。世俗ノ試誘ニ襲撃セラルノ
者ナレバ。若シ聖寵ノ保護ナキ時ハ。忽チ天主ニ違逆スルニ至ル。故ニ日々聖マリヤニ依頼
シテ我々ノ爲メ。天主ニ祈ラシ事ヲ求ムナリ。別テ最大ノ危難ト。肝要ノ時。即命終ノ時ハ。魔

鬼一層努力シ。我々ヲ天主ニ離レ令テ。自ノ在地へ誘ヒ落サント謀ルナリ。將テ其時ハ。病ノ
爲メ祈願スル暇ナシ。身體靈魂俱ニ痛苦ニ促マリ。堪ヘ忍ヒ難クレバ。日々我身ノ事ヲ我慈
母ニテ我判司ノ母ナル方ニ頼ミ。命終ノ時若モ祈禱スルヲ能ハスモ。又其念慮ヲ起サトル
事アルモ。我々ヲ願ミ玉ハラシ事ヲ預メヨリ願ヒ奉ルナリ。

○正誤

- 六 丁表十二行 (待)ハ侍ノ誤リ
- 九 丁裏五行 (頃)ハ傾ノ誤リ
- 卅七 丁裏十四行 (荷)ハ苟ノ誤リ
- 卅九 丁裏十一行 (歸)ハ婦ノ誤リ
- 四十四 丁裏十一行 (マユット)ハマユットノ誤リ
- 五十四 丁裏十四行 (被)ハ彼ノ誤リ
- 五十六 丁裏十四行 (荷)ハ苟ノ誤リ
- 五十九 丁裏十三行 (五節)ハ五章ノ誤リ
- 六十五 丁裏三行 (爲)ハ無ノ誤リ
- 六十五 丁裏十行 (聽)ハ聽ノ誤リ
- 六十九 丁裏四行 (副從)ハ副侍ノ誤リ

聖諭

明治十六年二月廿二日御届
定價廿五錢
全 年全月廿八日刻成

大阪府士族

編輯兼出版人
小嶋準治

大阪府下西區本町三番町
十七番地住

